

まちづくり3ヵ年計画

# 串本町第2次実施計画

平成22年度～平成24年度

串 本 町

# 目次

串本町実施計画策定の基本方針	5
----------------	---

串本町実施計画策定の基本方針	5
財政収支見通し（一般会計）	7

第1次実施計画成果目標達成状況	9
-----------------	---

## ・災害に強い町づくり

防災	11
消防	15

## ・安心のある町づくり

医療	17
福祉	18
保健	31
国民健康保険	34
公営住宅	36
公共交通	37
交通安全・防犯	38

## ・人を育てる町づくり

学校教育	40
生涯教育	42
国際交流	46

## ・働く喜びのある町づくり

農業	47
林業	48
水産業	48
商工業	52
観光	52
企業誘致	55

．自然と共生する町づくり	
ごみ・し尿処理	5 6
火葬場	5 6
道路整備	5 7
水道事業	5 8
下水道事業	5 9
地籍調査	5 9

．協働の町づくり	
広報公聴	6 0
行財政運営	6 0

施策体系別計画	6 1
---------	-----

．災害に強い町づくり	
防災	6 3
消防	7 3

．安心のある町づくり	
医療	7 8
福祉	7 9
保健	1 0 0
国民健康保険	1 0 3
公営住宅	1 0 6
公共交通	1 0 9
交通安全・防犯	1 1 0

．人を育てる町づくり	
学校教育	1 1 2
生涯教育	1 1 6
国際交流	1 2 4

．働く喜びのある町づくり	
農業	1 2 5
林業	1 2 7
水産業	1 2 8
商工業	1 3 3
観光	1 3 5

企業誘致	139
. 自然と共生する町づくり	
ごみ・し尿処理	140
火葬場	143
環境保全	144
水道事業	145
下水道事業	146
地籍調査	148
. 協働の町づくり	
情報通信体系	149
広報公聴	150
行財政運営	151



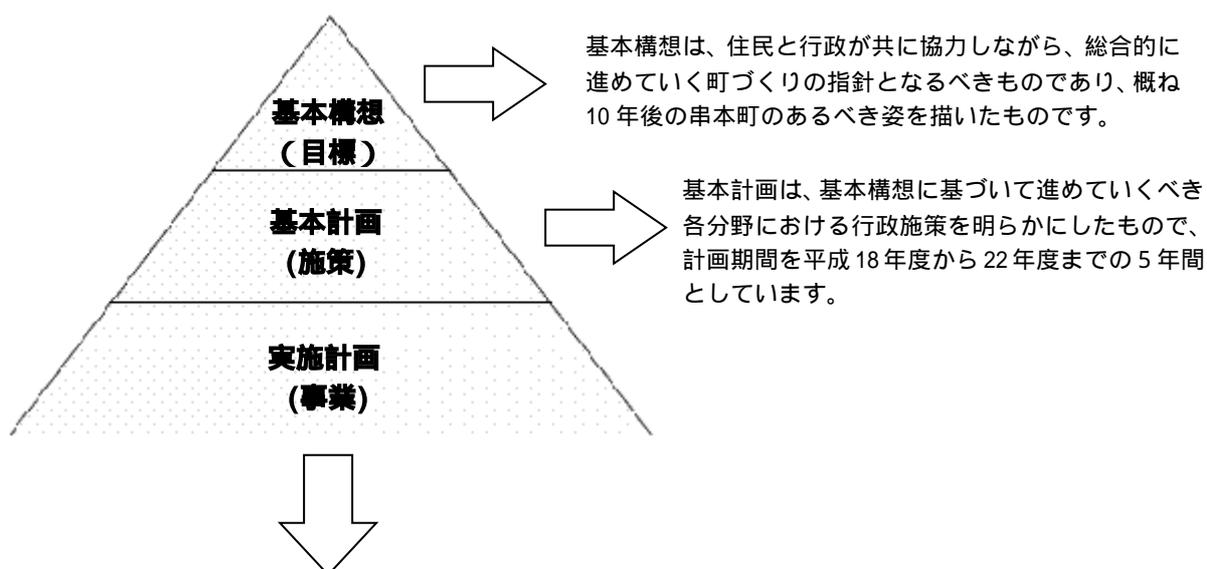
# 串本町実施計画策定の基本方針

## 1. 実施計画策定の目的

この実施計画は、「串本町長期総合計画」の中で「基本計画」として掲げた諸施策を計画的・効果的に実施するために、事業内容や実施年度などを具体化し、計画期間における事業展開を明らかにするために策定するものです。

## 2. 実施計画の位置づけ

実施計画は、町の総合計画（基本構想、基本計画、実施計画によって構成される）の中で、次のとおり位置づけられます。

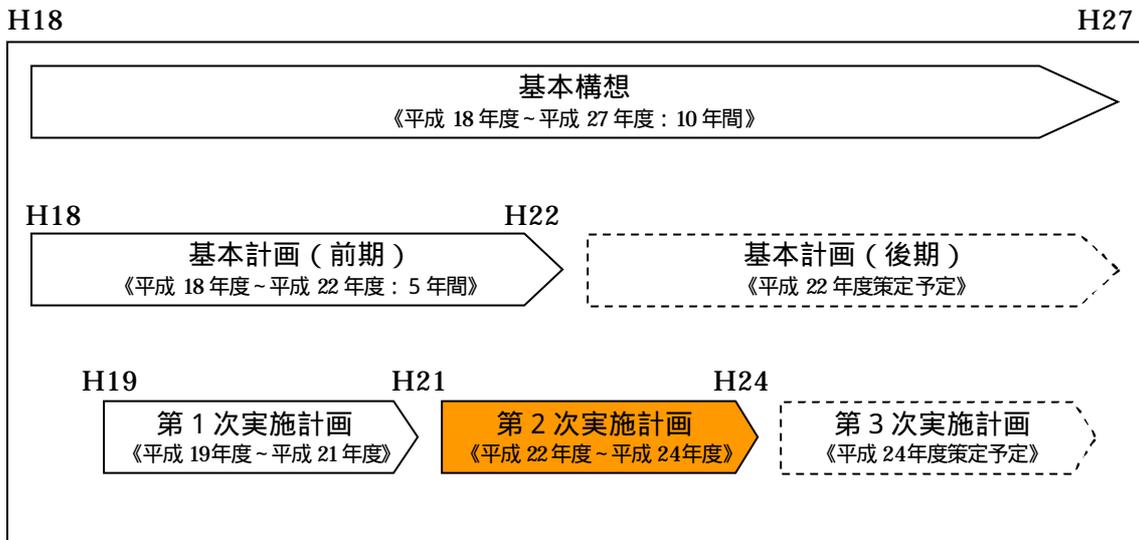


実施計画は、基本計画に示した基本的方向・目標や施策展開に基づいて、計画期間に実施する主要な事業を示す計画です。実施計画は、3カ年の具体的な施策事業の計画として予算編成や事業実施の指針としての役割をもっています。

- 1) 第2次実施計画の計画期間は平成22年度から平成24年度までの3年間とし、事業量や事業費を可能な限り年次別に明示し、主要な施策の道筋を明らかにします。
- 2) 今後3カ年の財政収支の予測を行い、計画事業の実現性を確保します。
- 3) 計画としての一貫性を保ちながら、社会経済情勢の変化に的確に対応するため、平成24年度に第3次実施計画（平成25～27年度）として改定を行います。

### 3. 実施計画の期間

第2次実施計画の計画期間は平成22年度（2010年度）から平成24年度（2012年度）までの3年間です。基本構想及び基本計画の計画期間との相関関係は下図のとおりとなります。



### 4. 実施計画の対象とする事業

実施計画は、町の財政負担を伴う主要な事業を対象とします。ただし、財政負担を伴わない事業の中でも、町づくりの推進姿勢を明らかにするために事業展開を示す必要があると考えられるものについては、計画の中へ盛り込むこととします。

## 財政収支見通し（一般会計）

### 歳入

（単位：千円）

区分	平成 22 年度	平成 23 年度		平成 24 年度	
		金額	伸率	金額	伸率
自主財源	2,433,767	2,651,489	8.9%	2,375,935	- 10.4%
町税	1,530,723	1,523,636	- 0.5%	1,488,751	- 2.3%
繰入金	122,222	400,644	227.8%	138,498	- 65.4%
使用料及び手数料	142,683	141,539	- 0.8%	140,395	- 0.8%
その他	638,139	585,670	- 8.2%	608,291	3.9%
依存財源	7,562,752	7,816,141	3.4%	5,896,415	- 24.6%
地方交付税	4,236,834	4,006,761	- 5.4%	3,941,235	- 1.6%
国、県支出金	987,617	955,280	- 3.3%	712,180	- 25.4%
町債	2,104,300	2,620,100	24.5%	1,009,000	- 61.5%
その他	234,000	234,000	0.0%	234,000	0.0%
歳入合計	9,996,518	10,467,630	4.7%	8,272,350	- 21.0%

### 歳出

（単位：千円）

区分	平成 22 年度	平成 23 年度		平成 24 年度	
		金額	伸率	金額	伸率
人件費	2,073,430	2,035,951	- 1.8%	2,005,276	- 1.5%
退職手当を除く人件費	1,811,527	1,803,800	- 0.4%	1,744,546	- 3.3%
物件費	1,062,213	1,064,056	0.2%	1,033,132	- 2.9%
維持補修費	90,475	89,570	- 1.0%	88,674	- 1.0%
扶助費	587,524	588,351	0.1%	589,179	0.1%
補助費	2,454,866	2,496,837	1.7%	1,242,975	- 50.2%
公債費	1,250,012	1,261,721	0.9%	1,213,929	- 3.8%
積立金	5,188	204,519	3,842.2%	204,519	0.0%
投資及び出資金・貸付金	16,097	15,936	- 1.0%	15,776	- 1.0%
繰出金	934,382	933,505	- 0.1%	934,419	0.1%
普通建設事業費	1,260,766	1,490,771	18.2%	741,961	- 50.2%
災害復旧費	49	49	0.0%	49	0.0%
予備費	0	0		0	
歳出合計	9,735,002	10,181,266	4.6%	8,069,889	- 20.7%

財政計画（平成 21 年 10 月作成）より



# 第1次実施計画 成果目標達成状況

## 【成果目標達成度】

- 0% . . . . . 目標達成に向けた検討を行うことができなかった。
- 25% . . . . . 目標達成に向けた検討は行ったが、具体的な取組みに至らなかった。
- 50% . . . . . 目標達成に向け、一部、具体的な取組みを行った。
- 75% . . . . . 目標達成に向け具体的な取組みを行い、概ね目標を達成したが、諸条件により一部については達成できなかった。
- 100% . . . . . 目標通りに達成できた。

担当課名は平成 21 年度の名称で表示しています。



・災害に強い町づくり

防災

事業名		避難路整備事業			担当課	総務課（防災対策室）	
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度	
平成 19 年度 10 箇所 平成 20 年度 8 箇所 平成 21 年度 未定		町内各地から提出されている要望箇所全てについては、用地等の関係で一部実施できなかった部分もあるが、できる範囲での整備はほぼ実施された。 平成 19 年度 12 箇所 平成 20 年度 9 箇所 平成 21 年度 5 箇所				75%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計		
		6,589	8,295	5,132	20,016		
財源 内訳	国・県支出金	1,266	4,386		5,652		
	一般財源	323	509	332	1,164		
	その他	5,000	3,400	4,800	13,200		

事業名		備蓄品(食糧・毛布・ブルーシート)購入事業			担当課	総務課（防災対策室）	
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度	
毎年、備蓄食糧 3,000 食を購入。毎年、毛布・ブルーシート各 100 枚を購入。		平成 19 年度 食糧 3,000 食、毛布・ブルーシート各 100 枚購入 平成 20 年度 食糧 3,000 食、毛布・ブルーシート各 100 枚購入 平成 21 年度 食糧 3,000 食、毛布・ブルーシート各 100 枚購入 予定通り購入できたが、今後は県の被害想定による避難者数と比較して、備蓄数がこれでよいか検討が必要になってくる。				100%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計		
		1,139	1,090	1,321	3,550		
財源 内訳	国・県支出金						
	一般財源	1,139	1,090	1,321	3,550		
	その他						

事業名		一般住宅耐震診断耐震改修事業			担当課	総務課（防災対策室）	
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度	
毎年、一般住宅 70 戸の耐震診断、20 戸の耐震改修を実施する。		平成 19 年度 耐震診断 30 件、耐震改修 1 件 平成 20 年度 耐震診断 30 件、耐震改修 1 件 平成 21 年度 耐震診断 30 件、耐震改修 1 件				25%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計		
		1,920	1,920	1,920	5,760		
財源 内訳	国・県支出金	990	990	990	2,970		
	一般財源	930	930	930	2,790		
	その他						

事業名		ブロック塀等撤去等補助事業		担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
各地区の避難路沿いの危険なブロック塀を撤去。		予算額に比べ利用実績が少ない。 危険なブロック塀は、各地区には存在するが、自己負担額の問題もあり、なかなか実績があがっていない。 平成19年度 ブロック塀撤去3件、植栽・簡易フェンス設置0件 平成20年度 ブロック塀撤去2件、植栽・簡易フェンス設置0件 平成21年度 ブロック塀撤去0件、植栽・簡易フェンス設置0件			25%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		158	139	150	447
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	158	139	150	447
	その他				

事業名		自主防災組織活動補助事業		担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
自主防災組織については、長期総合計画に明記しているとおり、組織率100%を目標とする。		現在自主防災組織は76.89%（世帯比率）規約無しで活動をしている団体を含む場合は、90.33%である。地域の事情もあり、目標とする100%は達成できなかった。しかし、今後も組織率については100%を目標とし活動支援を行っていききたい。			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		400	2,556	133	3,089
財源 内訳	国・県支出金	120	231	20	371
	一般財源	280	2,325	113	2,718
	その他				

事業名		転倒防止金具取り付け工事業		担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
21年度末までに、全ての幼稚園・保育所、小学校、中学校のピアノ等の大型楽器について金具取り付けを終了させる。		目標となる大型楽器について、取付工事は完了した。 （グランドピアノ・アップライトピアノ・エレクトーンなど、77台に設置） 平成19年度 幼稚園・保育所 平成20年度 幼稚園・小学校 平成21年度 中学校			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,611	2,408	1,123	5,142
財源 内訳	国・県支出金	460	1,090	533	2,083
	一般財源	1,151	1,318	590	3,059
	その他				

事業名	田原区防災資機材補助事業			担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
田原区防災資機材の充実化。		田原区が要望している資機材については、概ね整備できたと考える。			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		2,998			2,998
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	2,998			2,998
	その他				

事業名	情報伝達施設整備事業			担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成 20 年度 本庁舎に衛星電話を設置 平成 21 年度 分庁舎に衛星電話を設置		平成 20 年度 本庁舎に設置 平成 21 年度 分庁舎に設置			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
			250	250	500
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源		250	250	500
	その他				

事業名	避難誘導表示板設置事業			担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成 20～21 年度中に、旧串本地区へ各年度 50 箇所、計 100 箇所の避難誘導表示板を設置する。		平成 20 年度は県補助金の交付を受けることができず、平成 21 年度からの実施に変更。 平成 21 年度に橋杭地区へ 17 基を設置。			50%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
				1,685	1,685
財源 内訳	国・県支出金			842	842
	一般財源			842	842
	その他				

事業名	町有施設耐震診断及び改修事業			担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成 27 年度までに耐震化率 100%を達成する。		平成 20 年度 串本保育所 3 棟 西向保育所 1 棟 平成 21 年度 町立体育館 1 棟 古座児童館 1 棟 串本保育所 1 棟（第 2 次診断実施）			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
			2,016	5,292	7,308
財源 内訳	国・県支出金		601	1,003	1,604
	一般財源		1,415	4,289	5,704
	その他				

事業名	洪水ハザードマップ作成事業	担当課	総務課（防災対策室）	
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成20年度中に洪水ハザードマップを作成し、各世帯に配布する。	平成20年度 2,000部作成。流域世帯に配布。  当初は12,000部（全世帯）作成予定であったが、作成対象が古座川、鬮野川及び田原川の3河川であり、3河川流域の住民への配布に変更したため、作成部数が2,000部となっている。			100%
事業費（千円）	H19	H20	H21（見込）	合計
		1,455		1,455
財源 内訳	国・県支出金	970		970
	一般財源	485		485
	その他			

事業名	津波避難タワー建設事業	担当課	総務課（防災対策室）	
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
地域の要望があり、建設地があれば建設する。	平成18～19年度 田並・田原津波避難タワー建設 その後は建設要望書提出がなかった。 現在の設置数：4基（堀笠嶋・西向・田並・田原）			75%
事業費（千円）	H19	H20	H21（見込）	合計
	41,190			41,190
財源 内訳	国・県支出金	20,000		20,000
	一般財源	1,090		1,090
	その他	20,100		20,100

事業名	西の岡避難路整備事業	担当課	総務課（防災対策室）	
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成21年度に特定利用斜面地（西の岡）への避難路を整備する。	平成21年度 小学校グラウンドから造成地までの避難階段を整備。  図書館から造成地までの避難路については、造成工事が遅れたことにより、21年度までの実施はできず、今後はまちづくり交付金以外の財源を確保し、実施を行う。			50%
事業費（千円）	H19	H20	H21（見込）	合計
			7,690	7,690
財源 内訳	国・県支出金		2,178	2,178
	一般財源		312	312
	その他		5,200	5,200

事業名	出前講座『東南海・南海地震に備えて』事業	担当課	総務課（防災対策室）	
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
住民の防災意識の高揚	平成19年度 8団体で実施（参加者244名） 平成20年度 8団体で実施（参加者289名） 平成21年度 3団体で実施（参加者396名）			75%
事業費（千円）	H19	H20	H21（見込）	合計
				0
財源 内訳	国・県支出金			0
	一般財源			0
	その他			0

消防

事業名	消防施設整備事業			担当課	消防本部
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
老朽化した、消防資機材を更新し消防力の強化及び、消防団員の士気高揚を図る。		平成 19 年度 西向分団 2 部の小型動力ポンプを和歌山県消防防災施設整備費補助金で購入。 平成 20 年度 西向分団 2 部の小型動力ポンプ普通積載車を和歌山県消防防災施設整備費補助金で購入。 平成 21 年度 和深分団小型動力ポンプ軽積載車及び小型動力ポンプを和歌山県消防防災施設整備費補助金で購入。			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,179	3,817	3,161	8,157
財源 内訳	国・県支出金	438	801	966	2,205
	一般財源	741	16	95	852
	その他		3,000	2,100	5,100

事業名	消防防災センター建設事業			担当課	消防本部
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
防災センターの規模、建設場所の選定について町防災部局と協議しながら、先進地の視察を行い、補助金等財源確保計画及び建設計画を策定する。		平成 21 年度 庁内検討委員会を設置。9 月に岐阜県恵那市消防本部、滋賀県東近江市愛知郡消防組合消防本部を視察。			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
				58	58
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源			58	58
	その他				

事業名	各種研修への派遣事業			担当課	消防本部
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
救命士を増員し、さらなる救命率の向上を図る。潜水隊員の技術、知識の向上を図る。		平成 19 年度～21 年度までに救急救命士を 3 名養成。 平成 19 年度・21 年度で潜水技術研修 2 名派遣。			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		2,777	2,543	2,729	8,049
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	2,777	2,543	2,729	8,049
	その他				

事業名	高規格救急車整備事業			担当課	消防本部
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
高規格救急車及び高度救命処置用資器材を整備し、さらなる救命率の向上をはかる。		平成 21 年度に国の地域活性化・生活対策臨時交付金で、古座消防署の高規格救急車、高度救命処置用資機材を購入。			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
				20,637	20,637
財源 内訳	国・県支出金			9,864	9,864
	一般財源			454	454
	その他			10,319	10,319

事業名	消防水利整備事業			担当課	消防本部
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
現在の水利状況を考慮し、全町的な適正配置・整備に努める。		平成 20 年度 大島地区に消火栓 1 基設置。 平成 21 年度 船瀬漁港整備事業で潮岬地区消火栓 2 基、防火水槽 1 基を整備。			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
			919	7,630	8,549
財源 内訳	国・県支出金			3,815	3,815
	一般財源		919		919
	その他			3,815	3,815

・安心のある町づくり

医療

事業名	新病院建設事業		担当課	企画財政課(新病院建設準備室)	
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
<p>両病院を統合新築し、診療圏における地域医療の拠点病院として、地域住民が安心して生活できる基盤整備を行うとともに、併せて施設の効率的な配置による行政効率の向上を図り経費の節減に繋げる。</p>	<p>( )は事業費 単位：千円</p> <p>平成 19 年度 ・ 現有医療機器調査等費 (3,360)</p> <p>・ 基本設計費 (10,290)</p> <p>平成 20 年度 ・ 総合コンサルティング費 (12,993)</p> <p>・ 実施設計費 (19,068)</p> <p>平成 21 年度 ・ 総合コンサルティング費 (5,631)</p> <p>・ 設計照査 (審査支援及びコスト縮減案作成)費 (6,825)</p> <p>・ 変更設計費 (4,095)</p> <p>・ 用地購入費 (313,890)</p> <p>・ 設計意図伝達業務費 (4,000)</p> <p>・ 施工監理費 (10,000)</p> <p>・ 建設工事費 (500,000)</p> <p>新病院の開院が1年6カ月の遅れ</p> <p>【開院】</p> <p>平成 22 年 5 月 (マスタープラン) 平成 23 年秋頃 (平成 22 年 3 月現在)</p> <p>【要因】</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ マスタープランの策定協議に時間を要した。</li> <li>・ 都市計画法の改正により、平成 19 年 11 月から病院事業についても開発行為の許可を要することになり、造成工事に関しても、調整池など工事内容の見直しが必要となった。</li> <li>・ 実施設計時より、議会からも建設費圧縮の意見が強く、また平成 21 年 4 月に就任した田嶋町長の将来負担軽減の公約により、建設費圧縮のため設計を見直した。</li> </ul> <p>達成度は事業費の執行割合から算出した。</p> <p>890,152/4,077,493 21.8%</p>			25%	
事業費 (千円)		H19	H20	H21 (見込)	合計
		13,650	32,061	844,441	890,152
財源内訳	国・県支出金	8,505	12,993	174,631	196,129
	一般財源	145	68	10	223
	その他	5,000	19,000	669,800	693,800

福祉

事業名	隣保館デイサービス事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>社会福祉法の改正（第二種社会福祉事業を行う施設化）による総合センター（隣保館）の位置付け「地域福祉推進のモデル施設」として、田子～和深地区の65歳以上の元気老人の在宅福祉サービスを行う施設を目指して、町社会福祉協議会との協議を重ね、平成16年9月より実施している。参加者間に仲間意識が芽生え実施日を楽しみにしている。</p>		<p>地域住民の社会的絆が弱まりつつある中で、社会福祉協議会、ボランティア等と様々な連携図り、社会福祉施設としての隣保館で「隣保館デイサービス事業」を実施することにより、地域住民の相互交流が図られ、人権に関する相互理解が深まった。</p> <p>【実績】 講座回数（参加人数）</p> <p>平成19年度                      日常生活訓練 49回（684人） 更生相談 5回（70人）                      創作・軽作業 43回（590人） その他 36回（518人）</p> <p>平成20年度                      日常生活訓練 47回（612人）                      創作・軽作業 39回（508人） その他 44回（581人）</p> <p>平成21年度                      日常生活訓練 46回（497人） 更生相談 2回（24人）                      創作・軽作業 44回（479人） その他 34回（369人）</p>			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		2,634	2,595	2,664	7,893
財源 内訳	国・県支出金	1,908	1,908	1,984	5,800
	一般財源	726	687	680	2,093
	その他				

事業名	串本町社会福祉協議会助成事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>地域福祉の増進に同協議会の果たす役割は大きいので、毎年応分の助成を行っていく。</p>		<p>社会福祉協議会は、地域のさまざまな地域福祉関係者によって構成され、社会福祉法に基づき社会福祉活動を支援する中立的で公共性の高い民間団体である。同協議会が、営利、非営利、公的を問わずさまざまな個人・団体などの協働によって、地域の多様なニーズや福祉課題に応え、行政施策へつなげる公民協働の場を提供する役割は重要である。</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		30,602	30,602	30,602	91,806
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	30,602	30,602	30,602	91,806
	その他				

事業名	民生委員児童委員協議会助成事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>地域福祉の増進に同協議会の果たす役割は大きいので、毎年応分の助成を行っていく。</p>		<p>民生委員児童委員協議会は、民生委員法第24条に基づく自主的な組織であり、活動の拠点であるといえる。地域住民の利益や権利を守り、地域福祉の増進を図るため、常に住民の立場に立った活動が一層求められている。組織的、計画的な活動の実践とともに、個人情報やプライバシー保護に十分配慮しながら相談・支援活動を行っている。</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		6,035	6,035	6,035	18,105
財源 内訳	国・県支出金	4,707	4,707	4,707	14,121
	一般財源	1,328	1,328	1,328	3,984
	その他				

事業名		串本町シルバー人材センター助成事業		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
同人材センターについては、助成期間内を終了する20年度末までに組織の強化、経営の安定化が図られることを期待する。それまでの間、応分の助成を行っていく。		<p>高齢者の就業拡大を図るため、高年齢者就業機会確保事業実施要領に基づく事業の補助を実施する市町村に対し、和歌山県補助金等交付規則及び小規模シルバー等育成事業費補助金交付要綱に基づき補助金を交付。</p> <p>【実績】</p> <p>平成 18 年度</p> <p>就業延人員 3,737 人 就業延時間 19,912 時間</p> <p>受託件数 587 件 事業収入 20,081,659 円</p> <p>平成 19 年度</p> <p>就業延人員 4,749 人 就業延時間 21,393 時間</p> <p>受託件数 769 件 事業収入 22,812,845 円</p> <p>平成 20 年度</p> <p>就業延人員 6,141 人 就業延時間 28,153 時間</p> <p>受託件数 978 件 事業収入 28,326,480 円</p> <p>平成 21 年度</p> <p>就業延人員 6,426 人 就業延時間 28,113 時間</p> <p>受託件数 979 件 事業収入 28,044,003 円</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,000	1,000	500	2,500
財源 内訳	国・県支出金	500	500		1,000
	一般財源	500	500	500	1,500
	その他				

事業名		敬老会事業		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
本事業を通じ、長寿を祝福する住民意識の高揚と老人福祉の向上につながることを期待し、継続実施する。		<p>敬老会については、町内の各区・婦人会等により毎年各地区にて開催している。敬老会記念品についても、敬老会開催時に各区等で対象者に配布していただいているが、一部について住民票を置いたまま町外の施設に入所されている方や、長期入院中の方等について配布できていないものがある。</p>			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		5,299	5,343	5,465	16,107
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	5,299	5,343	5,465	16,107
	その他				

事業名	緊急通報装置貸与事業	担当課	保健福祉課	
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
本事業により、1人暮らしの不安を少しでも払拭し、住み慣れた地域で安心して生活していただけことを期待し、継続実施する。	平成19年度	設置13件	撤去29件	75%
	平成20年度	設置15件	撤去15件	
	平成21年度	設置17件	撤去23件	
事業費(千円)	H19	H20	H21(見込)	合計
	1,431	1,535	1,535	4,501
財源内訳	国・県支出金			
	一般財源	1,431	1,535	1,535
	その他			4,501

事業名	介護予防・地域支え合い事業	担当課	保健福祉課	
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
本事業により、老人一人暮らし、老人のみの世帯又はそれに準ずる世帯に属する高齢者及び身体障害者等の食生活の援助、寝具類等の衛生管理等を通して安否確認や生活習慣及び対人関係に対する指導、在宅での生活支援を行う。住み慣れた地域で安心して生活できるよう今後も継続実施する。	生活管理指導短期宿泊事業(ショートステイ)については、平成19年度以降の利用がないが、緊急を要する場合の対応として、継続実施が必要であると考えている。 配食サービス及び寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業については、的確なサービスの実施がなされている。			100%
事業費(千円)	H19	H20	H21(見込)	合計
	9,262	6,895	7,412	23,569
財源内訳	国・県支出金			
	一般財源	9,262	6,895	7,412
	その他			23,569

事業名	介護保険事業計画策定事業	担当課	保健福祉課	
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
策定した計画に基づき、要介護高齢者等が、必要なサービスを利用し、住み慣れた地域で安心して生活ができる地域ケアの充実を図る。	平成20年度に介護保険事業計画等策定委員会を設置。第4期介護保険事業計画を作成。作成に当たっては、広く住民の意見を反映できるようアンケート調査「串本町介護保険に関する調査」を実施した。また、住み慣れた地域で安心して生活ができる地域ケアの充実を図るよう介護(介護予防)サービス及び地域支援事業の目標量を設定した。			100%
事業費(千円)	H19	H20	H21(見込)	合計
		1,905		1,905
財源内訳	国・県支出金			
	一般財源		1,905	1,905
	その他			

事業名		潮岬町営住宅改修及び火災報知器設置事業		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成 18 年度～21 年度 住宅改修 4 棟（各年 1 棟）実施 平成 19 年度 火災報知器設置 4 棟（20 戸）実施		住宅改修 4 棟 平成 18 年度 C 棟 887,250 円 平成 19 年度 A 棟 1,153,050 円 平成 20 年度 D 棟 1,252,650 円 平成 21 年度 B 棟 1,257,000 円（予算額） 火災警報器設置 4 棟（20 戸） 平成 19 年度 278,560 円			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,432	1,253	1,257	3,942
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	1,432	1,253	1,257	3,942
	その他				

事業名		障害者就労支援施設通所交通費補助事業		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
少額の障害年金、作業工賃で生活する障害者にとって、通所に係る経費の負担軽減となる事業であるため、今後も継続して実施していく必要がある。 町単独事業として実施しているが、利用者が増加しており、補助金等を模索する必要がある。		通所に係る経費を負担することにより、利用者の経済的な負担を軽減。  【利用者】 平成 19 年度 19 人（エコ工房四季） 7 人（いなほ作業所） 1 人（わかば園作業所） 平成 20 年度 19 人（エコ工房四季） 7 人（いなほ作業所） 3 人（ひまわり作業所） 1 人（わかば園作業所） 平成 21 年度 21 人（エコ工房四季） 7 人（いなほ作業所） 3 人（ひまわり作業所）			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,544	1,594	1,393	4,531
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	1,544	1,594	1,393	4,531
	その他				

事業名	障害者就労支援施設利用者負担金助成事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成 19～20 年度までの事業。国の特別対策事業により、平成 20 年度以降、利用者負担上限月額が更に約半額程度に引き下げられることから、平成 21 年度以降の実施については、当町と同様に実施している新宮・東牟婁圏域市町村と協議する必要がある。		<p>新宮・東牟婁圏域市町村と協議の結果、平成 21 年度から平成 23 年度まで事業を継続実施。利用者の経済的な負担を軽減。</p> <p>【利用者】</p> <p>平成 19 年度 18 人（エコ工房四季）7 人（いなほ作業所） 1 人（わかば園作業所）</p> <p>平成 20 年度 21 人（エコ工房四季）7 人（いなほ作業所） 2 人（ひまわり作業所）1 人（わかば園作業所）</p> <p>平成 21 年度 21 人（エコ工房四季）7 人（いなほ作業所） 2 人（ひまわり作業所）</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		581	375	255	1,211
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	581	375	255	1,211
	その他				

事業名	コミュニケーション支援事業(地域生活支援事業)			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>コミュニケーションを図ることが困難な人を支援する事業であり、家庭生活及び社会生活において手話通訳等により意思伝達を円滑にし、社会参加を促進する上において、今後も継続して実施していくことが必要である。</p> <p>通訳内容で見ると、医療機関受診のための通訳派遣依頼が多く、これは高度な技術を要する通訳であり、専任通訳者ならびに養成講座の充実を図る必要がある。</p>		<p>コミュニケーションを図ることが困難な人（主に聴覚障害の人）に手話通訳者を派遣し、公共機関や医療機関での通訳を実施。</p> <p>平成 19 年度 通訳者 2 名、利用者 3 名、利用回数 39 回</p> <p>平成 20 年度 通訳者 4 名、利用者 2 名、利用回数 57 回</p> <p>平成 21 年度（見込） 通訳者 2 名、利用者 2 名、利用回数 58 回</p> <p>事業費は相談支援事業費分を含む</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		5,110	5,230	5,230	15,570
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	2,683	2,683	2,683	8,049
	その他	2,427	2,547	2,547	7,521

事業名		相談支援事業(地域生活支援事業)		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
障害者からの相談に応じて必要な情報の提供及び助言、その他の障害福祉サービス利用支援を行うことは、地域生活を維持していく上で最も重要な機能であることから、今後も継続して実施していくことが必要である。		障害児者相談・生活サポートセンター「とも」(串本町上田原)と障害児者相談センター「ゆず」(新宮市)に業務委託して実施。(新宮東牟婁圏域の広域で実施) 電話や訪問で相談に応じ、関係機関との連絡調整や、障害福祉サービス利用の支援を実施。  平成 19 年度 (障害児者相談・生活サポートセンター「とも」) ・延べ利用者 1,627 名(圏域計)内 1,154 名(串本町) (障害児者相談センター「ゆず」) ・延べ利用者 1,632 名(圏域計)内 27 名(串本町) 平成 20 年度 (障害児者相談・生活サポートセンター「とも」) ・延べ利用者 2,288 名(圏域計)内 1,553 名(串本町) (障害児者相談センター「ゆず」) ・延べ利用者 3,037 名(圏域計)内 111 名(串本町) 平成 21 年度 ・平成 20 年度と同等の利用者が見込まれる  事業費はコミュニケーション支援事業費分を含む			100%
		事業費(千円)		H19	H20
		5,110	5,230	5,230	15,570
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	2,683	2,683	2,683	8,049
	その他	2,428	2,547	2,547	7,522

事業名		日中一時支援事業(地域生活支援事業)		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
障害者の処遇改善及び介護者の介護負担の軽減や社会参加のために必要であることから、今後も継続して実施していくことが必要である。		障害者の日中における活動の場を提供し、社会に適應するための訓練や見守りを行い、日常的に介護している家族の一時的な休息の場の確保につなげた。  平成 19 年度 (実利用者) 22 名 (利用事業所) 古座あさかぜ園、にしき園、串本町社会福祉協議会、障害児者支援センター虹 平成 20 年度 (実利用者) 20 名 (利用事業所) 古座あさかぜ園、にしき園、杉の郷、障害児者支援センター虹 平成 21 年度 平成 20 年度と同様の利用が見込まれる			100%
		事業費(千円)		H19	H20
		3,735	11,583	9,149	24,467
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	934	2,896	2,289	6,119
	その他	2,801	8,687	6,860	18,348

事業名		移動支援事業(地域生活支援事業)		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
歩行が困難な障害者の社会参加の促進には移動の保障が重要とされ、車いす利用者が公共交通機関で移動することは困難なためリフトカーでの移動が最も効果的であることから、今後も継続して実施していくことが必要である。		<p>屋外での移動に困難がある障害児者に対し、外出のための移動支援を実施。</p> <p>平成 19 年度 (実利用者) 3 名 (年間総利用時間) 127 時間</p> <p>平成 20 年度 (実利用者) 8 名 (年間総利用時間) 436 時間</p> <p>平成 21 年度(見込) (実利用者) 6 名 (年間総利用時間) 555 時間</p>			100%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		731	2,931	3,764	7,426
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	183	733	941	1,857
	その他	548	2,198	2,823	5,569

事業名		日常生活用具給付等事業(地域生活支援事業)		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
日常生活用具の給付・貸与を受けた障害者が住み慣れた地域での生活を継続できるようになり、障害者の自立・社会参加に大いに貢献していることから、今後も継続して実施していくことが必要である。		<p>日常生活用具の給付・貸与をすることにより、障害者や家族の経済的な負担を軽減。</p> <p>平成 19 年度 給付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・介護、訓練支援用具 4 件</li> <li>・自立生活支援用具 3 件</li> <li>・在宅療養等支援用具 3 件</li> <li>・情報、意思疎通支援用具 5 件</li> <li>・排泄処理支援用具 456 件</li> </ul> <p>平成 20 年度 給付実績</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自立生活支援用具 3 件</li> <li>・在宅療養等支援用具 1 件</li> <li>・情報、意思疎通支援用具 3 件</li> <li>・排泄管理支援用具 530 件</li> <li>・住宅改修 2 件</li> </ul> <p>平成 21 年度</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・20 年度と同等件数が見込まれる</li> </ul>			100%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		5,130	5,380	5,753	16,263
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	1,283	1,345	1,439	4,067
	その他	3,847	4,035	4,314	12,196

事業名		障害者自立支援給付事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。		<p>障害者及び障害児がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を実施した。</p> <p>平成 19 年度 給付実績 (対象者延人数) ・障害福祉サービス費等 1,938 人 ・自立支援医療費 53 人 ・補装具費 57 人</p> <p>平成 20 年度 給付実績 (対象者延人数) ・障害福祉サービス費等 2,077 人 ・自立支援医療費 25 人 ・補装具費 53 人</p> <p>平成 21 年度 ・平成 20 年度と同様数が見込まれる</p>			100%	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		195,408	207,979	285,883	689,270	
財源 内訳	国・県支出金	146,094	159,213	214,412	519,719	
	一般財源	49,314	48,766	71,471	169,551	
	その他					

事業名		串本町心身障害児奨学金支給事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
障害者の生活の安定を図る上で必要な事業であるため、今後も継続して実施していく必要がある。		<p>平成 19 年度 18 名 平成 20 年度 18 名 平成 21 年度 18 名</p>			100%	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		280	280	280	840	
財源 内訳	国・県支出金					
	一般財源	280	280	280	840	
	その他					

事業名		串本町心身障害児福祉年金支給事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
障害者の生活の安定を図る上で必要な事業であるため、今後も継続して実施していく必要がある。		<p>平成 19 年度 46 名 平成 20 年度 44 名 平成 21 年度 45 名</p>			100%	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		1,327	1,252	1,317	3,896	
財源 内訳	国・県支出金					
	一般財源	1,327	1,252	1,317	3,896	
	その他					

事業名	串本町心身障害児福祉手当支給事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
障害者の生活の安定を図る上で必要な事業であるため、今後も継続して実施していく必要がある。		平成19年度	7名	平成20年度	7名
		平成21年度	6名		
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		314	291	256	861
財源内訳	国・県支出金				
	一般財源	314	291	256	861
	その他				

事業名	串本町身体障害者等福祉年金支給事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
障害者の生活の安定を図る上で必要な事業であるため、今後も継続して実施していく必要がある。		平成19年度	325名	平成20年度	332名
		平成21年度	328名		
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		9,317	9,442	9,602	28,361
財源内訳	国・県支出金				
	一般財源	9,317	9,442	9,602	28,361
	その他				

事業名	串本町地域福祉計画策定事業			担当課	保健福祉課	
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
県内及び近隣市町村の策定状況を勘案し業務を進める。		地域福祉計画の位置づけ：社会福祉法第107条  本計画の位置づけは地方公共団体の自治事務であり、義務規定ではないが、この規定に基づき各市町村では「地域福祉計画」の策定を進めることになる。  県下の策定状況(30市町村) 策定済：12市町村 新宮・東牟婁管内 策定済：0			0%	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
					0	
財源内訳	国・県支出金				0	
	一般財源				0	
	その他				0	

事業名	串本町障害福祉計画策定事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>全てのライフステージにおいて、全人間的復権を目指すリハビリテーションと、障害者が健常者と同等に生活し活動する社会を目指すノーマライゼーションとの二つを基本理念とし、障害者の自立と社会参加を一層推進するため、社会全体のシステムを障害者にとって利用しやすいものに、ひいては全ての人々にとって利用しやすいものへと変えていく、バリアフリーの社会を目指す。</p>		<p>平成 18 年度に策定された第 1 期計画（計画期間：18 年度～20 年度）におけるサービス見込み量等を見直し、第 2 期計画（計画期間：21 年度～23 年度）を策定。</p> <p>平成 20 年度            ・策定項目の見直し            ・計画書の印刷製本</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
					0
財源 内訳	国・県支出金				0
	一般財源				0
	その他				0

事業名	地域生活支援事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>障害者自立支援法において、コミュニケーション支援事業、移動支援事業等が市町村の必須事業として位置づけられ、それぞれの障害者が地域で自立した生活を営むうえで重要なものであり、地域の特性等に応じて柔軟に実施していく事業として今後も継続して実施していく必要がある。</p> <p>財源は、人口割と実績割に基づく統合補助金のため、将来的には補助額が低減することが予想される。</p>		<p>障害者の自立した地域生活を支援するために下記の事業を実施。</p> <p>1. 相談支援事業            2. コミュニケーション支援事業            3. 日常生活用具給付等事業            4. 移動支援事業            5. 日中一時支援事業            6. 地域活動支援センター事業</p> <p>1～5については平成 18 年度以前から実施。（実績詳細は P.22～24 に記載）            6については、平成 20 年 7 月から実施。</p> <p>平成 20 年度            （実利用者） 3 名            （利用事業所）ひまわり作業所            （事業費） 857,700 円</p> <p>平成 21 年度            （実利用者） 3 名            （利用事業所）ひまわり作業所            （事業費） 1,460,880 円</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		15,163	26,526	26,028	67,717
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	5,817	14,417	10,119	30,353
	その他	9,346	12,109	15,909	37,364

事業名	福祉タクシー事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
高齢者の障害者手帳申請が増加しているため、福祉タクシー券の利用者も増加している。新たな公共交通体制の構築として、コミュニティバスの運行や貸切タクシーなどが検討されているので福祉タクシーについてもあわせて検討する必要がある。		平成 19 年度実績			100%
		利用回数 1,844 件 237 名 1,001,950 円 印刷製本費 48,300 円			
		平成 20 年度実績			
		利用回数 1,751 件 230 名 950,900 円 印刷製本費 85,680 円			
事業費（千円）		平成 21 年度実績（見込）			100%
		利用回数 1,760 件 240 名 1,000,000 円 印刷製本費 88,080 円			
		平成 19、20、21 年度については、目標を達成できている。			
		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,050	1,003	1,100	3,153
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	1,050	1,003	1,100	3,153
	その他				

事業名	へき地保育所運営適正化検討事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
特に園児減少が激しく、厳しい運営が続く田並・有田・錦富保育所については、統廃合も選択肢に入れて、次の事項について検討を重ね、20 年度末までに一定の方向付けを行いたい。 < 検討課題 > 園児の受入施設について（統合新施設の建設、既存町営保育所・幼稚園での受入） 職員の処遇問題について 地元調整ほか なお、大島保育所については、園児数 20 人程度で推移するため、当分の間は現状維持できるものの、今期間内に将来的な方向付けを行う。		【委員会開催】			75%
		第 1 回 平成 19 年 11 月 27 日			
		第 2 回 平成 20 年 2 月 20 日			
		第 3 回 平成 20 年 9 月 2 日 第 4 回 平成 20 年 11 月 27 日			
事業費（千円）		【委員】			75%
		18 名（各保育所長、各保育所保護者会代表、学識経験者、教育委員会代表）			
		【進捗状況】 平成 20 年度に、園児の受入施設を和深保育所、錦富保育所、大島保育所とする、町の統合案を提示。 平成 21 年度中に各保育所長、地元保護者の意見を聴取する場を設定する。			
		H19	H20	H21（見込）	合計
		181	181	198	560
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	181	181	198	560
	その他				

事業名		串本町要保護児童対策地域協議会事業		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
各種機関（学校、幼稚園、保育所等の児童が関係する機関と、児童相談所、警察などの行政機関、民生委員などの地域住民）が、ネットワークを構成することにより、要保護児童を早期に発見し、対処することにより、ネグレクトや児童虐待を防止する。		各関係機関の担当者が集まり、平成 19 年度に事業を実施しネットワーク化を図る。  平成 20 年度については未実施。  公務での協議会となるので、委員報酬は設定していない。			50%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
					0
財源 内訳	国・県支出金				0
	一般財源				0
	その他				0

事業名		子育て支援短期利用事業		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
年度当初に児童福祉施設である新宮市紀南学園及び田辺市ひまわり寮と委託契約を締結し、緊急時にも要保護児童等を速やかに保護できるよう体制を整えておくことが必用である。また紀南児童相談所新宮分室と情報の共有をしておくことが求められる。		年度当初に、新宮市・紀南学園事務組合紀南学園、田辺市・社会福祉法人ひまわり寮、和歌山市・社会福祉法人和歌山つくし会と、委託契約を締結。  【養育状況】 平成 19 年度 1 名（3 歳児） 紀南学園 平成 20 年度 1 名（4 歳児） ひまわり寮  【理由】 保護者の長期間の海上での仕事による。 財源については交付金化されており、ポイントにより交付額が決定するので、財源見込については目安。			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		135	135	135	405
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	135	135	135	405
	その他				

事業名		串本町子育て支援センター事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
<p>利用者を増やし、より多くの子育て世帯（特に母親）の孤独感、不安感を緩和することにより、ネグレクトや虐待等を未然に防止する。22年度以降については、現在実施している「センター型（小規模実施施設）」の補助金がなくなるので、ひろば型（固定した実施場所が必要で、職員も2名必要）に移行するための、準備を進めていく必要がある。</p>		<p>社会福祉法人上野山保育所に委託して事業を実施。串本町保健福祉センターと古座児童館で開催。平成21年度からは、古座児童館の会場を串本町子育て支援センター（旧西向幼稚園）へ変更して実施。その効果もあり利用者が増加。</p> <p>【利用者】</p> <p>平成19年度 串本サロン 親 165人、子ども 200人 古座サロン 親 848人、子ども 889人</p> <p>平成20年度 串本サロン 親 175人、子ども 208人 古座サロン 親 1008人、子ども 1096人</p> <p>平成21年度 串本サロン 親 226人、子ども 274人 古座サロン 親 1,169人、子ども 1,446人</p> <p>平成22年度より、ひろば型（5日型・機能拡充型）へ移行予定。</p>			100%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
		2,513	2,576	2,576	7,665	
財源 内訳	国・県支出金	837	858	858	2,553	
	一般財源	837	858	858	2,553	
	その他	839	860	860	2,559	

事業名		学童保育事業			担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
<p>学童保育を開設することにより、保護者の就労促進と児童の健全育成に寄与している。</p>		<p>【利用者】</p> <p>平成19年度 串本 21名、古座 22名 平成20年度 串本 25名、古座 20名 平成21年度 串本 25名、古座 25名</p> <p>【保育料】</p> <p>平成19年度 5,000円 平成20年度 5,500円 平成21年度 6,000円</p> <p>【委託料】</p> <p>平成19年度 串本 4,620千円、古座 3,190千円 平成20年度 串本 5,727千円、古座 3,430千円 平成21年度 串本 5,777千円、古座 3,480千円</p> <p>【実施場所】</p> <p>21年度より古座学童保育所の場所を変更（古座児童館から串本町子育て支援センター）</p> <p>【達成状況】</p> <p>事業委託料の見直しを図る。（日額賃金の見直し、障害児に対する職員の加配、施設の整備、光熱水費の町負担等の各要望に対応）</p>			100%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
		7,810	9,157	9,257	26,224	
財源 内訳	国・県支出金	2,410	3,460	3,891	9,761	
	一般財源	5,400	5,697	5,366	16,463	
	その他					

保健

事業名		予防接種事業			担当課	保健福祉課																																																							
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度																																																							
<p>今年度より接種率の向上を図るため、和歌山県広域予防接種へ参加した。</p> <p>定期予防接種期間内に接種を実施していくことができるように予防接種の必要性・効果等の啓発を行い接種率の向上を図る。</p>		<p>平成 19 年度から和歌山県広域予防接種へ参加し、目標が達成できた。今後は町広報紙と個人通知により実施率の向上を目指す。</p> <p>【接種率】</p> <p>乳幼児定期予防接種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>19 年度</th> <th>20 年度</th> <th>21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>BCG (乳幼児)</td> <td>98%</td> <td>99%</td> <td>99%</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">ポリオ</td> <td>1 回目</td> <td>77%</td> <td>63%</td> <td>69%</td> </tr> <tr> <td>2 回目</td> <td>35%</td> <td>71%</td> <td>91%</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">三種混合</td> <td>1 期初回</td> <td>60%</td> <td>91%</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>1 期追加</td> <td>68%</td> <td>68%</td> <td>84%</td> </tr> <tr> <td>2 期</td> <td>77%</td> <td>84%</td> <td>85%</td> </tr> <tr> <td>MR (麻しん・風しん混合) 1 期</td> <td>92%</td> <td>77%</td> <td>92%</td> </tr> <tr> <td>MR (麻しん・風しん混合) 2 期</td> <td>93%</td> <td>99%</td> <td>90%</td> </tr> <tr> <td>MR (麻しん・風しん混合) 3 期</td> <td></td> <td>93%</td> <td>94%</td> </tr> <tr> <td>MR (麻しん・風しん混合) 4 期</td> <td></td> <td>79%</td> <td>85%</td> </tr> </tbody> </table> <p>高齢者インフルエンザ予防接種</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>19 年度</th> <th>20 年度</th> <th>21 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>インフルエンザ</td> <td>57%</td> <td>59%</td> <td>54%</td> </tr> </tbody> </table>					19 年度	20 年度	21 年度	BCG (乳幼児)	98%	99%	99%	ポリオ	1 回目	77%	63%	69%	2 回目	35%	71%	91%	三種混合	1 期初回	60%	91%	92%	1 期追加	68%	68%	84%	2 期	77%	84%	85%	MR (麻しん・風しん混合) 1 期	92%	77%	92%	MR (麻しん・風しん混合) 2 期	93%	99%	90%	MR (麻しん・風しん混合) 3 期		93%	94%	MR (麻しん・風しん混合) 4 期		79%	85%		19 年度	20 年度	21 年度	インフルエンザ	57%	59%	54%	75%	
			19 年度	20 年度	21 年度																																																								
		BCG (乳幼児)	98%	99%	99%																																																								
		ポリオ	1 回目	77%	63%	69%																																																							
			2 回目	35%	71%	91%																																																							
		三種混合	1 期初回	60%	91%	92%																																																							
			1 期追加	68%	68%	84%																																																							
			2 期	77%	84%	85%																																																							
		MR (麻しん・風しん混合) 1 期	92%	77%	92%																																																								
		MR (麻しん・風しん混合) 2 期	93%	99%	90%																																																								
		MR (麻しん・風しん混合) 3 期		93%	94%																																																								
		MR (麻しん・風しん混合) 4 期		79%	85%																																																								
			19 年度	20 年度	21 年度																																																								
		インフルエンザ	57%	59%	54%																																																								
事業費 (千円)		H19	H20	H21 (見込)	合計																																																								
		19,533	22,221	46,531	88,285																																																								
財源 内訳	国・県支出金			11,106	11,106																																																								
	一般財源	19,533	22,221	35,425	77,179																																																								
	その他																																																												

事業名		母子保健事業		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>乳児に対する全戸訪問指導（4カ月健診受診までに）</p> <p>各種乳幼児健康診査後のフォローアップ体制の充実（訪問指導や発達相談教室への継続等）</p> <p>幼稚園・保育所との連携強化（各幼稚園・保育所への定期的な訪問）</p>		<p>21年9月までは保健師が生後4ヶ月までの第1子及び問題を抱える家庭を訪問していたが、21年4月より児童福祉法が一部改正され乳児家庭全戸訪問事業として市町村に努力義務が課された。21年9月に予算化し、在宅の助産師と契約を行い母子保健推進員とで10月より乳児家庭全戸訪問事業を実施した。</p> <p>第三子以降の出産に係る妊婦健康診査費助成事業については、国による新たな妊婦健診補助事業の創設により21年3月末をもって廃止された。</p> <p>妊婦健診の回数の拡充措置については21年度と22年度の2年間でその後は状況をみて判断との国の見解。</p> <p>各乳幼児健診事業については効率化を図るため古座川町と2町で実施。</p> <p>親子教室は町で単独事業、また発達相談事業は地元の相談員に依頼している。</p> <p>一般不妊治療費助成事業については19年度5組、20年度2組、21年度は1組の予定。</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		6,324	6,865	16,314	29,503
財源 内訳	国・県支出金	375	610	3,767	4,752
	一般財源	5,949	6,255	12,547	24,751
	その他				

事業名		健康保健事業		担当課	保健福祉課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>現在行っている基本検診は、19年度で終了する。但し、がん検診については、引き続き実施する。</p> <p>受診率の向上を図ること。特に、胃検診の受診率20%を目標とする。</p> <p>健康手帳の活用について、特定健診・保健指導やがん検診等の健康増進法に基づく事業について活用されるように、適切な機会をとらえ必要な指導を伝えながら交付する。</p> <p>健康管理システムについて、健康増進法に基づく健(検)診・健康相談・健康教育等の保健事業の啓発に対して活用し、検診等を実施する関係機関との連携において、また今後は健康増進事業の精度管理及び評価等につなげていき検診データの把握に努める。</p>		<p>20年度から各医療保険者に義務づけされた特定健診及び特定保健指導。初年度の目標受診率25%に対し16.2%にとどまる結果となった。21年度からは、啓発の効果もあって増加傾向にある。</p> <p>胃がん検診は19年度19.4%が20年度28.6%と目標をクリアした。その他がん検診は、子宮がん検診19年度17.7%が20年度30.2%に、肺がん検診19年度25.8%が20年度34.4%に、乳がん検診19年度22.7%が20年度32.6%に、大腸がん検診19年度24.1%が20年度35.3%と軒並み向上を図ることができた。要因としては、事後指導及び啓発、保健推進員の活動等が考えられる。</p> <p>20年7月、厚生労働省が、がん検診50%推進本部を設置。目標達成に向け、国・企業・地方自治体・関係団体等が連携・協力して普及啓発活動やイベントを開催して関係機関が一丸となって取り組むことを決定した。また過去5年間に遡りがん未受診者を対象とするがん推進事業(県単事業)を実施したが、期待する成果が得られなかった。</p> <p>21年10月からは、女性特有のがん検診(子宮頸がん20歳から40歳まで5歳間隔、乳がん40歳から60歳まで5歳間隔、補助率10割:無料クーポン券を使用して受診)を実施。(集団及び個別検診)</p>			75%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		34,906	17,932	21,948	74,786
財源 内訳	国・県支出金	10,550	1,726	4,054	16,330
	一般財源	22,029	14,570	16,104	52,703
	その他	2,327	1,636	1,790	5,753

国民健康保険

事業名	収納率向上対策事業			担当課	税務課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>主管課及び担当職員が共通な認識のもとに連携し、収納未済金の収納強化を図るため、債権管理に関する町の基本的な取り組みの姿勢や仕組みを、条例により町民に提示していく必要がある。</p>		<p>保険料(税)の収納率については、平成19年度は94.73%(和歌山県下市町村順位は16位)で前年度に比し0.4ポイントの上昇となった。しかし、平成20年度には医療制度改正により比較的収納率が高い75歳以上の方が後期高齢者へ移行したことや、景気の後退により93.32%(14位)と減少した。収納率の減少は、当町だけでなく、県下的にも同様に28保険者中24保険者が収納率を下げている。収納率のポイントだけを見ると下降しているが、県下順位を見ると上昇している傾向にあると言える。</p>			75%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		20,019	20,462	21,140	61,621
財源 内訳	国・県支出金	6,806	6,957	7,187	20,950
	一般財源	13,213	13,505	13,953	40,671
	その他				0

事業名	医療費適正化対策事業			担当課	住民課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>実施に当たっては職員の適性配置等の事務処理体制の整備を効率的かつ能率的に行う。点検後の処理は、過誤調整・受診者指導等、適切な処置を行う。また被保険者及び被扶養者に係る個人情報については漏洩しないよう徹底を図る。</p>		<p>医療費適正化対策による財政効果率の推移は、平成19年度0.94%、平成20年度1.13%となっており、平成20年度の和歌山県全体の1.02%と比較して、0.11%上回っている。</p>			100%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		4,970	3,701	3,624	12,295
財源 内訳	国・県支出金	3,696	3,660	1,710	9,066
	一般財源	1,274	41	1,914	3,229
	その他				0

事業名		保健対策事業			担当課	住民課	
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度		
<p>医療費抑制の方策の一つとして、メタボリックシンドロームの概念が導入され、生活習慣病を中心とした疫病予防を重視することとし、医療保険者に対し糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査及び健康診査の結果により、健康の保持に努める必要がある者に対する保健指導を実施することが義務づけられた。健診受診者にとって、生活習慣と健診結果、疾病発症との関係が理解しやすく、生活習慣の改善に向けての明確な動機づけができるようにとの考え方である。</p>		<p>平成 20 年度から特定健康診査等が義務化され、目標値を定め取り組んできたが、大きく下回る結果となった。</p> <p>県下においても平均実施率は 17.54%と低い結果となり、各市町村とも目標値を達成した保険者は 28 保険者中、5 保険者にとどまっている。</p> <p>今後は、周知方法等の検討、がん検診との組み合わせや集団健診会場の増設、また、商工会の協力を得ながら実施率の向上に向けた取り組みを進める。</p>			50%		
		特定健康診査					
			実施率	目標値			
		平成 20 年度	16.73% (920 人 / 5,500 人)	25%			
		平成 21 年度	18.70% (1,056 人 / 5,652 人)	35%			
特定保健指導							
	実施率	目標値					
平成 20 年度	5.88% (9 人 / 153 人)	15%					
平成 21 年度	10.00% (15 人 / 150 人)	25%					
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計		
		1,905	10,671	12,622	25,198		
財源 内訳	国・県支出金	1,220	3,369	5,252	9,841		
	一般財源	685	7,006	7,065	14,756		
	その他		296	305	601		

公営住宅

事業名	二色公営住宅建替事業			担当課	建設課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
1棟 21戸 新築 4棟 20戸 取壊		平成 21 年度末までに住宅建築、既設住宅の解体撤去を行う予定であったが、土地購入交渉に時間がかかり、住宅建築に関しては平成 22 年度完成予定となった。また、既設住宅解体撤去に関しては、期間内に工事をする事ができず断念した。 住宅建築戸数に関して、建築設計を行う中で 21 戸建築予定を 20 戸に変更し建築した。			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		41,262	87,370	280,000	408,632
財源 内訳	国・県支出金	13,583	40,658	88,811	143,052
	一般財源	9,179	8,412	489	18,080
	その他	18,500	38,300	190,700	247,500

事業名	有田大山公営住宅建替事業			担当課	建設課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
住宅 10戸 建替		平成 21 年度末までに住宅建築 10 戸、既設住宅の解体撤去を行う予定であったが、工事着工が遅くなり平成 22 年度完成予定となった。			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
			12,834	75,460	83,301
財源 内訳	国・県支出金		11,763	23,922	32,256
	一般財源		1,071	1,238	745
	その他			50,300	50,300

公共交通

事業名	総合交通計画策定事業			担当課	企画財政課
成果目標	事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
<p>最大の課題である路線バスの問題について、現行の欠損金補助を継続するのか、コミュニティバス運行などの新たな公共交通体制を構築するのか、21年度末までに方向性を確立させる。またバス路線の運行ルートについても、新病院を中心にしたルートの構築など地域のニーズに合わせた路線変更を検討し、素案を完成させる。</p> <p>その他、駅からもバス路線からも遠い地域（公共交通空白地域）に対する施策（貸切タクシーなど）の今後の展開についても併せて計画に盛り込む。</p>	<p>庁内に検討委員会を設置し、研究・検討を行ってきたが、コミュニティバス事業を導入した場合の採算性についてシミュレーションを行った結果、現行の欠損金補助よりも高額な経費が発生する見込みとなったため、コミュニティバス運行の導入については、より慎重に検討を重ねることとする。</p> <p>平成 19 年度                      庁内検討委員会の開催、コミュニティバス運行先進地視察（みなべ町・島根県雲南市・鳥取県日南町）</p> <p>平成 20 年度                      国土交通省の公共交通活性化総合プログラムを申請。町内の公共交通空白地帯（上田原地区・佐部地区）で実態調査を実施。</p> <p>平成 21 年度                      串本町コミュニティバス導入計画検討調査を実施、コミュニティバスの採算性を検討。</p>			50%	
事業費（千円）	H19	H20	H21（見込）	合計	
	368	11	1,533	1,912	
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	368	11	1,533	1,912
	その他				

交通安全・防犯

事業名		交通安全運動啓発事業		担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
交通安全・防犯事業の成果・数値目標は難しいものであるが、交通事故の件数については、対前年数値の減少を目標にして事業を展開していく。		毎月1日、15日街頭啓発活動実施 春・秋 全国交通安全運動啓発実施 夏・冬 県交通安全運動啓発実施 平成19年 件数 129 傷者 174 死者 1 平成20年 件数 119 傷者 141 死者 1 平成21年 件数 111 傷者 137 死者 1 平成21年は、週末の高速道路料金減額により、県外ナンバー車が多い傾向であった。今後も道路状況にあまり詳しくないドライバーが増加する可能性が高く、引き続き啓発活動を行う必要がある。			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		98	10	100	208
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	98	10	100	208
	その他				

事業名		チャイルドシート購入補助事業		担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
交通安全・防犯事業の成果・数値目標は難しいものであるが、交通事故の件数については、対前年数値の減少を目標にして事業を展開していく。		平成19年度 25件 平成20年度 32件 平成21年度 24件			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		226	284	174	684
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	226	284	174	684
	その他				

事業名		防犯灯設置、修繕補助及び町内各区街灯電気代補助事業		担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
交通安全・防犯事業の成果・数値目標は難しいものであるが、犯罪率についても同様に、対前年数値の減少を目標にして事業を展開していく。		各地区で防犯灯の新設や修繕などの適切な防犯灯管理が行われ、夜間における地域の安全性は高まっていると考えられる。 【防犯灯設置、修繕補助】 平成19年度 修繕56件、新設31件 平成20年度 修繕25件、新設43件 平成21年度 修繕32件、新設62件			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		4,451	4,610	4,700	13,761
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	4,451	4,610	4,700	13,761
	その他				

事業名		カーブミラー設置、修繕及び防護柵設置事業		担当課	建設課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
交通安全・防犯事業の成果・ 数値目標は難しいものである が、交通事故の件数については、 対前年数値の減少を目標にして 事業を展開していく。		平成 19～21 年度			50%
		カーブミラー新設	22 箇所		
		カーブミラー補修取替	34 箇所		
		ガードレール等の新設	L=156m		
		ガードレール等の補修	4 箇所		
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		3,500	3,500	3,294	10,294
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源				
	その他	3,500	3,500	3,294	10,294

事業名		安全・安心まちづくりステーション整備事業		担当課	総務課（防災対策室）
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
交通安全・防犯事業の成果・ 数値目標は難しいものである が、犯罪率についても同様に、 対前年数値の減少を目標にして 事業を展開していく。		当初、県事業「安全・安心まちづくり推進事業」を活用して 「安全・安心まちづくりステーション」を整備する予定であ ったが、県事業は平成 19 年度で終了していることなど再度 検討する必要があるので第 1 次実施計画から削除している。			0%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源				
	その他				

・人を育てる町づくり

学校教育

事業名		幼児教育環境整備事業			担当課	学校教育課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
<p>平成 23 年度を目途に旧串本町地区でセンター方式の給食を開始する。</p> <p>保育所からの3歳到達による異動の奨励による幼児教育の振興とともに、認定子ども園の制度をにらみ、就学前の幼児のいる家庭への意識アンケートを実施し、町民の要望に適した就学前児童施設の形態を決定する。</p> <p>福祉関係部署との連絡を密にするとともに、核家族化の進む現在の若い家庭の子育てに伴う様々な悩みに対応する「子育て相談係」を各幼稚園に設定し、「子育て相談係」と教育委員会、福祉関係部署が一体となって子育てを支援できる体制を整備する。</p>		<p>幼稚園・保育園の一元化に向けた取り組みは下記のとおり。</p> <p>平成 20 年 6 月 「串本幼稚園・串本保育園一元化検討委員会」設置 同年 7 月～10 月 白浜幼稚園・勝浦認定子ども園・太地保育園視察</p> <p>平成 21 年 1 月 「串本幼稚園・串本保育園一元化検討委員会」のまとめとして「検討委員会」を引き続き継続する事とする。</p>				25%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
					0	
財源 内訳	国・県支出金				0	
	一般財源				0	
	その他				0	

事業名		小中学校統廃合の検討推進事業			担当課	学校教育課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
<p>和深・田並・有田小学校は平成 20 年度に統合する。</p> <p>錦富・串本・出雲・橋杭小学校は平成 23 年度を目途に統合する。</p> <p>養春・西向小は平成 23 年度を目途に統合する。</p> <p>田原・古座小学校は平成 23 年度を目途に統合する。</p> <p>串本・大島中学校は平成 23 年度を目途に統合する。</p> <p>田原・西向中学校及び古座中学校は平成 23 年度を目途に統合する。</p>		<p>和深・田並・有田小学校は平成 20 年 4 月に串本西小学校として統合。</p> <p>養春小・西向小学校は平成 24 年度を目途に統合を進めている。</p> <p>田原中・西向中学校は平成 24 年度を目途に統合を進めている。</p>				75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
					0	
財源 内訳	国・県支出金				0	
	一般財源				0	
	その他				0	

事業名		情報化教育設備整備事業		担当課	学校教育課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成19年度末に統廃合する和深・田並・有田小学校の児童用コンピュータを整備する。その後、串本小学校・大島小学校・潮岬小学校のコンピュータを整備する。		<p>学校情報通信技術環境整備事業補助金、地域活性化・経済危機対策臨時交付金によって、平成23年のテレビ放送デジタル化に対応する為、幼・小・中に設置されているアナログテレビの買い替え等による視聴環境の整備、教育用及び校務用のパソコン、校内LANの整備など、学校のICT環境の整備を行った。</p> <p>デジタルテレビとパソコン・実物投影機等との連携、パソコン・校内LANを通じたインターネットの活用等により、分かりやすい授業の実現、子どもたちの情報活用能力の育成を図る取組みを進めた。</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
				51,677	51,677
財源内訳	国・県支出金			42,858	42,858
	一般財源			8,819	8,819
	その他				

事業名		学校給食実施事業		担当課	学校教育課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成23年度を目途に旧串本町地区でセンター方式の給食を開始する。		<p>合併に伴い、町内で給食の実施校・未実施校が並存する事態が生じている。学校間格差の解消を図るために早期に給食センターの建設を検討した。</p> <p>建設用地については、他の学校への配食や災害時の給食センターの役割を考え、西の岡造成地を検討したが、工事の遅れで造成地の完成が平成25年と予測される。</p> <p>今後も、西の岡造成地への給食センター建設を軸におき、早期の給食実施に向けて取り組む。</p>			25%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
					0
財源内訳	国・県支出金				0
	一般財源				0
	その他				0

事業名		世代間交流推進事業		担当課	学校教育課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
平成19年度まで実施してきた「豊かな体験活動推進事業」で築いた地域との連携事業を継続する。		<p>文科省指定の「豊かな体験活動推進事業」で、町内19の小・中学校で実施。</p> <p>活動内容は、地域の伝統芸能への参加、また一人暮らしのお年寄りの家の掃除の手伝いや、漬物・干物・ところ天の製作などを行うとともに、古座小では学校・保護者会・地域の方々とともに運動場の芝生の植え付けを行うなど、福祉・食文化の体験活動に取り組んだ。</p> <p>また、ラムサール条約に串本沿岸海域が登録された事を機に、自然体験活動（海辺の生き物観察、湿地における野外調査、シュノーケリング等）を実施した。</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		550			550
財源内訳	国・県支出金	550			550
	一般財源				
	その他				

生涯教育

事業名		ピキニ事件と第五福竜丸歴史展事業			担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
第五福竜丸被曝の歴史を風化させず核兵器の廃絶や平和への啓発、学習活動に取り組む。		平成 19 年 10 月 20・21 日に主催事業で「ピキニ事件と第五福竜丸の歴史展」また、共催によって地元出身の福竜丸関係の歌を歌うシンガーソングライターの橋本のぶよ&たかはしべんジョイントコンサートを開催し福竜丸の歴史を再確認した。また、ジュニアリーダー研修会成人教育講座のカリキュラムに組み入れ、平成 21 年度には戦争資料の収集を開始し、福竜丸造船に使用された船大工道具も寄附を受けるなど、より深い平和学習への取り組みをめざした基礎資料ができつつある。 特別な予算は編成していない。				100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
					0	
財源 内訳	国・県支出金				0	
	一般財源				0	
	その他				0	

事業名		保護者学級開設事業			担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
学校、PTA 等との連携を図り学校地域の実情に即した効果的な運営を図る。		各小学校独自に人権等に関する学習会・研究会を実施し、地域住民との世代間交流を図るなど、現時点で成果目標が達成できている。				100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
		520	330	330	1,180	
財源 内訳	国・県支出金	260	165	165	590	
	一般財源	260	165	165	590	
	その他					

事業名		成人教育講座開設事業			担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
家庭生活や教育に関すること、人間の尊厳や基本的人権に係る学習の推進を図る。		基本的に成果目標が達成できていると判断できるが、環境問題、エネルギー問題等、時事に関する内容に欠ける部分が出てきている。 【参加者数（15 支館合計）】 平成 19 年度 856 名 平成 20 年度 613 名 平成 21 年度 518 名				75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
		210	240	210	660	
財源 内訳	国・県支出金					
	一般財源	210	240	210	660	
	その他					

事業名		子ども会健全育成事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
地域子ども会活動を通じて地域の教育力向上及び活性化を図るとともに子ども達の安全を守るため、地域住民と協力して見守り活動を実施する。		地域格差はあるが、各地区子ども会は、子どもの健全育成を目的に子ども見守り活動、地域の催しへの参加や清掃活動、世代間交流事業等を実施するなど、一定の成果活動が見られるが、今後の子ども会活動の発展に結びつけるには子ども会専任主事（社会教育主事）の設置が必要となっている。			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,039	1,120	1,100	3,259
財源 内訳	国・県支出金	200	200	200	600
	一般財源	839	920	900	2,659
	その他				

事業名		放課後子ども教室推進事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
放課後等における地域の子ども達の安全、安心な活動拠点（居場所）を確保し、地域の様々な体験、交流活動に加えて、学ぶ意欲がある子ども達に学習機会を提供する。		放課後子ども教室は、小学校 11 校のうち 4 校（串本・橋杭・潮岬・串本西）で成果目標どおりに実施している。しかし、全小学校区対象で開設することは人的、財政的に困難となっている。また、現在県教育委員会派遣の地域教育主事（社会教育主事）がその業務を専任しているが平成 21 年度をもって派遣が無くなる事が決定している。今後本事業を継続推進、充実するためには子ども会活動同様子ども会専任主事（社会教育主事）の設置が必要となっている。			50%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,149	2,638	2,871	6,658
財源 内訳	国・県支出金	741	1,914	1,914	4,569
	一般財源	408	724	957	2,089
	その他				

事業名		文化自主事業公演事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
町民が日頃触れることのできない質の高い芸術に親しむ機会を提供する。		本来は、隔年で実施する事業であるが 3 年連続色々な助成事業を利用して実施し、その機会を町民に提供することができている。しかし、実施内容がマンネリ化しており選定にあたって広く意見聴取する必要が出てきている。 【自主事業開催内容】 平成 19 年度 日中伝統芸能の夕べ 平成 20 年度 <地域住民のためのコンサート> NHK 交響楽団 日・ト友好庄野真代チャリティーコンサート たかはしべんコンサート 木之下真市・林英哲コンサート 平成 21 年度 ビリーバンバン・トワ・エ・モワコンサート			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		2,000	1,149	2,000	5,149
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	2,000	1,149	2,000	5,149
	その他				

事業名		町民大運動会事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
運動会に参加することにより、スポーツ、レクリエーションへの参加機会を提供し、健康保持、体力の増進を図る。		全町民を対象としたスポーツ・レクリエーション参加を目標にした、年に一回の町民大運動会は、町村合併後5回を数え参加人数も多く定着してきている事などから達成状況は成果目標どおりと判断できる。しかし、対象地区人口の格差があり地区対抗競技への取り組みの差が出てきている。今後、この課題を解消する方策が望まれている。			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,150	1,150	1,153	3,453
財源内訳	国・県支出金				
	一般財源	1,150	1,150	1,153	3,453
	その他				

事業名		本州最南端グラウンド・ゴルフ交歓大会事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
グラウンド・ゴルフ大会を通じてお互いの親睦と交流を深め、楽しむスポーツの普及振興に努める。		平成21年度には記念となる10回目を迎え、楽しむスポーツのグラウンド・ゴルフを通じた親睦と交流の場となり、成果目標を達成している。 【参加者数】 平成19年度 451名 平成20年度 569名 平成21年度 590名			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		1,200	1,200	1,704	4,104
財源内訳	国・県支出金				
	一般財源	1,200	1,200	1,704	4,104
	その他				

事業名		本州最南端寿野球大会事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
県内外より野球を愛する中高年を招き、野球を通じ本州最南端をPRする。		平成21年度までは、地元寿野球チームが実施主体となり実施し、成果目標達成している。しかし、高齢化等によって継続的な開催が不安視されるようになってきている。 【参加チーム】 平成19年度 16チーム 平成20年度 14チーム 平成21年度 15チーム			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		300	300	300	900
財源内訳	国・県支出金				
	一般財源	300	300	300	900
	その他				

事業名		本州最南端串本黒潮学童野球大会事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
県下軟式野球連盟8支部より16チームの参加を得て野球大会を通じ、学童野球の普及推進を図る。		平成19年度から始めた本大会は3回を数え地元学童野球普及推進に貢献し、スポーツ少年団の目的である青少年の健全育成に大きく寄与し成果目標を満たしている。			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		472	450	450	1,372
財源内訳	国・県支出金				
	一般財源	472	450	450	1,372
	その他				

事業名		総合型地域スポーツクラブ事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
総合型地域スポーツクラブについての啓発活動を行い、地域住民による設立に向けた取り組みを支援する。		課題であった総合型地域スポーツクラブ設立について平成21年度において関係者の尽力により地元NPO団体が主体となって設立が確実となった。このことにより現状の成果目標は達成された。 特別な予算編成はしていない。			100%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
					0
財源 内訳	国・県支出金				0
	一般財源				0
	その他				0

事業名		読み聞かせ会事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
読み聞かせ会を行うことで一人でも多くの子ども達が本に親しみ豊かな心を育む活動を行う。		施設の関係等により、少人数ではあるがボランティア団体の協力も得ながら、地道に読み聞かせ会を実施している。成果は数字や形には見えないが、十分とは言えないまでも目標は達成できていると判断できる。 平成19年度 実施回数12回・参加人数111人 平成20年度 実施回数12回・参加人数98人 平成21年度 実施回数12回・参加人数51人			100%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		108	108	108	324
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	108	108	108	324
	その他				

事業名		町文化財指定事業		担当課	生涯学習課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
熊野古道大辺路街道等を文化財指定候補地として調査研究を行い、順次指定する。郷土文化財の教材としての活用や観光客等への周知・公開を図る。		平成21年までに調査研究を行い、計4箇所の指定を行い成果目標は達成されている。今後は、世界遺産指定への県・ユネスコの動向を見守り、研究・調査を行っていく。			100%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
			151		151
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源		151		151
	その他				

国際交流

事業名	国際交流事業		担当課	総務課	
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>外向き内向きの多様かつ柔軟な事業展開を実施する。</p> <p>交流・交流実務の不継続性を回避させるため、複数人によるシステムとしての業務を確立させる。</p> <p>住民の生活の中に国際交流を根付かせ、参加意欲を高め、我が町の歴史特性である海外との交流についての認識を深化させる。</p>		<p>外向き、内向きの多様かつ柔軟な事業展開の実施については、トルコを中心とした海外訪客の数は増加しているものの、内向きの対応としては姉妹都市代表団との交流レセプション、またエルトゥールル号慰霊碑での式典等に住民、小、中児童生徒の参加等をいただいているが、参加者についての裾野が拡大していない状況である。この原因として、町民に対する事前のPR不足、また事業形態の在りかたへの研究不足によるところが大きく、今後の課題として尚検討すべき事項である。</p> <p>交流実務の継続性を保つためのシステム確立については、人事の関係もあり、現状全く進捗していない状況である。</p> <p>住民の生活の中に国際交流を根付かせ、参加意欲を高め、認識を深めるという点についても、まだまだ不十分ではあるが、エルトゥールル号発掘調査への町民ボランティア参加等、幾分町民の参加意欲の高まりを感じることができる。</p> <p>資料の収集整理については現在北豪州海域シロチョウ貝等採取に係る資料の散逸を防ぐことを目的として、住民の協力を得て資料目録作りを行っており、この部分においては町全域にわたり関係者がいることから関心は高く、一定の成果を納めていると考える。</p> <p>国際交流の観光産業への参画については、現在世界的な不況のため中断しているが、トルコ団体旅行客の誘致等更に進めていきたい。</p> <p>来年はエルトゥールル号遭難から120年の節目の年を迎え、町内においては日本トルコ友好120周年諸事業を、トルコにおいては日本年が予定されており、多くの住民の参画を得ることにより、達成不足の諸点について、大きく変革される契機となることを期待している。</p>			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		3,285	5,872	6,353	15,510
財源 内訳	国・県支出金		1,184	5,636	6,820
	一般財源	3,285	3,282	717	7,284
	その他		1,406		1,406

・働く喜びのある町づくり

農業

事業名		農道・灌漑排水整備事業			担当課	農林水産課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
		平成 19 年度	伊串地区農道整備事業 橋梁下部 2 基			100%
		平成 20 年度	伊串地区農道整備事業 L = 9 m ( 上部工 ) 大島農道整備事業 L =130m 二色地区灌漑排水整備事業 L =94m 佐部地区灌漑排水整備事業 L =189m 上田原地区灌漑排水整備事業 L =20m			
		平成 21 年度	伊串地区農道整備事業 L =38m 和深地区農道整備事業 L =85m 上田原地区灌漑排水整備事業 L =95m			
事業費 ( 千円 )		H19	H20	H21 ( 見込 )	合計	
		10,000	9,000	15,900	34,900	
財源 内訳	国・県支出金	3,000	2,700	4,770	10,470	
	一般財源	6,367	6,034	10,395	22,796	
	その他	633	266	735	1,634	

事業名		遊休農地活用支援事業			担当課	農林水産課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
利用権設定 1ヘクタ - ル 遊休農地活用事業補助金 ( 1年 目 ) 0.5ヘクタ - ル		平成 18 年度	1 年目 田 17 筆 9,314 m <sup>2</sup> 、畑 7 筆 3,590 m <sup>2</sup> 計 24 筆 12,904 m <sup>2</sup>			50%
		平成 19 年度	1 年目 田 11 筆 6,369 m <sup>2</sup> 2 年目 田 17 筆 9,314 m <sup>2</sup> 、畑 7 筆 3,590 m <sup>2</sup> 計 24 筆 12,904 m <sup>2</sup>			
		平成 20 年度	1 年目 田 12 筆 6,566 m <sup>2</sup> 、畑 3 筆 1,662 m <sup>2</sup> 計 15 筆 8,228 m <sup>2</sup> 2 年目 田 11 筆 6,369 m <sup>2</sup> 、 3 年目 田 17 筆 9,314 m <sup>2</sup> 、畑 7 筆 3,590 m <sup>2</sup> 計 24 筆 12,904 m <sup>2</sup>			
		3 年間で田 40 筆 22,249 m <sup>2</sup> 、畑 10 筆 5,252 m <sup>2</sup> 、計 27,501 m <sup>2</sup> ( 約 8,333 坪 ) の遊休農地が解消された。更に平成 21 年 9 月からは遊休農地を利用して生産した米を学校給食米として「給食センター」「田原小・中学校」「養春小学校」( 養春小のみ 21 年 12 月から ) へ提供する。年間 5,500 kg を消費予定。( 120 円 / kg 町補助有り ) 3 年間で上記の実績はあるが、耕作放棄地の増加は止められない。				
事業費 ( 千円 )		H19	H20	H21 ( 見込 )	合計	
		789	1,041	800	2,630	
財源 内訳	国・県支出金		160		160	
	一般財源	789	881	800	2,470	
	その他					

林業

事業名	林道関係事業	担当課	農林水産課		
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
財源 内訳	林道を計画的に整備することにより、森林施業が円滑なものとなり、課題となっている荒廃森林の改善と施業のコスト削減等による林業の活性化を図る。こうしたことを目標として、森林・林道の持つ公益的機能の強化を図る。	平成 19 年度	林道上野山佐部線改良事業 L =270m		50%
			林道二色線舗装事業 L =172m		
			林道姫川線舗装事業 L =154m		
		平成 20 年度	林道上野山佐部線舗装事業 L =560m		
	林道二色線舗装事業 L =120m				
	林道姫川線舗装事業 L =298m				
平成 21 年度	林道上野山佐部線舗装事業 L =568m				
	林道姫川線舗装事業 L =278m				
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	
		28,500	14,537	13,808	56,845
財源 内訳	国・県支出金	9,900	4,844	4,600	19,344
	一般財源	0	93	8	101
	その他	18,600	9,600	9,200	37,400

水産業

事業名	動鳴気漁港地域水産物供給基盤整備事業	担当課	農林水産課			
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
財源 内訳	安全係船岸充足率が向上し、安全で効率的な漁業活動が行えるようにする。	平成 19 年度	突堤 L =48.0m		50%	
		平成 20 年度	埋立免許申請手続のため事業未実施			
		平成 21 年度	護岸 L =102.0m			
			-3.0m岸壁 L =110.0m			
	-3.0m泊地 A =2,300 m <sup>2</sup>					
	埋立 A =4,900 m <sup>2</sup>					
		平成 23 年度事業完了予定				
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）		合計
		150,000	0	129,000		279,000
財源 内訳	国・県支出金	75,000		64,500	139,500	
	一般財源	0		2,200	2,200	
	その他	75,000		62,300	137,300	

事業名		船瀬地区漁村再生交付金事業			担当課	農林水産課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
安全で快適な漁業漁村地域の形成、大地震に備えたライフラインの強化。		平成 19 年度 <b>【漁港施設整備】</b> 西防波堤（改良）L=7.6m、護岸 L=15.0m <b>【集落環境施設整備】</b> 集落道 L=340.0m、排水管路施設 L=284.0m 照明施設 N=12 基 平成 20 年度 <b>【漁港施設整備】</b> -3.0m 航路 A=3,500 m <sup>2</sup> 、-2.5m 泊地 A=3,000 m <sup>2</sup> 護岸（用地（消波工））L=17.0m 平成 21 年度 <b>【漁港施設整備】</b> -2.5m 泊地 A=1,200 m <sup>2</sup> 、-2.5m 物揚場 L=（150.0）m 用地 L=53.0m <b>【集落環境施設整備】</b> 耐震型防火水槽 N=1 基、消火栓 N=2 箇所			50%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
		127,400	179,600	116,500	423,500	
財源 内訳	国・県支出金	71,290	92,330	58,250	221,870	
	一般財源	10	158	95	263	
	その他	56,100	87,112	58,155	201,367	

事業名		串本漁港高度衛生荷捌施設建設事業			担当課	農林水産課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
20～23年度の申請・建設期間中に、「串本漁港衛生管理マニュアル」を作成し、荷捌き施設に携わる関係者・利用者を対象に勉強会を重ね、衛生管理意識の向上を図り、消費者に、より安心して安全な水産物を供給できる体制を整えることにより、信頼される串本産魚介類の構築を図りたい。		串本漁港高度衛生荷捌施設建設推進協議会（漁協・仲買組合・串本町）において、施設規模や内容等について検討したが、漁協の経営状況や県の補助率変更等の理由により、計画がまとまっていない。			25%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
					0	
財源 内訳	国・県支出金				0	
	一般財源				0	
	その他				0	

事業名		串本町水産と観光の再構築と町おこしプロジェクト事業			担当課	農林水産課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
<p>ブランド魚の規格基準を明確にし、ブランド魚については、その取扱いを関係者に徹底させるとともに、販路の開拓やPRに努め、消費者の認知度や魚価の向上を目指す。</p> <p>また、給食での魚食の推進や関係機関・団体の協力を得て、魚料理の講習会を開催するなど、食育の観点からの水産物の活用に努める。</p> <p>観光漁業については、観光協会や漁協等の各種団体との連携を図るとともに、串本町都市交流海洋施設『水門まつり』を活用し、積極的な情報発信を行い、観光客の増加及び串本町の活性化につなげたい。</p>		<p>ブランド魚の規格基準を明確化し、販路の開拓にも取り組んだが、魚価の向上には至っていない。また、漁業者に対する取扱いの徹底も十分でない状況である。</p> <p>PRについては、消費地でのキャンペーンやクロマグロ官能検査を実施するとともに取組結果等を町のHPに掲載するなど、一定の取り組みを行った。</p> <p>給食等での活用については、検討はしたが未実施の状況である。</p> <p>観光漁業は、従来の取組を継続している状況であり、今後も情報発信に努めたい。</p> <p>平成 19 年度  現地調査 5 回(講演会 1 回含む)  キャンペーン実施(アンテナショップ開設)  消費地における官能検査の実施  取組結果を町HPに掲載</p> <p>平成 20 年度  現地調査 5 回  取組結果を町HPに掲載</p> <p>平成 21 年度  現地調査 3 回  取組結果を町HPに掲載</p>				50%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		1,079	921	601	3,000	
財源内訳	国・県支出金				0	
	一般財源	1,079	921	601	3,000	
	その他				0	

事業名		種苗放流事業			担当課	農林水産課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況				達成度
<p>漁業収入の安定化を図るとともに、放流事業の取り組みを周知し、乱獲を防ぐ。</p>		<p>漁獲量及び漁業者所得の安定と向上に結び付いていると認識している。成長過程や規格外サイズのものを採捕した際の再リリース等、水産資源を守るという意識が確実に高まってきている。県水産試験場のような追跡調査等は実施していないが、人口種苗特有の模様が付いたヒラメやアワビ等の水揚げが頻繁に確認されている。</p> <p>【実績(町主体放流事業)】  平成 19 年度 ヒラメ 14,000 匹 カサゴ 9,600 匹  平成 20 年度 ヒラメ 14,000 匹 カサゴ 12,000 匹  平成 21 年度 ヒラメ 14,000 匹 カサゴ 9,600 匹  これに加え、漁協主体による放流事業が実施されている。</p>				25%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		5,764	5,360	5,000	16,124	
財源内訳	国・県支出金					
	一般財源	5,764	5,360	5,000	16,124	
	その他					

事業名		磯根資源回復事業			担当課	農林水産課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
藻場回復や磯根漁場の機能向上を図る磯掃除、トコブシ等を食害する有害生物の除去等を行い、アワビ・トコブシ類の資源回復を図るとともに、ヒジキやテングサ等の有用海藻の増殖を図る。		事業は実施したが、現時点では海藻の増殖は図られていない。  平成 19 年度 磯根回復・有害生物除去等(委託) 平成 20 年度 磯根回復・有害生物除去等(委託) 平成 21 年度 磯根回復・有害生物除去等(委託)			50%	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		3,000	3,000	3,000	9,000	
財源 内訳	国・県支出金	1,000	1,000	1,000	3,000	
	一般財源	2,000	2,000	2,000	6,000	
	その他					

事業名		クロマグロ養殖企業誘致事業			担当課	農林水産課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
マルハ株式会社とともに、地元(漁業者)との協議・調整を進め、双方が納得する形で当該事業を実現させる。  また、地元調整がついた際には、区画漁業権の設定や県の企業誘致に係る補助金の活用等の行政手続きがスムーズに進むよう県担当課等との調整に努める。  マルハの事業計画(案)では、80m×48mの生簀を1年目に5張、2年目に5張、3年目に5張設置し、計15張の生簀を設置したい考えである。		関係者(漁協・漁業者・企業・県・町等)で協議・調整を重ねているが養殖の実現には至っていない。(平成21年3月に漁場計画の要望書を県に提出している)  平成 19 年度 関係者協議 平成 20 年度 関係者協議 漁場計画要望書提出 平成 21 年度 関係者協議 免許申請・公示・養殖準備(予定)			25%	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
					0	
財源 内訳	国・県支出金				0	
	一般財源				0	
	その他				0	

商工業

事業名	小売店舗等消費拡大事務 プレミアム券			担当課	商工観光課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>当面、平成 19 年度は事業を実施するものの、合わせて効果測定を行い、効果が見られない場合は段階的な縮小、または、別事業への切り替えも考えていく。商工会では「小売店の下降速度に歯止めをかけることが最大の目標」との考えであるので、「何%アップが目標」と設定しがたいものがある。目下の目標としては「各店舗の前年度の売上維持」としていきたい。</p>		<p>各年度で計画していたプレミアム券はすべて完売しているので、目標は達成されているものと考えられる。</p> <p>ただし、商店街の維持という点ではいまだ厳しい状態であり、短中期的には継続が必要と考えられる。</p> <p>プレミアム券制度については町民にも浸透しており、また長引く不況の中でも購買意欲をかきたてるのに効果があるものと思われるので、商店街活性化及び経済活性化の両方で効果があると思われる。</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		5,000	5,000	5,000	15,000
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	5,000	5,000	5,000	15,000
	その他				

観光

事業名	体験型観光推進事業			担当課	商工観光課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>ダイビング・シュノーケリング・カヌー・各種漁業体験・無人島探検ツアー等の体験事業者の所得向上と新たな雇用拡大。</p> <p>また、観光施設や周辺市町村との連携による相乗効果。</p>		<p>修学旅行の体験メニューの受入を通じて一時期に多数の顧客が確保できるようになり、体験事業者の所得向上と新たな雇用拡大の場を提供できた。またこの受入を通して観光施設や、周辺市町村との連携も取る機会が増え、和歌山県においても、市町村担当者会議を開催するなど活動が広まってきている。</p> <p>さらに、今年度から新たな雇用機会の創出と体験メニューの充実を兼ねて、新規事業(レンタルサイクル事業)を立ち上げた。</p>			100%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		4,000	500	1,134	5,634
財源 内訳	国・県支出金	2,000		834	2,834
	一般財源	1,000	500	300	1,800
	その他	1,000			1,000

事業名		教育旅行における民泊事業			担当課	商工観光課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
<p>経済的効果(コミュニティビジネスへの道)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・民泊受入家庭の所得向上</li> <li>・宿泊関連施設への波及効果</li> <li>・物産の売上向上</li> <li>・体験業者への波及効果による雇用拡大</li> <li>・第一産業との複合ビジネス創出</li> </ul> <p>心理的効果</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の絆の再構築</li> <li>・子ども達との交流による心の甦り</li> <li>・自立・自立力の確立</li> </ul> <p>平成 19 年度 10 校 平成 20 年度 15 校 平成 21 年度 20 校</p>		<p>事業の実績については概要及び目標のとおり達成できた。平成 21 年からは商工会に委託して業務を行っている。</p> <p>但し、串本を訪れた修学旅行学校数は、</p> <p>平成 19 年度 3 校 平成 20 年度 13 校 平成 21 年度 15 校</p> <p>となっており、目標達成には少し届かなかった。</p>			75%	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		1,800	2,000	2,000	5,800	
財源内訳	国・県支出金					
	一般財源	1,800	2,000	2,000	5,800	
	その他					

事業名		観光施設整備事業			担当課	商工観光課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
<p>平成 19 年度中に整備必要箇所の調査を行い、翌年度から優先順位に基づき整備していく。</p>		<p>平成 19 年度中に整備必要箇所の調査を行った。その結果を受け、必要箇所から整備していく予定であったが、突発的な修繕が発生するなど計画通りに進まないことがあった。</p> <p>平成 19 年度は古座駅舎待合室床修繕と、大島公衆トイレの修繕を行った。</p> <p>平成 20 年度は修繕を行うことができなかった。</p> <p>平成 21 年度は櫻野埼燈台の観光看板についての修繕を予定している。ただこの修繕については環境省が灯台付近に新たな看板を設置するという話があるので、修繕の実施については環境省と協議しながら進めていく予定。</p> <p>潮岬望楼の芝内水道施設の整備については、望楼の芝キャンプ場の期間的有料化の実施に伴い平成 21 年に実施した。</p>			75%	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		619		583	1,202	
財源内訳	国・県支出金					
	一般財源	619		583	1,202	
	その他					

事業名	誘客広報活動事業		担当課	商工観光課		
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
メディアの有効利用 ・積極的な情報提供によりメディアでの露出数を増やす ・旬の素材を上手く組み合わせた観光メニューの構築  エージェント対策 ・串本町ファンとなっていたる旅行会社を増やす  目標観光客数(宿泊+日帰り) 平成19年度 1,280,000人(対前年比5%アップ) 平成20年度 1,344,000人(対前年比5%アップ) 平成21年度 1,411,000人(対前年比5%アップ)		事業の実績については概要及び目標のとおり概ね達成できた。 営業活動的には東京・埼玉・大阪・広島の各業者を訪問し、キャンペーン活動では中津川ふるさとじまん祭、大阪アウトドアフェスティバル、平成20年度からは名古屋旅まつりにブースを出展している。 平成20年度は和歌山県から補助金が交付された。  <b>【観光客年次別動態表】</b>			75%	
		(人)				
			宿泊客	日帰り客		合計
		平成19年度	311,294	973,512		1,284,806
		平成20年度	324,286	1,009,445	1,333,731	
		平成21年度	312,929	883,808	1,196,737	
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計	
		300	2,000	1,000	3,300	
財源内訳	国・県支出金		800		800	
	一般財源	300	1,200	1,000	2,500	
	その他					

事業名	観光資源の再認識		担当課	商工観光課	
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
地域の自主的な参加・運営による取り組みの拡大		串本町商工会において、観光部会が発足し商工観光課も参加している。この観光部会では串本町がまるごとテーマパークであるという「くしもとランド」構想の下、町内にアイデアや人員募集を行い、現在それを取りまとめている最中である。今後これらのアイデアを生かす為、行政のサポートが必要になると思われる。			50%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
					0
財源内訳	国・県支出金				0
	一般財源				0
	その他				0

企業誘致

事業名	企業誘致活動推進事業			担当課	商工観光課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
基礎データ（立地条件など）の収集、整理を行い、企業に当町の特性を紹介するための基礎資料を作成する。		基礎資料の作成中である。			25%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
					0
財源 内訳	国・県支出金				0
	一般財源				0
	その他				0

・自然と共生する町づくり

ごみ・し尿処理

事業名	旧古座町ごみ処理施設解体事業			担当課	環境衛生課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
宝嶋クリーンセンター建設にかかる地元区との「ごみ処理施設建設に関する協定書」の中で旧古座町ごみ処理施設を運転停止後10年以内に撤去することになっている。 (平成24年11月末日期限)		平成19~20年度において和歌山県との事前協議を行いながら、旧古座町及び旧串本町における廃棄物焼却施設の財産処分の報告書作成、平成21年度に環境省への報告を行った。今後は、途中増設されたため田原区との協定で明確に協議されていないビニール廃プラの再分別作業とその施設について、運営を停止することが難しいため、田原区との協議を行い運営と解体の両立を相談し承諾を得ることが必要である。  平成20年度事業費は報告書作成委託料			50%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
			2,363		2,363
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源		2,363		2,363
	その他				

火葬場

事業名	火葬場建設事業			担当課	環境衛生課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
建設検討委員会の設置  用地選定  地元説明(交渉)  炉選定		古座川町に当町物故者の受入について訪問し相談したが、当町火葬場故障等による緊急時の受入について承知された。古座川町火葬場の建設が確定し、2町での取り組みとして行えないまま、古座川町単独の施設として平成21年12月に施設が完成。  古座川町の対応確認のため、実績なし。			25%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
					0
財源 内訳	国・県支出金				0
	一般財源				0
	その他				0

道路整備

事業名		町道芝古地亀戸線改良工事業			担当課	建設課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
この工事については、 延長 L=166.6m 幅員 3.0~4.0m 総事業費 21,000 千円  実施年度は、19 年度より		当初計画に基づき事業を実施しており、平成 21 年度にて完了の見込み。  平成 19 年度 ブロック塀（建築用）    L=57.50m ブロック基礎            L=57.50m 排水溝（自由勾配）     L=81.00m  平成 20 年度 路側擁壁                L=28.70m ブロック塀（建築用）    L=34.46m ブロック基礎            L=34.46m 排水溝（自由勾配）     L=19.00m  平成 21 年度(見込) 路側擁壁                L=23.51m ブロック塀（建築用）    L=24.36m ブロック基礎            L=39.17m 排水溝（自由勾配）     L=66.60m			100%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
		9,641	6,125	6,249	22,015	
財源 内訳	国・県支出金	2,579	1,500	2,080	6,159	
	一般財源	62	25	69	156	
	その他	7,000	4,600	4,100	15,700	

事業名		町道サンゴ台7号線改良事業			担当課	建設課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度	
新串本病院の開院に併せて、 供用開始できるよう努める。		事業の実績 【道路延長】 L=260m 【総幅員】 W=10.25m（車道 6.75（2車線）歩道 3.50）  新串本病院の開院前に供用開始			100%	
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計	
			10,700	86,300	97,000	
財源 内訳	国・県支出金		6,420	51,780	58,200	
	一般財源		580	1,320	1,900	
	その他		3,700	33,200	36,900	

事業名	特定利用斜面保全事業附帯事業〔西の岡進入路整備工事〕	担当課	建設課		
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
「特定利用斜面保全事業」の施行最終年度が平成21年度であることから、行程的な検討により、この年度に車輛進入路整備工事の施工を実施する。		関連事業である特定利用斜面保全事業の完成年度が延長したことにより、工事間の調整が困難となり一部繰越工事となる。			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
				12,443	12,443
財源 内訳	国・県支出金			3,915	3,915
	一般財源			428	428
	その他			8,100	8,100

### 水道事業

事業名	古田浄水場(高度浄水)整備事業	担当課	水道課																
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度														
<p>本事業については、平成18年度に事業費192,572千円で工食用道路工事・敷地造成工事・排水路工事・基本設計等が実施済みとなっている。平成19年度においては、総事業費717,200千円で、実施設計、管理棟建築・浄水池・濃縮槽・天日乾燥床工事を行っていく。平成20年度では、総事業費979,092千円で、第2管理棟、前処理設備、場内整備工事、機械・電気設備工事、ポンプ設備改良・配管整備工事を行い、平成21年4月供用開始を目指す。なお、平成19年度4月現在の上下水道の供給人口は、約20,000人で、本事業が完成することにより約8割の16,200人に安全な水を供給できることになる。</p>		<p>平成19年度、及び平成20年度債務負担により、新古田浄水場の発注を行い、平成21年度に完成。</p> <p>【施設概要】</p> <table border="1"> <tr> <td>原水</td> <td>古座川表流水</td> </tr> <tr> <td>計画浄水量</td> <td>14,740 m<sup>3</sup>/日</td> </tr> <tr> <td>計画1日最大給水量</td> <td>13,497 m<sup>3</sup>/日</td> </tr> <tr> <td>計画給水人口</td> <td>17,650人</td> </tr> <tr> <td>計画処理水質</td> <td>水道水質基準に適合する</td> </tr> <tr> <td>浄水処理方式</td> <td>前処理装置+MF膜ろ過装置</td> </tr> <tr> <td>排水処理方式</td> <td>汚泥濃縮+天日乾燥床</td> </tr> </table>			原水	古座川表流水	計画浄水量	14,740 m <sup>3</sup> /日	計画1日最大給水量	13,497 m <sup>3</sup> /日	計画給水人口	17,650人	計画処理水質	水道水質基準に適合する	浄水処理方式	前処理装置+MF膜ろ過装置	排水処理方式	汚泥濃縮+天日乾燥床	100%
原水	古座川表流水																		
計画浄水量	14,740 m <sup>3</sup> /日																		
計画1日最大給水量	13,497 m <sup>3</sup> /日																		
計画給水人口	17,650人																		
計画処理水質	水道水質基準に適合する																		
浄水処理方式	前処理装置+MF膜ろ過装置																		
排水処理方式	汚泥濃縮+天日乾燥床																		
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計														
		529,255	1,282,199	49,824	1,861,278														
財源 内訳	国・県支出金	166,915	416,279	16,608	599,802														
	一般財源	28,882	49,477	33,216	111,575														
	その他	333,458	816,443		1,149,901														

下水道事業

事業名	浄化槽設置整備事業			担当課	環境衛生課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
小型合併浄化槽の普及促進		<b>【合併浄化槽設置基数】</b> 平成 19 年度 5 人槽          83 基 6・7 人槽      6 基 8～10 人槽     2 基 平成 20 年度 5 人槽          74 基 6・7 人槽      12 基 8～10 人槽      4 基 平成 21 年度(見込み) 5 人槽          100 基 6・7 人槽      20 基 8～10 人槽      5 基			75%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		31,944	31,728	44,220	107,892
財源 内訳	国・県支出金	21,296	21,152	29,480	71,928
	一般財源	10,648	10,576	14,740	35,964
	その他				

地籍調査

事業名	地籍調査事業			担当課	建設課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
事業の縮小を行いながら、現在着手している鬮野川地区及び伊串地区の調査を推進する。各年度において字単位で調査地区を選定し、全体計画の進捗をはかる。 計画期間中は主に山間部の調査を予定している。山間部では土地所有者の高齢化が進むに伴い境界の位置を知る人が少なくなっているため、早急に現地調査に着手するよう努める。		平成 19 年度 鬮野川の一部(0.81 km <sup>2</sup> 、227 筆) 伊串の一部(0.83 km <sup>2</sup> 、108 筆) 平成 20 年度 鬮野川の一部(0.09 km <sup>2</sup> 、259 筆) 伊串の一部(0.34 km <sup>2</sup> 、36 筆) 平成 21 年度 鬮野川の一部(0.12 km <sup>2</sup> 、224 筆)・・・H22 確定 伊串の一部(0.20 km <sup>2</sup> 、163 筆)・・・H22 確定  事業の縮小を行いながら、現在着手している鬮野川地区及び伊串地区の調査を推進することについては概ね達成できたが、境界の位置を正確に知る人が少なくなっている傾向にあるため、今後の調査ペースが課題。			75%
事業費(千円)		H19	H20	H21(見込)	合計
		29,429	12,568	12,900	54,897
財源 内訳	国・県支出金	20,310	7,762	8,745	36,817
	一般財源	9,119	4,806	4,155	18,080
	その他				

・協働の町づくり

広報公聴

事業名	広報公聴事業			担当課	企画財政課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>町民に親しまれる広報紙作りを目指し、町民にとって関心の高い情報を掲載する一方、町民が登場する機会を増やすなど、住民参加型の紙面づくりを推進する。また広報への広告掲載について、より利用していただける方を検討し、改善を行う。</p> <p>ホームページの充実については、多くの職員が更新作業を行うことができるよう、随時職員研修を実施する。また、閲覧者の経験・知識によって誤解が生じたり理解不能になることの無いよう、わかりやすい情報掲載を行うほか、様々な人々が活用しやすいページ作りに努める。</p> <p>公聴体制の充実については、懇談会等の実施により、町民と行政の意見交換の機会を充実させる。</p>		<p>広報くしもとに関しては、まちの出来事紹介や、表紙等で町民の方々をできる限り取り上げることで、より関心を持っていただけるような紙面づくりを図っている。また、広報編集会議についても定期的に開催し、内容の検討を行った。</p> <p>有料広告掲載に関しては、6ヶ月以上継続掲載を申し込んでいただいた場合に、割引制度を設け、また裏表紙の一部を広告枠に割くことで、より利用者にとって活用しやすいよう改善を行った。</p> <p>ホームページ充実については、各課からホームページの情報を更新できるシステムがあったが、20年12月末に外部からの不正アクセス攻撃の対象となり、システムの脆弱性が認められたことから、システムを凍結。現在は広報担当のみで、ホームページデータの作成・更新を行っている状況にある。</p> <p>広報公聴体制の充実に関しては、平成18年度・平成19年度と、町長による町民懇談会を開催。住民との意見交換の機会を設けている。</p>			75%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
		2,361	2,461	3,291	8,113
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源	2,361	2,461	3,291	8,113
	その他				

行財政運営

事業名	協働の町づくり推進事業			担当課	企画財政課
成果目標		事業の実績・成果目標の達成状況			達成度
<p>協働推進指針を策定する。</p> <p>指針をもとに、庁内の各事務事業について協働化に向けた計画を策定する。</p>		<p>協働推進指針を策定し、庁内の各事務事業について協働可能な部分を調査・調整するとしていたが、行政で行うべき事務事業と民間委託や地域協働で行える事業について客観的な視点で仕分けをするため、外部に委託して行政診断を行うこととした。これについては平成21年度で実施している。</p>			50%
事業費（千円）		H19	H20	H21（見込）	合計
				2,957	2,957
財源 内訳	国・県支出金				
	一般財源			2,957	2,957
	その他				

# 施策体系別計画

## この章の見方

- ・「第1次串本町長期総合計画」の「基本計画」に示された施策順に事業を掲載しています。
- ・事業年度を次のような図形を用いて表しています。

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

色のついている年度は事業を実施する年度です。また  は実施計画期間以前から実施している事業、あるいは実施計画期間終了後も継続することを表しています。

- ・担当課名は平成22年度の名称で表示しています。
- ・各事業の事業費については、計画策定段階における概算額であり、実際の各年度の予算額及び決算額とは必ずしも一致しません。



・災害に強い町づくり

防災

事業名	事業の目的	成果目標																																			
避難路整備事業 (総務課防災対策室)	東南海・南海地震が発生すれば、沿岸部のほとんどが津波により浸水するので、安全な高台に避難する必要がある。各地区から要望が出ている避難路・避難場所については、箇所が多いので、順次整備していく必要がある。	平成 22 年度 6 箇所 平成 23 年度 未定 平成 24 年度 未定																																			
	事業の概要																																				
	町内各地区から要望が提出されている避難路等の整備を図る。予算は年間 1,000 万前後の見込み。 事業費については、その都度建設課で算定するため実際の金額は不明。																																				
	事業費概算 (千円)		財源見込 (千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>13,350</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> <td>33,350</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	13,350	10,000	10,000	33,350	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>750</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>1,750</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>合併特例債 12,600</td> <td>合併特例債 9,500</td> <td>合併特例債 9,500</td> <td>合併特例債 31,600</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	750	500	500	1,750	その他	合併特例債 12,600	合併特例債 9,500	合併特例債 9,500
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	13,350	10,000	10,000	33,350																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	750	500	500	1,750																																	
その他	合併特例債 12,600	合併特例債 9,500	合併特例債 9,500	合併特例債 31,600																																	

事業名	事業の目的	成果目標																																			
避難誘導表示板設置事業 (総務課防災対策室)	避難場所までの誘導板及び避難場所表示板を設置することにより、災害が発生した時、避難場所をよく知らない地元以外の人でも早急に避難できるようにする。	毎年 30 箇所程度の避難誘導表示板を設置する。																																			
	事業の概要																																				
	避難誘導表示板の設置																																				
	事業費概算 (千円)		財源見込 (千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>6,000</td> <td>6,000</td> <td>6,000</td> <td>18,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	6,000	6,000	6,000	18,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	3,000	3,000	3,000	9,000	一般財源	3,000	3,000	3,000	9,000	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	6,000	6,000	6,000	18,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	3,000	3,000	3,000	9,000																																	
一般財源	3,000	3,000	3,000	9,000																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
備蓄品（食糧・毛布・ブルーシート） 購入事業 （総務課防災対策室）	一定の備蓄量の確保のため、保存期限がある食糧は継続して購入する必要がある。毛布・ブルーシートについても必要数まで購入を行っていく。	備蓄食糧は 毎年 3,000 食購入 毛布・ブルーシートは 100 枚ずつ毎年購入																																			
	事業の概要																																				
	平成 22 年度 食糧 3,000 食購入 毛布・ブルーシート各 100 枚購入 平成 23 年度 食糧 3,000 食購入 毛布・ブルーシート各 100 枚購入 平成 24 年度 食糧 3,000 食購入 毛布・ブルーシート各 100 枚購入 食糧購入の予算は年間 72.1 万円、毛布・ブルーシート購入の予算は年間 60 万円。																																				
	古座地区については、上野山整備計画で必要数等計画されているが、串本地区についても今後は計画を定め、必要数等を算出して計画を定める必要がある。																																				
	事業費概算（千円）																																				
事業年度		財源見込（千円）																																			
》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,321</td> <td>1,321</td> <td>1,321</td> <td>3,963</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,321	1,321	1,321	3,963	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>1,321</td> <td>1,321</td> <td>1,321</td> <td>3,963</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	1,321	1,321	1,321	3,963	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	1,321	1,321	1,321	3,963																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	1,321	1,321	1,321	3,963																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
一般住宅耐震診断 耐震改修事業 （総務課防災対策室）	地震時の家屋倒壊による死傷者数を減少させるためには、耐震性の弱い家屋の改修が必要であり、耐震診断・改修事業を継続していく必要がある。	毎年、一般住宅 70 戸の耐震診断、20 戸の耐震改修を実施する。																																			
	事業の概要																																				
	平成 22 年度 耐震診断 70 戸、耐震改修 20 戸 平成 23 年度 耐震診断 70 戸、耐震改修 20 戸 平成 24 年度 耐震診断 70 戸、耐震改修 20 戸 耐震診断の予算は年間 308 万円、耐震改修の予算は年間 1,200 万円																																				
	事業費概算（千円）		財源見込（千円）																																		
	事業年度		事業年度																																		
》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>15,080</td> <td>15,080</td> <td>15,080</td> <td>45,240</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	15,080	15,080	15,080	45,240	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>8,310</td> <td>8,310</td> <td>8,310</td> <td>24,930</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>6,770</td> <td>6,770</td> <td>6,770</td> <td>20,310</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	8,310	8,310	8,310	24,930	一 般 財 源	6,770	6,770	6,770	20,310	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	15,080	15,080	15,080	45,240																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金	8,310	8,310	8,310	24,930																																	
一 般 財 源	6,770	6,770	6,770	20,310																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
公共建築物耐震診断及び耐震改修事業 (総務課防災対策室)	災害時の拠点施設・避難場所となる公共施設について耐震診断・改修を進めていく。 町有建築物のうち、耐震基準で建設された建築物については、耐震診断を行い、診断で耐震基準に満たない施設については、耐震改修を行う。平成 20 年度より実施。	平成 27 年度までに耐震化率 100%を達成する。																																			
	事業の概要																																				
	町有施設耐震診断及び耐震改修 平成 20 年度～26 年度 耐震診断実施 平成 21 年度～27 年度 耐震改修実施 改修は診断後、耐震性のない施設についてのみ行う。																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>4,190</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	4,190				内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>272</td> <td></td> <td></td> <td>272</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,918</td> <td></td> <td></td> <td>3,918</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	272			272	一般財源	3,918			3,918	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	4,190																																				
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	272			272																																	
一般財源	3,918			3,918																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

23～24 年度事業費未定

事業名	事業の目的	成果目標																																			
ブロック塀等撤去等補助事業 (総務課防災対策室)	避難路には倒壊の危険性があるブロック塀があり、倒壊して避難路が塞がれたり、避難者が押しつぶされたりして怪我をすることがある。これらのブロック塀について撤去をしていただくため、撤去費用の補助を継続していく。																																				
	事業の概要																																				
	避難路・通学路沿いの危険なブロック塀等撤去、撤去後植栽(簡易フェンスも可)を行った場合補助。各年度予算額 65 万円																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>650</td> <td>650</td> <td>650</td> <td>1,950</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	650	650	650	1,950	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>650</td> <td>650</td> <td>650</td> <td>1,950</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	650	650	650	1,950	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	650	650	650	1,950																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	650	650	650	1,950																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
自主防災組織活動 補助事業 (総務課防災対策室)	災害が発生した時、公的な機関が早急に対応できるとは限らない。このような場合、公的な活動が開始されるまでは各地区の自主防災組織の活動に負うところが大きく、これらの自主防災組織の設立についての協力をを行い、活動についても支援を行っていく。	自主防災組織については、組織率 100% を目標とする。																																			
	事業の概要																																				
	防災資機材購入費 8 割補助 但し、補助金は構成員 × 3,000 円で算出額が限度。上限は 200 万円 (補助額 160 万円) 50 万円に満たない場合は、50 万円 (補助額 40 万円) まで補助が可能。																																				
	事業年度																																				
	》 22 23 24 》																																				
事業費概算 (千円)		財源見込 (千円)																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,000	2,000	2,000	6,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	2,000	2,000	2,000	6,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	2,000	2,000	2,000	6,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	2,000	2,000	2,000	6,000																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
出前講座『東南海 ・南海地震に備え て』事業 (総務課防災対策室)	近い将来の発生が懸念されている東南海・南海地震について、理解と関心を深めていただき、地域の防災力向上を図る。	住民の防災意識の高揚																																			
	事業の概要																																				
	防災担当職員が申込みのあった区・自主防災会・学校・事業所などのグループを訪問し、地震発生のメカニズム、地震発生時に想定される揺れや津波及びその被害等を説明する。																																				
	事業年度																																				
	》 22 23 24 》																																				
事業費概算 (千円)		財源見込 (千円)																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>19年度</th> <th>20年度</th> <th>21年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		19年度	20年度	21年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	19年度	20年度	21年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源																																					
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																							
上野山防災広場整備事業 (総務課防災対策室)	上野山地区に用地を購入し、防災倉庫・ヘリ発着場・避難テント用地を確保、災害時に古座地域の住民の中期的な避難場所となる防災拠点施設を整備する。 当該施設は町の災害応急対策計画の中で、中湊・古座・上野山・津荷地区を所管する災害対策本部支所・現地災害対策本部設置箇所、応援部隊の集結場所、緊急物資の集積箇所、災害ボランティアの受け入れ場所に位置づける。	平成22年度末までに整備を図る。																																							
	<p>事業年度</p> <table border="1"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table> <p>事業の概要</p> <p>【場所】串本町上野山 【用地面積】20,510 m<sup>2</sup>  【設置予定施設】備蓄倉庫、水飲み場、防災ベンチ、防災照明など  【避難想定地区人口・世帯数】1,715人 / 804世帯(平成21年3月31日現在)</p> <p>平成21年度 用地購入、造成設計・測量、造成工事(継続工事)、耐震性貯水槽設計  備蓄倉庫設計監理・建設  平成22年度 造成工事(継続残工事)、耐震性貯水槽建設、ヘリポート照明</p> <p>事業費概算(千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>81,152</td> <td></td> <td></td> <td>81,152</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>造成工事 22,639 貯水槽建設工事 55,134 照明設置工事 3,379</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>財源見込(千円)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>48,691</td> <td></td> <td></td> <td>48,691</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,661</td> <td></td> <td></td> <td>1,661</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>合併特別債 30,800</td> <td></td> <td></td> <td>合併特別債 30,800</td> </tr> </tbody> </table> <p>21年度事業費の入札率によっては、22年度事業を21年度で計上、繰越事業になる場合もある。</p>		》	22	23	24	》		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	81,152			81,152	内 訳	造成工事 22,639 貯水槽建設工事 55,134 照明設置工事 3,379					22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	48,691			48,691	一般財源	1,661			1,661	その他	合併特別債 30,800		
》	22	23	24	》																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																					
事業費	81,152			81,152																																					
内 訳	造成工事 22,639 貯水槽建設工事 55,134 照明設置工事 3,379																																								
	22年度	23年度	24年度	合計																																					
国・県支出金	48,691			48,691																																					
一般財源	1,661			1,661																																					
その他	合併特別債 30,800			合併特別債 30,800																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																									
上野山備蓄倉庫備蓄計画 (総務課防災対策室)	上野山防災広場整備事業で建設された備蓄倉庫に、古座地域の備蓄品を購入する。	対象地域に1日相当分の食糧、被災が想定される地域住民に必要な毛布避難テント等を確保し、備蓄する。																																									
	事業の概要																																										
	備蓄食糧	6,200食×5年																																									
	避難用テント	80張×15年																																									
	トイレ用テント	20張×2年																																									
	簡易トイレ	255個×15年																																									
	トイレ用便袋	160枚×7年																																									
	毛布	250枚×15年																																									
	発電機	1基×5年																																									
	事業費概算(千円)																																										
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td style="text-align: right;">17,022</td> <td style="text-align: right;">17,022</td> <td style="text-align: right;">34,044</td> </tr> <tr> <td rowspan="7" style="text-align: center;">内 訳</td> <td></td> <td>備蓄食糧 2,013</td> <td>備蓄食糧 2,013</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>避難用テント 3,612</td> <td>避難用テント 3,612</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>トイレ用テント 1,071</td> <td>トイレ用テント 1,071</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>簡易トイレ 1,259</td> <td>簡易トイレ 1,259</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>トイレ用便袋 7,056</td> <td>トイレ用便袋 7,056</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>毛布 1,575</td> <td>毛布 1,575</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>発電機 436</td> <td>発電機 436</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						22年度	23年度	24年度	合計	事業費		17,022	17,022	34,044	内 訳		備蓄食糧 2,013	備蓄食糧 2,013			避難用テント 3,612	避難用テント 3,612			トイレ用テント 1,071	トイレ用テント 1,071			簡易トイレ 1,259	簡易トイレ 1,259			トイレ用便袋 7,056	トイレ用便袋 7,056			毛布 1,575	毛布 1,575			発電機 436	発電機 436	
	22年度	23年度	24年度	合計																																							
事業費		17,022	17,022	34,044																																							
内 訳		備蓄食糧 2,013	備蓄食糧 2,013																																								
		避難用テント 3,612	避難用テント 3,612																																								
		トイレ用テント 1,071	トイレ用テント 1,071																																								
		簡易トイレ 1,259	簡易トイレ 1,259																																								
		トイレ用便袋 7,056	トイレ用便袋 7,056																																								
		毛布 1,575	毛布 1,575																																								
		発電機 436	発電機 436																																								
財源見込(千円)																																											
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td style="text-align: right;">17,022</td> <td style="text-align: right;">17,022</td> <td style="text-align: right;">34,044</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源		17,022	17,022	34,044	その他																							
	22年度	23年度	24年度	合計																																							
国・県支出金																																											
一般財源		17,022	17,022	34,044																																							
その他																																											

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																				
サング台ヘリポート整備事業 (総務課防災対策室)	現在建設中の新病院の隣接地に防災・ドクターヘリが離発着可能なヘリポートを整備する。当該施設により、旧古座町地域の防災拠点(上野山防災広場)と、新病院を中心とした旧串本町地域の防災拠点施設との連携が強化され、防災ヘリなどによる緊急搬送及び物資輸送手段が確保される。	平成22年度末までに整備を図る。																																				
	事業の概要																																					
	【場所】串本町サング台 【用地面積】2,100 m <sup>2</sup> 【設備等】離着陸地帯 25m×25m 境界灯 ヘリポート灯台 1基 境界誘導等 風向灯 1基 着陸区域照明灯 ヘリポートは場外離着陸場とし、視界不良また夜間も離発着が可能な照明設備を整える。																																					
	平成21年度 建設用地確保 平成22年度 舗装工事、照明工事																																					
	事業費概算(千円)																																					
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">50,166</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">50,166</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">内 訳</td> <td>航空コンサルタント費</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td style="text-align: right;">2,463</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>設計監理費</td> <td style="text-align: right;">7,839</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照明機器費</td> <td style="text-align: right;">17,997</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>照明工事費</td> <td style="text-align: right;">8,925</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>舗装工事費</td> <td style="text-align: right;">12,942</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	50,166			50,166	内 訳	航空コンサルタント費				2,463				設計監理費	7,839			照明機器費	17,997			照明工事費	8,925			舗装工事費	12,942			
		22年度	23年度	24年度	合計																																	
	事業費	50,166			50,166																																	
	内 訳	航空コンサルタント費																																				
		2,463																																				
設計監理費		7,839																																				
照明機器費		17,997																																				
照明工事費		8,925																																				
舗装工事費	12,942																																					
財源見込(千円)																																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td style="text-align: right;">30,000</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">30,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">1,066</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">1,066</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">合併特別債 19,100</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">合併特別債 19,100</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	30,000			30,000	一般財源	1,066			1,066	その他	合併特別債 19,100			合併特別債 19,100																	
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
国・県支出金	30,000			30,000																																		
一般財源	1,066			1,066																																		
その他	合併特別債 19,100			合併特別債 19,100																																		
事業は22年度で終了予定だが、財源の地域活力基盤創造交付金の交付状況によっては、23年度まで事業を延長する場合もある。																																						

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																			
防災行政無線の一元化 (総務課防災対策室)	現在2局ある防災行政無線の一元化を図る。	方向性を決定して、24年度内に見積できる状況にしていきたい。																			
	事業の概要																				
	22年度 調査・視察を行い、方向性を決定。 電波状況の調査が必要であれば調査費を予算化。 23年度 子同等の設置場所選定及び個人地の場合了承確認。 24年度 事業費見積開始。																				
	事業費概算(千円)																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳								
		22年度	23年度	24年度	合計																
事業費																					
内 訳																					
財源見込(千円)																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金																					
一般財源																					
その他																					
事業年度 》 22 23 24 》	事業費未定																				

事業名	事業の目的	成果目標																			
避難勧告等の判断・伝達マニュアル策定作業 (総務課防災対策室)	市町村長が避難勧告等を適切なタイミングで適切な地域に発令できるよう避難すべき区域判断基準(具体的な考え方)を含めたマニュアルを策定する必要がある。	23年度中にマニュアルを策定する。																			
	事業の概要																				
	22年度 関係機関と協議原案作り 23年度 原案を基に協議を行い、マニュアル策定																				
	事業費概算(千円)																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳								
		22年度	23年度	24年度	合計																
事業費																					
内 訳																					
財源見込(千円)																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金																					
一般財源																					
その他																					
事業年度 》 22 23 24 》																					

事業名	事業の目的	成果目標																			
家具類転倒防止支援事業 (総務課防災対策室)	独居老人世帯や障害者世帯を対象に家具類等の転倒防止金具を取り付ける。平成21年度から実施中。	平成24年度までに申込があった世帯全てに転倒防止金具を取り付ける。																			
	事業の概要																				
	現在、対象となる世帯は約2,000世帯。取り付け希望申込み世帯全てに取り付ける。																				
	事業費概算(千円)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>13,404</td> <td>13,404</td> <td>13,404</td> <td>40,212</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	13,404	13,404	13,404	40,212	内 訳								
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費	13,404	13,404	13,404	40,212																	
内 訳																					
財源見込(千円)																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>10,560</td> <td>10,560</td> <td>10,560</td> <td>31,680</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,844</td> <td>2,844</td> <td>2,844</td> <td>8,532</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>22・23年度は緊急雇用創出補助金を活用。 24年度は県補助金など、他の財源を検討する。</p>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	10,560	10,560	10,560	31,680	一般財源	2,844	2,844	2,844	8,532	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金	10,560	10,560	10,560	31,680																	
一般財源	2,844	2,844	2,844	8,532																	
その他																					
事業年度	<table border="1"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>				》	22	23	24	》												
》	22	23	24	》																	

事業名	事業の目的	成果目標																			
西の岡避難路整備事業 (総務課防災対策室)	図書館から西の岡造成地までの避難路整備。串小裏門(南側)から西の岡造成地までの避難路整備。	県の造成工事、補助メニューを探す関係で、この期間でできるかは不明。																			
	事業の概要																				
	図書館から西の岡造成地まで車が通行可能な避難路 串小裏門(南門)付近から西の岡造成地まで車椅子・車等が通行可能な避難路																				
	図書館からの避難路は、まちづくり交付金の予定であったが造成工事の関係で断念。他の補助金を検討。裏門からの避難路も補助金・交付金を探してから実施。町単独費では難しい。補助金の関係で24年度までに実施するかどうか不明。																				
	事業費概算(千円)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>事業費未定</p>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳									
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費																					
内 訳																					
財源見込(千円)																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金																					
一般財源																					
その他																					
事業年度	<table border="1"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>				》	22	23	24	》												
》	22	23	24	》																	

事業名	事業の目的	成果目標																																			
防災センター建設 事業 (総務課防災対策室)	現在計画されている消防防災センターに 消防部門だけでなく、防災部門として防災 対策本部、本部支援室、事務室等を追加し て建設する。	22年度 造成工事 23年度 消防防災センター建設																																			
	事業の概要																																				
	防災部門 災害対策本部(別館4階大会議室程度) 対策本部支援室(総務課程程度) 防災対策室・県防災システム端末・町防災行政無線本体																																				
	防災部門については、都市防災事業の利用(半額補助)を考えているが、補助金の状況 によっては他のメニューを考えなければならなくなる。																																				
	事業費概算(千円)																																				
事業年度 > 22 23 24 >		財源見込(千円)																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>100,000</td> <td></td> <td>100,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費		100,000		100,000	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td>50,000</td> <td></td> <td>50,000</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td>2,500</td> <td></td> <td>2,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>合併特別債 47,500</td> <td></td> <td>合併特別債 47,500</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金		50,000		50,000	一 般 財 源		2,500		2,500	その他		合併特別債 47,500		合併特別債 47,500
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費		100,000		100,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金		50,000		50,000																																	
一 般 財 源		2,500		2,500																																	
その他		合併特別債 47,500		合併特別債 47,500																																	

消防

事業名	事業の目的	成果目標																			
消防施設整備事業 (消防署)  事業年度 》 22 23 24 》	串本町消防団の資機材については、串本町第1次実施計画で老朽化した資機材の更新を実施してきたが、第2次実施計画についてもポンプ車、小型動力ポンプ積載車、小型動力ポンプを更新し地域の消防力の強化を図る。	老朽化した消防資機材を更新し、消防力の強化及び消防団員の士気高揚を図る。																			
	事業の概要																				
	平成22年度～24年度まで、和歌山県消防防災施設整備費補助金を申請し、消防車、積載車、小型動力ポンプを購入する。																				
	平成22年度 古座3部積載車、小型動力ポンプ、有田小型動力ポンプ 平成23年度 西向4部消防車、須江軽積載車、小型動力ポンプ、樫野軽積載車 小型動力ポンプ、田並小型動力ポンプ 平成24年度 潮岬消防車、須江普通積載車、小型動力ポンプ、古座2部普通積載車 小型動力ポンプ、大島小型動力ポンプ																				
	事業費概算(千円)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>6,988</td> <td>23,442</td> <td>24,914</td> <td>55,344</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>小型動力ポンプ 2台 積載車 1台</td> <td>消防車 1台 小型動力ポンプ 3台 積載車 2台</td> <td>消防車 1台 小型動力ポンプ 3台 積載車 2台</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	6,988	23,442	24,914	55,344	内 訳	小型動力ポンプ 2台 積載車 1台	消防車 1台 小型動力ポンプ 3台 積載車 2台	消防車 1台 小型動力ポンプ 3台 積載車 2台					
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費	6,988	23,442	24,914	55,344																	
内 訳	小型動力ポンプ 2台 積載車 1台	消防車 1台 小型動力ポンプ 3台 積載車 2台	消防車 1台 小型動力ポンプ 3台 積載車 2台																		
財源見込(千円)																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>1,677</td> <td>7,795</td> <td>8,341</td> <td>17,813</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>11</td> <td>47</td> <td>73</td> <td>131</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>過疎債 5,300</td> <td>過疎債 15,600</td> <td>過疎債 16,500</td> <td>過疎債 37,400</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	1,677	7,795	8,341	17,813	一般財源	11	47	73	131	その他	過疎債 5,300	過疎債 15,600	過疎債 16,500	過疎債 37,400
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金	1,677	7,795	8,341	17,813																	
一般財源	11	47	73	131																	
その他	過疎債 5,300	過疎債 15,600	過疎債 16,500	過疎債 37,400																	

事業名	事業の目的	成果目標																						
消防防災センター 建設事業 (消防署)	<p>現在の消防署は、串本署、古座署ともに津波被害が想定される場所に建設されており、老朽化も進んでいる。また、増加する救急需要、高度救命処置等に対応するため、救急隊の選任が急務である。</p> <p>このような現状から、地震津波災害を受けない場所に消防防災センターを建築し、1本部1署体制を確立する。また、今後の消防広域化を見据え紀南の消防防災の拠点として、建設をする。</p>	平成 22 年度から、用地造成、庁舎設計を行い平成 23 年度中の完成を目指す。																						
事業年度	事業の概要																							
》 22 23 24 》	平成 21 年度、既に庁内検討委員会が発足しており、適正人員、庁舎建設規模を検討し、平成 22 年度に用地造成、庁舎の設計を行い、平成 23 年度に庁舎の建設を行う。																							
	事業費概算(千円)																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>123,150</td> <td>800,000</td> <td></td> <td>923,150</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>建設用地造成 庁舎設計監理委託</td> <td>庁舎建設</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					22年度	23年度	24年度	合計	事業費	123,150	800,000		923,150	内 訳	建設用地造成 庁舎設計監理委託	庁舎建設							
	22年度	23年度	24年度	合計																				
事業費	123,150	800,000		923,150																				
内 訳	建設用地造成 庁舎設計監理委託	庁舎建設																						
	財源見込(千円)																							
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般 財 源</td> <td>6,250</td> <td>40,000</td> <td></td> <td>46,250</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>合併特別債 116,900</td> <td>合併特別債 760,000</td> <td></td> <td>合併特別債 876,900</td> </tr> </tbody> </table>					22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一般 財 源	6,250	40,000		46,250	その他	合併特別債 116,900	合併特別債 760,000		合併特別債 876,900
	22年度	23年度	24年度	合計																				
国・県 支出金																								
一般 財 源	6,250	40,000		46,250																				
その他	合併特別債 116,900	合併特別債 760,000		合併特別債 876,900																				

事業名	事業の目的	成果目標																																					
各種研修への派遣 事業 (消防署)  事業年度 》 22 23 24 》	<p>平成 21 年 10 月現在、串本町消防本部には 20 名の救急救命士が勤務しているが、研修等で不在の期間が多く、また救命士資格取得職員でも、幹部として救急隊から外れる職員も出てきている。</p> <p>また、今後の救急隊の専任化また、高度救命処置等に対応するため計画的に救命士を養成する。</p> <p>潜水隊については、現在 9 名の潜水隊員が活動を行っているが、専門的な知識、技術が要求されるため計画的に潜水技術研修を受講させ、より高度な潜水技術研修を習得させる。</p>	<p>救命士を増員し、さらなる救命率の向上を図る。</p> <p>潜水隊員の技術、知識の向上を図る。</p>																																					
	<b>事業の概要</b>																																						
	<p>救命士については、東京及び北九州の研修所へ派遣。</p> <p>潜水士については、独立行政法人海洋研究開発機構において実施。</p> <p>平成 22 年度 救急救命士 1 名養成 / 潜水技術研修 1 名派遣</p> <p>平成 23 年度 救急救命士 1 名養成</p>																																						
	<b>事業費概算 (千円)</b>																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22 年度</th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,804</td> <td>2,585</td> <td></td> <td>5,389</td> </tr> <tr> <td rowspan="5">内 訳</td> <td>救命士養成負担金</td> <td>救命士養成負担金</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>1,990</td> <td>1,990</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費 595</td> <td>旅費 595</td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>潜水技術研修負担金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>130</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>旅費 89</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					22 年度	23 年度	24 年度	合計	事業費	2,804	2,585		5,389	内 訳	救命士養成負担金	救命士養成負担金			1,990	1,990			旅費 595	旅費 595			潜水技術研修負担金				130				旅費 89			
		22 年度	23 年度	24 年度	合計																																		
事業費	2,804	2,585		5,389																																			
内 訳	救命士養成負担金	救命士養成負担金																																					
	1,990	1,990																																					
	旅費 595	旅費 595																																					
	潜水技術研修負担金																																						
	130																																						
旅費 89																																							
<b>財源見込 (千円)</b>																																							
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22 年度</th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,804</td> <td>2,585</td> <td></td> <td>5,389</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					22 年度	23 年度	24 年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,804	2,585		5,389	その他																				
	22 年度	23 年度	24 年度	合計																																			
国・県支出金																																							
一般財源	2,804	2,585		5,389																																			
その他																																							

事業名	事業の目的	成果目標		
高規格救急車整備事業 (消防署)  事業年度 》 22 23 24 》	<p>串本町消防本部には現在高規格救急車が4台あり、串本消防署へは2台の高規格救急車を配備している。現在救急出動は増加傾向にあり、同時出動の割合も多く、古座消防署管内への出動も増えている。</p> <p>串本消防署の1台は平成17年に購入しているが、もう1台については平成10年に購入し、走行距離も13万kmに達している。</p> <p>このようなことから、高規格救急車を計画的に更新し増加する救急需要に対応する。</p>	高規格救急車及び高度救命処置用資器材を整備し、さらなる救命率の向上をはかる。		
<b>事業の概要</b>				
平成22年度に高規格救急車及び高度救命処置用資器材を購入する。				
<b>事業費概算(千円)</b>				
	22年度	23年度	24年度	合計
事業費	30,516			30,516
内 訳	高規格救急車 21,395 高度救命処置用資器材 8,977 諸経費 144			
<b>財源見込(千円)</b>				
	22年度	23年度	24年度	合計
国・県支出金				
一般財源	16			16
その他	過疎債 30,500			過疎債 30,500

事業名	事業の目的	成果目標																																							
消防水利整備事業 (消防署)  事業年度 》 22 23 24 》	将来被害が予想されている東南海・南海地震に備え、水道施設が被害を受けた場合の水利として、防火水槽を計画的に配置する。 消火栓については、町内の未設置箇所に計画的に配置する。	現在の水利状況を考慮し、全町的な適正配置・整備に努める。																																							
	事業の概要																																								
	平成 22 年度において、和歌山県消防防災施設等整備費補助金を申請し、串本西地区の防火水槽を移設する。 同じく 22 年度に、有田地区に消火栓 1 基を新設する。																																								
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																						
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>10,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>14,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>防火水槽 1基 8,000</td> <td>消火栓 2基</td> <td>消火栓 2基</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>消火栓 2基 2,000</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	10,000	2,000	2,000	14,000	内 訳	防火水槽 1基 8,000	消火栓 2基	消火栓 2基			消火栓 2基 2,000				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>1,672</td> <td></td> <td></td> <td>1,672</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>8,328</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>12,328</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	1,672			1,672	一 般 財 源	8,328	2,000	2,000	12,328	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																					
事業費	10,000	2,000	2,000	14,000																																					
内 訳	防火水槽 1基 8,000	消火栓 2基	消火栓 2基																																						
	消火栓 2基 2,000																																								
	22年度	23年度	24年度	合計																																					
国・県 支出金	1,672			1,672																																					
一 般 財 源	8,328	2,000	2,000	12,328																																					
その他																																									

事業名	事業の目的	成果目標																																		
火災予防事業 (消防署)  事業年度 》 22 23 24 》	町民の高齢化が進み独居老人等の増加が見込まれるため、火災予防啓蒙活動を推進し、住宅用防災機器の設置を促進するなど火災発生時の逃げ遅れ等による被害の防止に努める。	火災警報器について設置義務化の期限(平成 23 年 5 月 31 日)までに全ての町有施設への設置を完了させる。																																		
	事業の概要																																			
	火災予防啓蒙活動として、住宅防火診断・防火広報を予定。 住宅用防災機器の設置については、住宅用火災警報器の普及率の調査。 防火安全教育・指導のための住宅用火災警報器の配備。																																			
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																	
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>リフレット 印刷代</td> <td>リフレット 印刷代</td> <td>リフレット 印刷代</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	50	50	50	150	内 訳	リフレット 印刷代	リフレット 印刷代	リフレット 印刷代		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>50</td> <td>150</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	50	50	50	150	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費	50	50	50	150																																
内 訳	リフレット 印刷代	リフレット 印刷代	リフレット 印刷代																																	
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県 支出金																																				
一 般 財 源	50	50	50	150																																
その他																																				

・安心のある町づくり

医療

事業名	事業の目的	成果目標																																																													
<b>新病院建設事業</b> (企画財政課新病院建設推進準備室)	現在、串本病院と古座川病院の2病院を経営しているが、将来に渡って1つの自治体で2つの病院を経営していくことは、行政効率や財政運営上好ましくなく、また、両病院ともに老朽化が進み、耐震性にも問題があり、加えて津波被害を受けやすい海岸沿いに位置していることから、早急に安全な場所に統合新築する必要がある。 新病院は新宮医療圏域の中核病院として、診療圏における2次医療、2次救急を担い、地域内で住民の生命を守るのに足る地域医療サービスの提供に努めると共に、災害時には災害支援病院として、また地域においては拠点病院として機能を果たす。	両病院を統合新築し、平成23年秋の開院を目指す。 診療圏における地域医療の拠点病院として、地域住民が安心して生活できる基盤整備を行うとともに、併せて施設の効率的な配置による行政効率の向上を図り経費の節減に繋げる。 統合後の両病院跡地利用について検討する。																																																													
事業年度 》 22 23 24 》	<b>事業の概要</b>																																																														
	【場所】串本町サンゴ台691-7 【敷地面積】11,548.86㎡ 【延床面積】9,734.28㎡ 鉄筋コンクリート造(RC)4階+塔屋1階(耐震強度1.5) 一般病床90床 療養病床40床 計130床 一般駐車場97台 障害者用駐車場4台 小児科用駐車場7台 MRI等医療機器整備 医師住宅12戸																																																														
	<b>事業費概算(千円)</b>																																																														
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>事業費</b></td> <td><b>1,383,108</b></td> <td><b>1,804,233</b></td> <td><b>未定</b></td> <td><b>3,187,341</b></td> </tr> <tr> <td rowspan="13">内 訳</td> <td>設計意図伝達業務費</td> <td>9,100</td> <td>設計意図伝達業務費 2,288</td> <td></td> </tr> <tr> <td>施工監理費</td> <td>15,300</td> <td>施工監理費 10,199</td> <td></td> </tr> <tr> <td>建設工事費</td> <td>985,600</td> <td>建築工事費 538,695</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医師住宅用地費</td> <td></td> <td>加床整備費、医療機器購入費、 医用画像保管・電送システム整備費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医師住宅設計費</td> <td>89,767</td> <td>902,847</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医師住宅設計費</td> <td>9,863</td> <td>物品・物流管理システム整備費、 医療静脈システム整備費、遠隔画像</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医師住宅施工監理費</td> <td>17,465</td> <td>診断システム整備費 202,000</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医師住宅建築費</td> <td>246,960</td> <td>総合コンサルティング費 12,679</td> <td></td> </tr> <tr> <td>総合コンサルティング費</td> <td>6,497</td> <td>病院上下水道分担金、カーテンブラ インド購入費、電話工事費、什 器・備品購入費、移転業務費</td> <td></td> </tr> <tr> <td>医師住宅上下水道分担金</td> <td>2,556</td> <td>135,525</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					22年度	23年度	24年度	合計	<b>事業費</b>	<b>1,383,108</b>	<b>1,804,233</b>	<b>未定</b>	<b>3,187,341</b>	内 訳	設計意図伝達業務費	9,100	設計意図伝達業務費 2,288		施工監理費	15,300	施工監理費 10,199		建設工事費	985,600	建築工事費 538,695		医師住宅用地費		加床整備費、医療機器購入費、 医用画像保管・電送システム整備費		医師住宅設計費	89,767	902,847		医師住宅設計費	9,863	物品・物流管理システム整備費、 医療静脈システム整備費、遠隔画像		医師住宅施工監理費	17,465	診断システム整備費 202,000		医師住宅建築費	246,960	総合コンサルティング費 12,679		総合コンサルティング費	6,497	病院上下水道分担金、カーテンブラ インド購入費、電話工事費、什 器・備品購入費、移転業務費		医師住宅上下水道分担金	2,556	135,525									
	22年度	23年度	24年度	合計																																																											
<b>事業費</b>	<b>1,383,108</b>	<b>1,804,233</b>	<b>未定</b>	<b>3,187,341</b>																																																											
内 訳	設計意図伝達業務費	9,100	設計意図伝達業務費 2,288																																																												
	施工監理費	15,300	施工監理費 10,199																																																												
	建設工事費	985,600	建築工事費 538,695																																																												
	医師住宅用地費		加床整備費、医療機器購入費、 医用画像保管・電送システム整備費																																																												
	医師住宅設計費	89,767	902,847																																																												
	医師住宅設計費	9,863	物品・物流管理システム整備費、 医療静脈システム整備費、遠隔画像																																																												
	医師住宅施工監理費	17,465	診断システム整備費 202,000																																																												
	医師住宅建築費	246,960	総合コンサルティング費 12,679																																																												
	総合コンサルティング費	6,497	病院上下水道分担金、カーテンブラ インド購入費、電話工事費、什 器・備品購入費、移転業務費																																																												
	医師住宅上下水道分担金	2,556	135,525																																																												
		<b>財源見込(千円)</b>																																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>525,497</td> <td>324,679</td> <td></td> <td>850,176</td> </tr> <tr> <td>一般 財源</td> <td>2,611</td> <td>228,554</td> <td></td> <td>231,165</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>病院事業債 427,500 過疎債 427,500</td> <td>病院事業債 625,500 過疎債 625,500</td> <td></td> <td>病院事業債 1,053,000 過疎債 1,053,000</td> </tr> </tbody> </table>					22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	525,497	324,679		850,176	一般 財源	2,611	228,554		231,165	その他	病院事業債 427,500 過疎債 427,500	病院事業債 625,500 過疎債 625,500		病院事業債 1,053,000 過疎債 1,053,000																																							
	22年度	23年度	24年度	合計																																																											
国・県 支出金	525,497	324,679		850,176																																																											
一般 財源	2,611	228,554		231,165																																																											
その他	病院事業債 427,500 過疎債 427,500	病院事業債 625,500 過疎債 625,500		病院事業債 1,053,000 過疎債 1,053,000																																																											

福祉

事業名	事業の目的	成果目標																																			
<p>串本町社会福祉協議会助成事業 (保健福祉課)</p> <p>事業年度  <table border="1" data-bbox="226 786 485 837"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table> </p>	》	22	23	24	》	<p>社会福祉法に基づく、社会福祉協議会は社会福祉事業の能率的運営と地域社会福祉の向上及び増進を図り、誰もが安心して暮らすことのできる地域福祉の実現を目指す。継続的な地域福祉活動を促進することを目的に、同協議会の活動に対し助成を行う。</p> <p>社会福祉協議会（H21.3.31現在）            理事 12名、監事 2名、評議員 26名            福祉委員 416名、会員 5,507名            職員体制：串本事業所 86名                      古座事業所 37名                      総務地域福祉係 6名</p>	<p>社会的システムの変化する中、住民参加や協働に基づくコミュニティづくりや地域に根ざした利用者本位の福祉サービスなど、地域福祉の増進に果たす同協議会に期待するものは大きいと思われるので、毎年応分の助成を行ってまいりたい。</p> <p>但し、実施している地域福祉事業(18事業)を精査、調整協議を行う必要がある。</p>																														
》	22	23	24	》																																	
<b>事業の概要</b>																																					
<p>同協議会の事業目的、活動方針等を尊重し、地域社会の多様なニーズに応え、事業を安定的、継続的に進めていくためにも、その活動に対し応分の助成を行う。</p> <p>同協議会の基本理念            地域住民の協力（知恵と力の提供）を得て、地域福祉の推進を図る。            地域の生活問題を人々の参画と協働により取り組む。            生活問題の包括的な支援を推進する。            公益性と非営利性を併せ持つ民間団体として事業経営に努める。</p>																																					
<b>事業費概算（千円）</b>		<b>財源見込（千円）</b>																																			
<table border="1" data-bbox="507 1458 963 1653"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>24,500</td> <td>24,500</td> <td>24,500</td> <td>73,500</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>町社協への補助金</td> <td>町社協への補助金</td> <td>町社協への補助金</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	24,500	24,500	24,500	73,500	内 訳	町社協への補助金	町社協への補助金	町社協への補助金		<table border="1" data-bbox="995 1458 1487 1682"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>24,500</td> <td>24,500</td> <td>24,500</td> <td>73,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	24,500	24,500	24,500	73,500	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	24,500	24,500	24,500	73,500																																	
内 訳	町社協への補助金	町社協への補助金	町社協への補助金																																		
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	24,500	24,500	24,500	73,500																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																					
介護保険事業計画 策定事業 (保健福祉課)	介護保険法第 117 条の規定に基づき、要介護者及び要支援者の人数、介護サービスや介護予防サービスの利用意向等を勘案し、必要なサービス量を見込み、これらのサービスを提供する体制を確保するなど、介護保険事業の円滑な実施に関する事項を定める。 あわせて老人福祉法第 20 条の 8 に基づき、老人福祉事業の配給体制に関する計画(高齢者福祉計画)も定める。	第 4 期事業計画の実施(達成)状況を点検し、第 5 期計画期間中の必要なサービス量を適正に見込むとともに、要介護状態等となることを防ぐ介護予防事業を推進することで、高齢者が住みなれた地域で健康を維持しつつ住み続け、要介護状態になった時には高齢者の希望に応じて必要な介護を受けながら地域での生活が継続できる計画を策定する。																																					
	事業の概要																																						
	平成 24 年度～平成 26 年度までの第 5 期介護保険事業計画を策定し、3 年間の介護保険料基準額を決定する。																																						
	事業費概算(千円)																																						
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>2,820</td> <td></td> <td>2,820</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td>           策定委員会            報酬            320            作成委託料            2,500         </td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費		2,820		2,820	内 訳		策定委員会 報酬 320 作成委託料 2,500			<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" style="text-align: center;">財源見込(千円)</th> </tr> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td>2,820</td> <td></td> <td>2,820</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>	財源見込(千円)			22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源		2,820		2,820	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																			
事業費		2,820		2,820																																			
内 訳		策定委員会 報酬 320 作成委託料 2,500																																					
財源見込(千円)																																							
	22年度	23年度	24年度	合計																																			
国・県 支出金																																							
一 般 財 源		2,820		2,820																																			
その他																																							

事業名	事業の目的	成果目標																																			
<b>敬老会事業</b> (保健福祉課)	町が各区等と委託契約し、多年にわたり社会に貢献された高齢者の方々に敬意を表すとともに、長寿を祝福し、敬老の意を表すために敬老会を開催する。 また、90歳以上の方については、年齢に応じた記念品を配布する。	本事業を通じて、長寿をお祝いする住民意識の高揚を図るとともに、老人福祉の向上につながることを期待される。 今後も継続実施されることが望ましい。																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	町が各区等に委託し、毎年9月の敬老の日前後に長寿をお祝いする敬老会を開催する。また、90歳以上の高齢者に対し、年齢に応じた記念品を贈呈する。																																				
	<b>【敬老会】</b> 町内38箇所で開催 委託料 3,928千円 (75歳以上の高齢者一人当たり1,000円)																																				
	<b>【記念品】</b> 90歳以上95歳未満 (商品券 3,000円) 95歳以上100歳未満 (商品券 5,000円) 100歳以上 (商品券 10,000円)																																				
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>5,737</td> <td>5,737</td> <td>5,737</td> <td>17,211</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>うち 委託料 3,928</td> <td>うち 委託料 3,928</td> <td>うち 委託料 3,928</td> <td>うち 委託料 11,784</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	5,737	5,737	5,737	17,211	内 訳	うち 委託料 3,928	うち 委託料 3,928	うち 委託料 3,928	うち 委託料 11,784	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>5,737</td> <td>5,737</td> <td>5,737</td> <td>17,211</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	5,737	5,737	5,737	17,211	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	5,737	5,737	5,737	17,211																																	
内 訳	うち 委託料 3,928	うち 委託料 3,928	うち 委託料 3,928	うち 委託料 11,784																																	
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	5,737	5,737	5,737	17,211																																	
その他																																					
事業年度 》 22 23 24 》																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																								
緊急通報装置貸与事業 (保健福祉課)	町内在住の身体病弱な一人暮らし老人等に対し、緊急通報装置を貸与することにより、当該老人等の急病や緊急時に消防署及び協力員の迅速かつ適切な対応処置が可能な状態とし、当該老人の生活に安心感を与え住み慣れた自宅での生活を維持できるよう、その福祉の増進に資することを目的とする。	本事業の実施により、一人暮らしにおいての不安を払拭し、安心して日々の生活が送れることを期待し、今後も継続しての実施が望ましい。																																								
	<b>事業の概要</b>																																									
	装置の利用を希望する対象者からの申請に基づき、概ね年6回(奇数月の月末)の審査会により利用の可否を決定し、貸与する。																																									
	装置の設置工事費及び利用料は町が負担する。電話使用料は本人負担。また、故意・過失による装置の故障については利用者が修理費を自己負担する。また、電池の交換についても本人負担となる。																																									
	<b>【利用者】</b> 串本町内に居住する、 65歳以上で身体病弱な一人暮らしの老人 65歳以上の重度身体障害者である一人暮らしの老人 その他特に町長が必要と認めた者。																																									
<b>【利用状況】</b> 保有数 240台(旧串本 130台、旧古座 110台) H.21.11月現在の利用(貸し出し)数 196台																																										
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,535</td> <td>1,535</td> <td>1,535</td> <td>4,605</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>うち 賃借料</td> <td>うち 賃借料</td> <td>うち 賃借料</td> <td>うち 賃借料</td> </tr> <tr> <td></td> <td>1,420</td> <td>1,420</td> <td>1,420</td> <td>4,260</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,535	1,535	1,535	4,605	内 訳	うち 賃借料	うち 賃借料	うち 賃借料	うち 賃借料		1,420	1,420	1,420	4,260	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般 財源</td> <td>1,535</td> <td>1,535</td> <td>1,535</td> <td>4,605</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一般 財源	1,535	1,535	1,535	4,605	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
事業費	1,535	1,535	1,535	4,605																																						
内 訳	うち 賃借料	うち 賃借料	うち 賃借料	うち 賃借料																																						
	1,420	1,420	1,420	4,260																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
国・県 支出金																																										
一般 財源	1,535	1,535	1,535	4,605																																						
その他																																										

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																		
介護予防・地域支援 合い事業 (保健福祉課)	本事業は、概ね 65 歳以上の要支援・要介護高齢者等に対し、介護予防サービス、生活支援サービス等を提供することにより、これらの者が自立した生活ができるよう支援し、高齢者等の総合的な福祉に資することを目的とする。	本事業により、老人一人暮らし、老人のみの世帯又はそれに準ずる世帯に属する高齢者及び身体障害者等について、配食サービスによる食生活の援助及び安否確認、寝具類の洗濯乾燥消毒サービスによる衛生管理等により在宅での生活を支援するものである。 高齢者が住み慣れた地域で安心して生活をしていけるよう今後も継続していく必要がある。																																		
	事業の概要																																			
	本事業の利用希望者の申請に基づき利用対象者として適当であるか審査し、利用の可否を決定する。 <b>【寝具類洗濯乾燥消毒サービス事業】</b> 老人一人暮らし、老人のみの世帯又はそれに準ずる世帯に属する高齢者及び身体障害者であって、寝具類等の衛生管理が困難な者の寝具類等について、その衛生管理を行う。 <b>【生活管理指導短期宿泊事業（ショートステイ）】</b> 介護保険法に規定する介護認定において非該当となった概ね 65 歳以上の単身世帯、高齢者のみの世帯及びこれに準ずる世帯にある者であって、生活習慣及び対人関係に対する指導が必要である等の社会的対応が困難な者を一時的に施設等に宿泊させ、生活習慣及び体調調整等を行う。 <b>【配食サービス事業】</b> 老人一人暮らし、老人のみの世帯又はそれに準ずる世帯に属する高齢者及び身体障害者であって、調理が困難な者に指定居宅サービス事業所で調理された弁当を届けるとともに、利用者の安否確認を行う。																																			
	事業費概算（千円）	財源見込（千円）																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>9,700</td> <td>9,700</td> <td>9,700</td> <td>29,100</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>委託料</td> <td>委託料</td> <td>委託料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	9,700	9,700	9,700	29,100	内 訳	委託料	委託料	委託料		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般 財源</td> <td>9,700</td> <td>9,700</td> <td>9,700</td> <td>29,100</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一般 財源	9,700	9,700	9,700	29,100	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費	9,700	9,700	9,700	29,100																																
内 訳	委託料	委託料	委託料																																	
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県 支出金																																				
一般 財源	9,700	9,700	9,700	29,100																																
その他																																				

事業名	事業の目的	成果目標																																			
障害者就労支援施設通所交通費補助事業 (保健福祉課)	在宅の障害者が障害者就労支援施設に通所するために要する費用を補助することによりその経済的負担の軽減を図り、もって障害者の自立及び社会参加の促進を図る。	少額の障害年金、作業工賃で生活する障害者にとって、通所に係る経費の負担軽減となる事業であり、社会参加を促進するためにも継続して実施していく必要がある。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 町内に住所を有する在宅の障害者で、自宅からの通所距離が片道2キロメートルを越える町内外の就労支援施設に通所する者																																				
	<b>【対象経費】</b> 鉄道・路線バス等の公共交通機関、施設送迎車、原動機付自転車又は自動二輪車、自動車を利用する自己負担分																																				
	<b>【補助金額】</b> 各交通手段利用の合計額として上限月額1万円																																				
事業年度 》 22 23 24 》	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,830</td> <td>1,830</td> <td>1,830</td> <td>5,490</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,830	1,830	1,830	5,490	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,830</td> <td>1,830</td> <td>1,830</td> <td>5,490</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	1,830	1,830	1,830	5,490	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	1,830	1,830	1,830	5,490																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	1,830	1,830	1,830	5,490																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
障害者就労支援施設利用者負担金助成事業 (保健福祉課)	在宅障害者の就労支援施設の利用者負担金を助成することにより、その経済的負担の軽減を図り、もって障害者の就労の支援、社会参加の促進及び自立を図る。	新宮・東牟婁圏域市町村と協議の結果、平成21年度から平成23年度まで事業を継続実施。利用者の経済的な負担を軽減。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 障害者自立支援法第22条第1項の規定による支給決定を受けた者																																				
	<b>【対象経費】</b> 就労支援施設の利用者負担金																																				
	<b>【助成金額】</b> 2分の1																																				
事業年度 》 22 23 24 》	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>315</td> <td>315</td> <td></td> <td>630</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	315	315		630	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>315</td> <td>315</td> <td></td> <td>630</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	315	315		630	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	315	315		630																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	315	315		630																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
コミュニケーション支援事業（地域生活支援事業） （保健福祉課）	手話及び要約筆記をコミュニケーション手段とする聴覚障害者又は音声・言語機能障害者及び聴覚障害者等とコミュニケーションを図る必要のある者が手話等を必要とする場合に、手話通訳者及び要約筆記者を派遣し、もって聴覚障害者等の福祉の増進と社会参加の促進を図る。	コミュニケーションを図ることが困難な人を支援する事業であり、家庭生活及び社会生活において手話通訳等により意思伝達を円滑にし、社会参加を促進する上において、今後も継続して実施していくことが必要である。																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	<b>【利用者】</b> 町内に在住する聴覚障害者等及び町内に在住する聴覚障害者等とコミュニケーションを図る必要のある者																																				
	<b>【費用負担】</b> 聴覚障害者等は無料、その他の者は有料																																				
	<b>【派遣範囲】</b> 手話通訳者等の派遣範囲は、原則として和歌山県内及び三重県南牟婁郡並びに熊野市内 <b>【委託事業者】</b> (1)障害児者相談・生活サポートセンター「とも」 (2)障害児者相談センター「ゆず」																																				
<b>事業費概算（千円）</b>		<b>財源見込（千円）</b>																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>5,230</td> <td>5,230</td> <td>5,230</td> <td>15,690</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>相談支援事業を含む</td> <td>相談支援事業を含む</td> <td>相談支援事業を含む</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	5,230	5,230	5,230	15,690	内 訳	相談支援事業を含む	相談支援事業を含む	相談支援事業を含む		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,683</td> <td>2,683</td> <td>2,683</td> <td>8,049</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>統合補助金 2,547</td> <td>統合補助金 2,547</td> <td>統合補助金 2,547</td> <td>統合補助金 7,641</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,683	2,683	2,683	8,049	その他	統合補助金 2,547	統合補助金 2,547	統合補助金 2,547	統合補助金 7,641
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	5,230	5,230	5,230	15,690																																	
内 訳	相談支援事業を含む	相談支援事業を含む	相談支援事業を含む																																		
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	2,683	2,683	2,683	8,049																																	
その他	統合補助金 2,547	統合補助金 2,547	統合補助金 2,547	統合補助金 7,641																																	

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																			
相談支援事業（地域生活支援事業） （保健福祉課）	障害者等からの相談に応じ、必要な情報の提供等の便宜を供与することや、権利擁護のために必要な援助を行うことにより、障害者等が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにする。	障害者からの相談に応じて必要な情報の提供及び助言、その他の障害福祉サービス利用支援を行うことは、地域生活を維持していく上で最も重要な機能である。障害者自立支援臨時特例交付金を活用し、相談支援体制の発展推進を図る。																			
	<b>事業の概要</b>																				
	<b>【事業内容】</b> 1．障害者相談支援事業 (1)福祉サービスの利用援助に関する業務 (2)社会資源を活用するための支援に関する業務 (3)社会生活力を高めるための支援に関する業務 (4)ピアカウンセリングに関する業務 (5)権利の擁護のために必要な援助に関する業務 (6)専門機関の紹介に関する業務 2．特別相談支援事業（市町村相談支援機能強化事業） (1)専門的な相談支援等を要する困難ケース等への対応に関する業務 (2)地域自立支援協議会を構成する相談支援事業者等に対する専門的な指導、助言等に関する業務 (3)町内の相談支援体制の整備状況やニーズ等を勘案した相談支援事業実施計画の作成に関する業務 (4)地域自立支援協議会の運営に関する業務 3．住宅入居等支援事業（居住サポート事業） (1)不動産業者に対する物件斡旋依頼及び家主等との入居契約手続き支援に関する業務 (2)利用者の生活上の課題に対し、緊急に対応が必要となる相談支援、関係機関との連絡・調整等に関する業務 <b>【利用料】</b> 無料 <b>【委託事業者】</b> (1)障害児者相談・生活サポートセンター「とも」 (2)障害児者相談センター「ゆず」																				
	<b>事業費概算（千円）</b>																				
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">5,230</td> <td style="text-align: right;">5,230</td> <td style="text-align: right;">5,230</td> <td style="text-align: right;">15,690</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>コミュニケーション支援事業を含む</td> <td>コミュニケーション支援事業を含む</td> <td>コミュニケーション支援事業を含む</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	5,230	5,230	5,230	15,690	内 訳	コミュニケーション支援事業を含む	コミュニケーション支援事業を含む	コミュニケーション支援事業を含む						
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費	5,230	5,230	5,230	15,690																	
内 訳	コミュニケーション支援事業を含む	コミュニケーション支援事業を含む	コミュニケーション支援事業を含む																		
<b>財源見込（千円）</b>																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">2,683</td> <td style="text-align: right;">2,683</td> <td style="text-align: right;">2,683</td> <td style="text-align: right;">8,049</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: right;">統合補助金 2,547</td> <td style="text-align: right;">統合補助金 2,547</td> <td style="text-align: right;">統合補助金 2,547</td> <td style="text-align: right;">統合補助金 7,641</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,683	2,683	2,683	8,049	その他	統合補助金 2,547	統合補助金 2,547	統合補助金 2,547	統合補助金 7,641
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金																					
一般財源	2,683	2,683	2,683	8,049																	
その他	統合補助金 2,547	統合補助金 2,547	統合補助金 2,547	統合補助金 7,641																	

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
日中一時支援事業 (地域生活支援事業) (保健福祉課)	障害者等の日中における活動の場を提供し、障害者等の見守りや社会に適応するための日常的な訓練、障害者等の家族の就労支援及び障害者等を日常的に介護している家族の一時的な休息の場を確保する。	「家庭中心の生活」から「自立した地域での生活」を促すものであり、介護者の介護負担の軽減や社会参加のために必要であることから、今後も継続して実施していくことが必要である。																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	<b>【対象者】</b> 町内に居住する障害者等で、身体・療育・精神障害者手帳の交付を受けた者。障害者自立支援法第21条に基づく障害程度区分の認定を受けていない障害者等は、事業の利用が必要であると町長が認めた者。																																				
	<b>【事業内容】</b> (1) 日中ショート (2) 障害者デイサービス																																				
	<b>【利用者負担】</b> 事業の利用に要する費用の1割。ただし、負担上限月額は障害者自立支援法施行令第17条に規定する額。																																				
事業年度 》 22 23 24 》	<b>事業費概算(千円)</b>	<b>財源見込(千円)</b>																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>11,490</td> <td>11,490</td> <td>11,490</td> <td>34,470</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	11,490	11,490	11,490	34,470	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,873</td> <td>2,873</td> <td>2,873</td> <td>8,619</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>統合補助金 8,617</td> <td>統合補助金 8,617</td> <td>統合補助金 8,617</td> <td>統合補助金 25,851</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,873	2,873	2,873	8,619	その他	統合補助金 8,617	統合補助金 8,617	統合補助金 8,617	統合補助金 25,851
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	11,490	11,490	11,490	34,470																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	2,873	2,873	2,873	8,619																																	
その他	統合補助金 8,617	統合補助金 8,617	統合補助金 8,617	統合補助金 25,851																																	

事業名	事業の目的	成果目標																																			
移動支援事業（地域生活支援事業） （保健福祉課）	屋外での移動に困難がある障害児者に対し、外出のための支援を行うことにより、地域における自立生活及び社会参加を促すことを目的とする。	単独での移動が困難な障害児者の地域生活を支え、社会参加を促進するためには移動の保証が重要とされることから、今後も継続して実施していく必要がある。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 町内に居住地を有する障害者等で、身体（視覚・全身性）・療育・精神障害者手帳の交付を受けたものであって、町長が利用を適当であると認められた者。																																				
	<b>【事業内容】</b> 障害者等の社会生活上必要不可欠な外出及び余暇活動の社会参加のための外出の際に個別的支援を行うものとし、原則として1日の範囲内で用務を終えるものに限る。通勤、営業活動等の経済活動に係る外出、通年かつ長期にわたる外出及び社会通念上適当でない外出は除く。																																				
	<b>【利用者負担】</b> サービスに要する費用の1割。 上限月額は、障害者自立支援法施行令第17条に規定する額。公共機関運賃等の実費は別途利用者負担。																																				
事業費概算（千円）		財源見込（千円）																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>4,631</td> <td>4,631</td> <td>4,631</td> <td>13,893</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	4,631	4,631	4,631	13,893	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,158</td> <td>1,158</td> <td>1,158</td> <td>3,474</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>統合補助金 3,473</td> <td>統合補助金 3,473</td> <td>統合補助金 3,473</td> <td>統合補助金 10,419</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	1,158	1,158	1,158	3,474	その他	統合補助金 3,473	統合補助金 3,473	統合補助金 3,473	統合補助金 10,419
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	4,631	4,631	4,631	13,893																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	1,158	1,158	1,158	3,474																																	
その他	統合補助金 3,473	統合補助金 3,473	統合補助金 3,473	統合補助金 10,419																																	

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
日常生活用具給付等事業（地域生活支援事業） （保健福祉課）	在宅の重度障害者等に対し、日常生活用具を給付又は貸与することにより、日常生活の便宜を図り、その福祉の増進に資する。	日常生活用具の給付・貸与を受けた障害者が住み慣れた地域での生活を継続できるようになり、障害者の自立・社会参加に大いに貢献していることから、今後も継続して実施していくことが必要である。																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	<b>【用具及び対象者】</b> 給付等の対象となる用具の種目は、串本町日常生活用具給付等事業実施要綱別表の「種目」欄に掲げる用具とし、その対象者は、同表の「対象者」欄に掲げる障害者等とする。ただし、介護保険法（平成9年法律第123号）により給付等の対象となる用具の貸与又は購入費の支給を受けられる者は、その対象者から除く。 用具の貸与の対象者は、所得税非課税世帯に属する者とする。																																				
	<b>【利用者負担】</b> 障害者自立支援法（平成17年法律第123号）に基づく補装具費の支給の例による。																																				
	<b>事業費概算（千円）</b>	<b>財源見込（千円）</b>																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>8,468</td> <td>8,468</td> <td>8,468</td> <td>25,404</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	8,468	8,468	8,468	25,404	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,117</td> <td>2,117</td> <td>2,117</td> <td>6,351</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>6,351</td> <td>6,351</td> <td>6,351</td> <td>19,053</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,117	2,117	2,117	6,351	その他	6,351	6,351	6,351	19,053
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	8,468	8,468	8,468	25,404																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	2,117	2,117	2,117	6,351																																	
その他	6,351	6,351	6,351	19,053																																	

事業名	事業の目的	成果目標																																			
地域活動支援センター事業（地域生活支援事業） （保健福祉課）	障害者等に創作活動又は生産活動の機会の提供、社会との交流の促進等の便宜を供与することにより、地域生活支援の促進を図る。	創作活動や生産活動を通じて、社会生活に必要な能力を身に付けることができ、社会参加を促進する上において、今後も継続して実施していくことが必要である。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 町内に居住地を有する障害者等であって、町長が事業の利用が必要と認めたる者																																				
	<b>【事業内容】</b> 1. 地域活動支援センター基礎的事業 2. 地域活動支援センター 型 3. 地域活動支援センター 型 4. 地域活動支援センター 型 5. 地域活動支援センター 型機能強化事業 上記1～5において、創作的活動又は生産活動の機会の提供や、雇用・就労に必要な機能訓練、社会適応訓練等を実施する。																																				
	<b>【利用者負担】</b> サービスに要する費用の1割。 上限月額、障害者自立支援法施行令第17条に規定する額。																																				
事業費概算（千円）		財源見込（千円）																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,137</td> <td>2,137</td> <td>2,137</td> <td>6,411</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,137	2,137	2,137	6,411	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,137</td> <td>2,137</td> <td>2,137</td> <td>6,411</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,137	2,137	2,137	6,411	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	2,137	2,137	2,137	6,411																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	2,137	2,137	2,137	6,411																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																		
障害者自立支援給付事業 (保健福祉課)	障害者基本法の基本的理念にのっとり、身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、児童福祉法、その他障害者及び障害児の福祉に関する法律と相まって、障害者及び障害児がその有する能力及び適正に応じ、自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、必要な障害福祉サービスに係る給付その他の支援を行う。	障害者及び障害児の福祉の増進を図るとともに、障害の有無に関わらず国民が相互に人格と個性を尊重し安心して暮らすことのできる地域社会の実現に寄与する。  障害者福祉制度については、障害者自立支援法を廃止し、新たな総合的制度がつけられることとなっているため、今後の動向に注意しながら必要な整備等を実施する。																																		
	<b>事業の概要</b>																																			
	<b>【対象者】</b> 身体障害者福祉法、知的障害者福祉法、精神保健及び精神障害者福祉に関する法律、児童福祉法に規定する者 <b>【対象サービス】</b> (1)介護給付：居宅介護、重度訪問介護、行動援護、療養介護、生活介護、児童デイサービス、短期入所、重度障害者等包括支援、施設入所支援、共同生活介護 (2)訓練等給付：自立訓練、就労移行支援、就労継続支援、共同生活援助 (3)自立支援医療 (4)補装具 (5)サービス利用計画 <b>【区分認定】</b> 介護給付の申請者には市町村審査会の審査判定による障害程度区分認定が必要 <b>【利用者負担】</b> サービスに要する費用の1割。上限月額、障害者自立支援法施行令第17条に規定する額																																			
	<b>事業費概算(千円)</b>	<b>財源見込(千円)</b>																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>314,438</td> <td>314,438</td> <td>314,438</td> <td>943,314</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	314,438	314,438	314,438	943,314	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>234,521</td> <td>234,521</td> <td>234,521</td> <td>703,563</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>79,917</td> <td>79,917</td> <td>79,917</td> <td>239,751</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	234,521	234,521	234,521	703,563	一般財源	79,917	79,917	79,917	239,751	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費	314,438	314,438	314,438	943,314																																
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金	234,521	234,521	234,521	703,563																																
一般財源	79,917	79,917	79,917	239,751																																
その他																																				

事業名	事業の目的	成果目標																				
<p>「串本町障害者基本計画・障害福祉計画」策定事業 (保健福祉課)</p> <p>事業年度</p> <table border="1" data-bbox="225 792 491 837"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td style="background-color: yellow;">23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<p>「障害者基本計画」は、障害者基本法第9条に基づき策定される計画であり、平成18年度から平成23年度までの6年間に講ずべき障害者施策の基本的方向について定めたものである。</p> <p>また、「障害福祉計画」は、障害者自立支援法に基づく障害福祉サービス等の確保に関する実施計画として、国の基本指針に基づき平成23年度末における数値目標を設定し、その達成に向け、平成18年度から平成20年度を第1期、平成21年度から平成23年度を第2期として策定した。</p> <p>これらの計画について、平成23年度末までに内容を見直す必要がある。</p>	<p>全てのライフステージにおいて、全人的復権を目指すリハビリテーションと、障害者が健常者と同等に生活し活動する社会を目指すノーマライゼーションとの二つを基本理念とし、障害者の自立と社会参加を一層推進するため、社会全体のシステムを障害者にとって利用しやすいものに、ひいては全ての人々にとって利用しやすいものへと変えていく、バリアフリーの社会を目指す。</p> <p>障害者福祉制度については、障害者自立支援法を廃止し、新たな総合的制度がつけられることとなっているため、今後の動向に注意しながら計画を見直す必要がある。</p>															
》	22	23	24	》																		
<b>事業の概要</b>																						
<p>策定委員の委嘱 策定委員会の開催 策定項目の見直し アンケート調査 計画書の印刷製本</p>																						
<b>事業費概算(千円)</b>																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 20%;">22年度</th> <th style="width: 20%;">23年度</th> <th style="width: 20%;">24年度</th> <th style="width: 25%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,600</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,600</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td>委員報酬 策定委託料 印刷製本</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				22年度	23年度	24年度	合計	事業費		1,600		1,600	内 訳		委員報酬 策定委託料 印刷製本							
	22年度	23年度	24年度	合計																		
事業費		1,600		1,600																		
内 訳		委員報酬 策定委託料 印刷製本																				
<b>財源見込(千円)</b>																						
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 15%;"></th> <th style="width: 20%;">22年度</th> <th style="width: 20%;">23年度</th> <th style="width: 20%;">24年度</th> <th style="width: 25%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般 財源</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,600</td> <td></td> <td style="text-align: center;">1,600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>				22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一般 財源		1,600		1,600	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																		
国・県 支出金																						
一般 財源		1,600		1,600																		
その他																						

事業名	事業の目的	成果目標																																			
串本町心身障害児 奨学金支給事業 (保健福祉課)	障害児の就学の奨励を図ることを目的とする。	障害児の生活の安定を図る上で必要な事業であるため、今後も継続していく必要がある。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 保護者が本町に住所を有し、7歳以上20歳以下の知的障害児、身体障害児又は精神障害児で町外の学校等に通学する者。																																				
	<b>【支給額】</b> 年額 15,600 円																																				
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>312</td> <td>312</td> <td>312</td> <td>936</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	312	312	312	936	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>312</td> <td>312</td> <td>312</td> <td>936</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	312	312	312	936	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	312	312	312	936																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	312	312	312	936																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
串本町心身障害児 福祉年金支給事業 (保健福祉課)	社会保障の理念に基づき、心身障害児を監護している者に心身障害児福祉年金を支給し、その生活の安定及び福祉の増進に寄与することを目的とする。	障害児の生活の安定を図る上で必要な事業であるため、今後も継続して実施していく必要がある。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 本町に居住する身体障害児、知的障害児、精神障害児、特別児童扶養手当を受給する者のいずれかを監護する者。																																				
	<b>【支給額】</b> 年額 30,000 円																																				
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,440</td> <td>1,440</td> <td>1,440</td> <td>4,320</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,440	1,440	1,440	4,320	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>1,440</td> <td>1,440</td> <td>1,440</td> <td>4,320</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	1,440	1,440	1,440	4,320	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	1,440	1,440	1,440	4,320																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	1,440	1,440	1,440	4,320																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
串本町心身障害児 福祉手当支給事業 (保健福祉課)	障害児の生活の安定及び福祉の向上を図ることを目的とする。	障害児の生活の安定を図る上で必要な事業であるため、今後も継続して実施していく必要がある。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 満 20 歳以下の知的障害児、身体障害児又は精神障害児 <b>【支給額】</b> 年額 48,400 円 (在宅) 年額 14,600 円 (在宅以外)																																				
	事業費概算 (千円)		財源見込 (千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>484</td> <td>484</td> <td>484</td> <td>1,452</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	484	484	484	1,452	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>484</td> <td>484</td> <td>484</td> <td>1,452</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	484	484	484	1,452	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	484	484	484	1,452																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	484	484	484	1,452																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
串本町身体障害者 等福祉年金支給事 業 (保健福祉課)	社会保障の理念に基づき、身体障害者等の生活の安定に寄与する等、福祉の増進を図ることを目的とする。	障害児の生活の安定を図る上で必要な事業であるため、今後も継続して実施していく必要がある。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 本町に住所を有する身体及び精神保健福祉手帳 1 級の 20 歳以上の障害者及び療育手帳所持者で、年額所得 10 万円未満の者。 <b>【支給額】</b> 年額 30,000 円																																				
	事業費概算 (千円)		財源見込 (千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>9,600</td> <td>9,600</td> <td>9,600</td> <td>28,800</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	9,600	9,600	9,600	28,800	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>9,600</td> <td>9,600</td> <td>9,600</td> <td>28,800</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	9,600	9,600	9,600	28,800	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	9,600	9,600	9,600	28,800																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	9,600	9,600	9,600	28,800																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																											
福祉タクシー事業 (保健福祉課)	重度心身障害者(児)に対し、福祉タクシーの利用料金の一部を助成することにより、重度心身障害者(児)の生活行動範囲の拡大及び社会参加の促進に寄与し、もって福祉の向上を図ることを目的とする。	高齢者の障害者手帳申請が増加しているため、福祉タクシー券の利用者も増加している。現在、コミュニティバスや貸切タクシーの運行なども検討されているので、福祉タクシーについてもあわせて検討する必要がある。																																											
	事業の概要																																												
	福祉タクシー利用券交付																																												
	<b>【対象者】</b> 身体障害者手帳1級2級または、第1種を所持する者。療育手帳A判定の者。精神保健福祉手帳1級を所持する者。																																												
	<b>【助成額】</b> 1枚につき初乗り基本料金を助成する。(年間一人12枚)																																												
<b>【利用方法】</b> 1回の乗車につき利用券1枚を渡し、手帳を提示する。本人と他の者との同乗の場合も利用可能																																													
事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																											
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,150</td> <td>1,150</td> <td>1,150</td> <td>3,450</td> </tr> <tr> <td rowspan="3">内 訳</td> <td>委託料 1,050</td> <td>委託料 1,050</td> <td>委託料 1,050</td> <td></td> </tr> <tr> <td>印刷製本費 100</td> <td>印刷製本費 100</td> <td>印刷製本費 100</td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,150	1,150	1,150	3,450	内 訳	委託料 1,050	委託料 1,050	委託料 1,050		印刷製本費 100	印刷製本費 100	印刷製本費 100						<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般 財 源</td> <td>1,150</td> <td>1,150</td> <td>1,150</td> <td>3,450</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一般 財 源	1,150	1,150	1,150	3,450	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																									
事業費	1,150	1,150	1,150	3,450																																									
内 訳	委託料 1,050	委託料 1,050	委託料 1,050																																										
	印刷製本費 100	印刷製本費 100	印刷製本費 100																																										
	22年度	23年度	24年度	合計																																									
国・県 支出金																																													
一般 財 源	1,150	1,150	1,150	3,450																																									
その他																																													

事業年度

》 22 23 24 》

事業名	事業の目的	成果目標																																			
<p>へき地保育所運営 適正検討化事業 (保健福祉課)</p> <p>事業年度</p> <table border="1" data-bbox="225 741 491 790"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<p>町内に5か所(町直営1、民間委託4)のへき地保育所は年々入所児が減少し、町直営の和深保育所を除き、厳しい運営を強いられている。</p> <p>町は、へき地保育所に対する国・県補助金が、次世代育成支援交付金に移行した平成17年度以降も同程度の委託料を確保しつつ、園児減少に対する補助金等を交付し、その対応に努めているが、こういった助成措置を将来にわたり継続することは財政的にも困難であり、また不適正な園児数では健全な保育行政の遂行に支障を来し、保護者の期待に添うことができない。</p> <p>したがって、へき地保育所の適正化については可及的速やかに取り組むことが大きな課題となっており、串本町へき地保育所運営適正化検討委員会の中で総合的、多角的に検討を行い、保育所のより良い将来の有り様について方向付けを行う。</p>	<p>特に、園児減少が激しく、厳しい運営が続く田並・有田・錦富保育所については、統廃合も選択肢に入れ、次の事項について検討を重ね、平成22年度中に答申したい。</p> <p>園児の受入施設について(統合新施設の建設、既存町営保育所・幼稚園での受入)</p> <p>職員の処遇問題について</p> <p>地元調整ほか</p> <p>大島保育所は園児数が20人程度で今後も推移するため、当分の間は現状維持できるものの、今期間内に将来的な方向付けを行う。</p>																														
》	22	23	24	》																																	
<b>事業の概要</b>																																					
<p>へき地保育所の運営適正化について、各地区の、保育所運営委員会代表、保育所長代表、保護者会代表、学識経験者等で組織する、串本町へき地保育所運営適正化検討委員会で検討課題について諮問し、答申をいただく。</p> <p>平成22年度 議題 答申内容について</p>																																					
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																			
<table border="1" data-bbox="505 1487 970 1646"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>210</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>報酬</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	210				内 訳	報酬				<table border="1" data-bbox="994 1487 1487 1646"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>210</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	210				その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	210																																				
内 訳	報酬																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	210																																				
その他																																					
<p>(事業費内訳)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・会長 6,000円×1名×2回</li> <li>・委員 5,800円×17名×2回</li> </ul>																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
学童保育所事業 (保健福祉課)	児童福祉法の規定により、保護者が就労、病気その他の理由で下校時の児童を保育することができない場合における当該児童の健全な育成を図ることを目的とする。	平成 22 年度以降について、潮岬地域をはじめ未実施地域において新たに学童保育を実施していきたい。																																			
	事業の概要																																				
	<b>【対象者】</b> 小学生のうち、放課後家庭で保育を受けることができない 1 年生から 3 年生までの者 <b>【開設場所】</b> 串本学童保育所 (串本小学校内) 古座学童保育所 (串本町子育て支援センター) <b>【開設時間】</b> 平日は、下校時から午後 5 時 30 分まで 土曜日、春・夏・冬休みは、午前 8 時 30 分から午後 5 時 30 分まで																																				
	事業費概算 (千円)		財源見込 (千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22 年度</th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>9,257</td> <td>9,257</td> <td>9,257</td> <td>27,771</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>委託料</td> <td>委託料</td> <td>委託料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22 年度	23 年度	24 年度	合計	事業費	9,257	9,257	9,257	27,771	内 訳	委託料	委託料	委託料		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22 年度</th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>3,891</td> <td>3,891</td> <td>3,891</td> <td>11,673</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,366</td> <td>5,366</td> <td>5,366</td> <td>16,098</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22 年度	23 年度	24 年度	合計	国・県支出金	3,891	3,891	3,891	11,673	一般財源	5,366	5,366	5,366	16,098	その他			
	22 年度	23 年度	24 年度	合計																																	
事業費	9,257	9,257	9,257	27,771																																	
内 訳	委託料	委託料	委託料																																		
	22 年度	23 年度	24 年度	合計																																	
国・県支出金	3,891	3,891	3,891	11,673																																	
一般財源	5,366	5,366	5,366	16,098																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
子育て支援短期利用事業 (保健福祉課)	保護者の疾病、その他の理由により、家庭において児童を養育することが一時的に困難となった場合、また、夫の暴力等により、緊急一時的に母子を保護することが必要となった場合に、児童福祉施設等において一定の期間、養育・保護することにより、これらの児童及びその家庭の福祉の向上を図ることを目的とする。																																				
	事業の概要																																				
	申請に基づき、町長が必要と認めた場合、あらかじめ町が指定し委託した施設 (新宮市：紀南学園、田辺市：ひまわり寮) 及び委託が可能なその他福祉施設において、児童の養育及び母子の保護をする。																																				
	事業費概算 (千円)		財源見込 (千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22 年度</th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>135</td> <td>135</td> <td>135</td> <td>405</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>委託料</td> <td>委託料</td> <td>委託料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22 年度	23 年度	24 年度	合計	事業費	135	135	135	405	内 訳	委託料	委託料	委託料		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22 年度</th> <th>23 年度</th> <th>24 年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>85</td> <td>85</td> <td>85</td> <td>255</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>交付金 50</td> <td>交付金 50</td> <td>交付金 50</td> <td>交付金 150</td> </tr> </tbody> </table>		22 年度	23 年度	24 年度	合計	国・県支出金					一般財源	85	85	85	255	その他	交付金 50	交付金 50	交付金 50
	22 年度	23 年度	24 年度	合計																																	
事業費	135	135	135	405																																	
内 訳	委託料	委託料	委託料																																		
	22 年度	23 年度	24 年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	85	85	85	255																																	
その他	交付金 50	交付金 50	交付金 50	交付金 150																																	

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
串本町子育て支援センター事業 (保健福祉課)	<p>少子化や核家族化の進行、地域社会の変化など、子どもや子育てを巡る環境が大きく変化するなかで、家庭や地域における子育て機能の低下や子育て中の親の孤独感や不安感の増大といった問題が生じている。</p> <p>このため、子育て支援センターを設置することにより、保育所、幼稚園等に通所せず、在宅で育児をしている親子の交流を促進したり、育児に関する相談を受けたりするなどして、地域の子育て支援機能の充実を図り、子育ての不安感等を緩和することを目的とする。</p>	<p>利用者を増やし、より多くの子育て世帯(特に母親)の孤独感、不安感を緩和することにより、ネグレクトや虐待等を未然に防止する。</p> <p>平成22年度以降については、現在実施している「センター型(小規模実施施設)」の補助金が廃止されるため、ひろば型(5日型・機能拡充型)へ移行予定。</p>																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<b>事業の概要</b>																																				
<p>社会福祉法人上野山保育所に事業を委託して実施する。</p> <p><b>【事業内容】</b></p> <ul style="list-style-type: none"> <li>子育て親子の交流の場の提供と交流の促進</li> <li>子育て等に関する相談、援助の実施</li> <li>地域の子育て関連情報の提供</li> <li>子育て及び子育て支援に関する講習等の実施</li> </ul> <p>上記について、串本町子育て支援センター・串本町保健福祉センターを会場に週3日開催。</p>																																					
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">7,422</td> <td style="text-align: center;">7,422</td> <td style="text-align: center;">7,422</td> <td style="text-align: center;">22,266</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td style="text-align: center;">委託料</td> <td style="text-align: center;">委託料</td> <td style="text-align: center;">委託料</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	7,422	7,422	7,422	22,266	内 訳	委託料	委託料	委託料		<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td style="text-align: center;">4,948</td> <td style="text-align: center;">4,948</td> <td style="text-align: center;">4,948</td> <td style="text-align: center;">14,844</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: center;">2,474</td> <td style="text-align: center;">2,474</td> <td style="text-align: center;">2,474</td> <td style="text-align: center;">7,422</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	4,948	4,948	4,948	14,844	一般財源	2,474	2,474	2,474	7,422	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	7,422	7,422	7,422	22,266																																	
内 訳	委託料	委託料	委託料																																		
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	4,948	4,948	4,948	14,844																																	
一般財源	2,474	2,474	2,474	7,422																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
申本町要保護児童 対策地域協議会 (保健福祉課)	要保護児童の早期発見や適切な保護並びに要保護児童及びその家族への適切な支援を図る。	各種機関(学校、幼稚園、保育所等の児童が関係する機関と、児童相談所、警察などの行政機関、民生委員などの地域住民)が、ネットワークを構成することにより、要保護児童を早期に発見し、対処することにより、ネグレクトや児童虐待を防止する。																																			
	事業の概要																																				
	1年に一度、関係機関の長が集まった代表者会議で、連絡体制の確認と役割分担等の協議、情報交換を行う。その後、相談や通告のあった事例について、必要に応じて個別ケース検討会議を行い、具体的な情報交換や援助方法等について協議する。検討会議には各関係機関より担当者が出席して行う。 事務局は、保健福祉課に置く。																																				
	事業年度 》 22 23 24 》	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>公務での協議会となるので、委員報酬は設定していない。</p>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源																																					
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
隣保館デイサービス事業 (保健福祉課)	地域住民の福祉の向上、対象地域住民の積極的な交流を図るため、社会福祉施設として隣保館で各種相談事業、社会福祉、人権啓発等に関する事業を総合的に実施し、人権問題の解決に努めるとともに、住民組織の相互連携を深め、新しいコミュニティづくりを支援する。	田子～和深地区の65歳以上の元気老人の在宅福祉サービスを行う施設として、町社会福祉協議会との連携を強化し、地域住民の積極的な参加による自主的なコミュニティ活動を促進し隣保館デイサービス事業の利用拡大を図る。																																			
	事業の概要																																				
	田子～和深までの65歳以上の元気な老人等で介護保険が非該当の方を対象に、毎週火曜日(1回15人)に隣保館デイサービス事業を実施。 日常生活訓練 日常生活動作・歩行・家事訓練等 創作、軽作業 生け花・アートフラワー・工作・四季の催し物作成 レクリエーション ヨガ・カラオケ大会・保育所児との交流・給食・各種催し物での活動発表																																				
	事業年度 》 22 23 24 》	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,664</td> <td>2,664</td> <td>2,664</td> <td>7,992</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>社会福祉協議会の委託</td> <td>社会福祉協議会の委託</td> <td>社会福祉協議会の委託</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,664	2,664	2,664	7,992	内 訳	社会福祉協議会の委託	社会福祉協議会の委託	社会福祉協議会の委託		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>1,984</td> <td>1,984</td> <td>1,984</td> <td>5,952</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>680</td> <td>680</td> <td>680</td> <td>2,040</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	1,984	1,984	1,984	5,952	一般財源	680	680	680	2,040	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	2,664	2,664	2,664	7,992																																	
内 訳	社会福祉協議会の委託	社会福祉協議会の委託	社会福祉協議会の委託																																		
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	1,984	1,984	1,984	5,952																																	
一般財源	680	680	680	2,040																																	
その他																																					

保健

事業名	事業の目的	成果目標																																			
<b>健康保健事業</b> (保健福祉課)	<p>一次予防に主眼をおいた取り組み。            町民の健康増進を図るため正しい知識の普及、情報の収集をする。            生活習慣病を予防すると共に健康の維持増進のための健康診査、健康相談、健康教育、訪問指導等保健事業の充実に努める。            また充実した高齢期を過ごすために、高齢者の生活機能の低下を未然に防止し、生活機能を維持、向上させるため介護予防事業を推進する。</p>	<p>健康増進法によるがん検診は国の指針に基づき 50%の受診率を目標。            歯周病検診・骨粗しょう症検診で節目の方への健康意識の普及。            健康相談・健康教育事业を通して全町民に健康増進の意識を高くする。            がん検診未受診者の把握に努め検診を推進する。            婦人がん検診での助成クーポンの発行(平成 21 年度単独事業となっていて継続は未定)            健康管理システム活用による各検診・相談・教育等の事務の効率化。</p>																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<b>事業の概要</b>																																				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>健康手帳の交付</li> <li>健康相談(各地区での個別健康相談)</li> <li>健康教育(各団体等に対し出張健康講座で健康意識の向上)</li> <li>胃・大腸・胸部・子宮・乳がん検診を集団と個別にて実施</li> <li>歯周病検診・骨粗しょう症検診を節目の方に対し受診勧奨</li> <li>過去がん検診未受診者への受診勧奨</li> <li>前立腺がん・肝炎ウイルス検査の実施</li> <li>特定健診(国保)健康診査の実施及び保健指導の推進</li> </ul> <p>これらを健康管理システムにて管理し町民の検診データによる健康の把握に努める。</p>																																				
	<b>事業費概算(千円)</b>	<b>財源見込(千円)</b>																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>27,968</td> <td>20,980</td> <td>20,980</td> <td>69,928</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	27,968	20,980	20,980	69,928	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>5,361</td> <td>3,376</td> <td>3,376</td> <td>12,113</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>20,971</td> <td>15,968</td> <td>15,968</td> <td>52,907</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>利用者負担分 1,636</td> <td>利用者負担分 1,636</td> <td>利用者負担分 1,636</td> <td>利用者負担分 4,908</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	5,361	3,376	3,376	12,113	一般財源	20,971	15,968	15,968	52,907	その他	利用者負担分 1,636	利用者負担分 1,636	利用者負担分 1,636	利用者負担分 4,908
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	27,968	20,980	20,980	69,928																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	5,361	3,376	3,376	12,113																																	
一般財源	20,971	15,968	15,968	52,907																																	
その他	利用者負担分 1,636	利用者負担分 1,636	利用者負担分 1,636	利用者負担分 4,908																																	

事業名	事業の目的	成果目標																																			
<b>母子保健事業</b> (保健福祉課)	<p>母子を取り巻く健康課題は多岐にわたり、次世代育成支援のため、母性並びに乳幼児の健康保持増進に努め正しい知識の普及や保健指導・訪問指導・健康診査の充実と強化を図る。</p> <p>健康的な妊娠・出産の確保の為妊婦健康診査の体制を整備する。</p> <p>地域で母子の出会いの場を提供し、情報交換や交流を図ることにより不安解消や仲間づくりの輪を広げていく環境を提供する。</p>	<p>乳児の全戸訪問指導(4か月健診受診までに)100%</p> <p>助産師・保健師及び保健推進の協力を本に実施</p> <p>乳幼児健診後のフォローアップ体制の充実 訪問指導や発達相談へ継続</p> <p>5歳児健診の実施に向けての各協力機関との調整</p> <p>母子の交流できる機会や環境を提供する。 (数値目標無し)</p>																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<b>事業の概要</b>																																				
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・マタニティ教室(前期・後期で8回/年)</li> <li>・妊婦一般健康診査(平成22年度までは国の補助事業で14回)</li> <li>・一般不妊治療費助成事業</li> <li>・各種乳幼児健診(年36回)</li> <li>・親子教室(年24回)</li> <li>・離乳食教室(年3回)</li> <li>・乳児訪問指導事業</li> <li>・発達相談指導事業(町主体:年24回)</li> <li>・保健所との協働での親子教室(保育士・作業療法士等)</li> <li>・発達、発育の気になる児童と保護者対象に年24回</li> <li>・保健所での精神科医発達相談(年8回)言葉の相談(年3回)</li> </ul> <p>平成21年度より開始された子育て支援事業の一環として、妊婦健康診査費助成事業(14回分)は平成22年度で終了。23年度からは町単独分(5回分)のみとなる。また県単独事業である第三子以降出産に係る妊婦健康診査費経過措置分は22年度末で廃止。23年度以降の財源は、一般不妊治療にかかる分のみ。</p>																																				
	<b>事業費概算(千円)</b>	<b>財源見込(千円)</b>																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>14,005</td> <td>9,838</td> <td>9,838</td> <td>33,681</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	14,005	9,838	9,838	33,681	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>2,775</td> <td>75</td> <td>75</td> <td>2,925</td> </tr> <tr> <td>一般 財源</td> <td>11,230</td> <td>9,763</td> <td>9,763</td> <td>30,756</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	2,775	75	75	2,925	一般 財源	11,230	9,763	9,763	30,756	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	14,005	9,838	9,838	33,681																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金	2,775	75	75	2,925																																	
一般 財源	11,230	9,763	9,763	30,756																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																				
予防接種事業 (保健福祉課)	各種の感染症に対する免疫を持たない者を対象に感染予防、発病防止、症状の軽減、病気の蔓延防止を目的とする。	和歌山県広域予防接種協力医療機関での予防接種等の拡大。 定期予防接種期間内に接種を実施できるよう予防接種の必要性・効果等の啓発を行い、接種率の向上を図る。 (法で定められた接種年齢までに定期予防接種完了を100%とする)																																				
	事業の概要																																					
	乳幼児・児童・生徒を対象に予防接種法に基づき集団接種、ハイリスク該当者については、古座川病院小児科等で接種を行う。 高齢者(65歳以上)を対象として県内外の主治医により季節性インフルエンザ予防接種を実施。 平成20年度から5年間麻しん風しん予防接種(MR3期・4期)中学1年生・高校3年生を対象にしている。学校及び教育委員会と連携を図り摂取率向上を目指す。(95%:国の数値目標と同じ) 日本脳炎予防接種が22年度より再開される見通し。 新型インフルエンザ接種料金の助成(生活保護者・非課税世帯)を実施。  平成21年10月より開始された新型インフルエンザワクチン接種助成費臨時補助金による予防接種が22年度も実施されるかは未定。 日本脳炎予防接種については、開発された新ワクチンの有効性が確立されていないことから、厚生労働省より積極的接種の通知もなく、事業費計上していない。																																					
	事業費概算(千円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>22,438</td> <td>22,438</td> <td>22,438</td> <td>67,314</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	22,438	22,438	22,438	67,314	内 訳					財源見込(千円) <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>22,438</td> <td>22,438</td> <td>22,438</td> <td>67,314</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	22,438	22,438	22,438	67,314	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
事業費	22,438	22,438	22,438	67,314																																		
内 訳																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
国・県支出金																																						
一般財源	22,438	22,438	22,438	67,314																																		
その他																																						

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

国民健康保険

事業名	事業の目的	成果目標																																			
<p>収納率向上対策事業 (住民課・税務課)</p> <p>事業年度  <table border="1" data-bbox="226 689 488 743"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table> </p>	》	22	23	24	》	<p>債権管理を適正に行い、必要な税収を確保することは、財政状況の良し悪しに関わらず、町民間の公平性を確保し町政への信頼を高めていくために不可欠である。</p> <p>社会・経済情勢の変化やそれに伴う町民の生活状況の変化は、収納率に変動をもたらす大きな要因となる。</p> <p>主管課では滞納者対策や法令に準拠した滞納処分などを実施しているが、収納率向上のため取り組みを更に強化していく必要がある。</p>	<p>主管課及び担当職員が共通な認識のもとに連携し、収納未済金の収納強化を図るため、債権管理に関する町の基本的な取り組みの姿勢や仕組みを、条例により町民に提示していく必要がある。</p>																														
》	22	23	24	》																																	
<b>事業の概要</b>																																					
<p>徴収部門担当を4名体制とし、滞納世帯には接触の機会を図るため短期被保険者証を活用するとともに、負担の公平を図るため事務取扱要綱に基づき資格証明書を適正に運用する。事前に訪問通知を各戸送付、高額滞納者については事前に預金調査等を行い徴収指導、1組2名体制による休日徴収や夜間徴収を実施する。また広報誌への納期掲載により住民への納期内納付の啓発に努める。</p> <p>国保財政基盤は高齢化、低所得化により年々脆弱となっており、保険制度を維持するためにも収納率向上対策を積極的に行っていく必要がある。悪質な滞納者については、和歌山地方税回収機構への移管も検討し対応する。</p>																																					
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>19,884</td> <td>19,884</td> <td>19,884</td> <td>59,652</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	19,884	19,884	19,884	59,652	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>6,761</td> <td>6,761</td> <td>6,761</td> <td>20,283</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>13,123</td> <td>13,123</td> <td>13,123</td> <td>39,369</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	6,761	6,761	6,761	20,283	一般財源	13,123	13,123	13,123	39,369	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	19,884	19,884	19,884	59,652																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	6,761	6,761	6,761	20,283																																	
一般財源	13,123	13,123	13,123	39,369																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																					
<p>医療費適正化対策事業 (住民課)</p> <p>事業年度</p> <table border="1" data-bbox="225 689 486 741"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<p>医療サービスを経済的に支えているのが医療保険である。急速な少子高齢化の進展の中で、医療保険制度を将来にわたり持続可能なものとするためには医療費の過大・不必要な伸びを招かぬよう個人負担と国保財政とが均衡が取れるよう医療費適正化の推進を図る必要がある。</p>	<p>保険給付に要する費用の支出の適正を期し、財政の健全化を図るため、 医療費通知 診療報酬明細書の点検 を重点的に実施する。</p> <p>実施に当たっては職員の適性配置等の事務処理体制の整備を効率的かつ能率的に行う。点検後の処理は、過誤調整・受診者指導等、適切な処置を行う。また被保険者及び被扶養者に係る個人情報については漏洩しないよう徹底を図る。</p>																																
》	22	23	24	》																																			
<b>事業の概要</b>																																							
<p>職員等の資質向上を図ることを目的にレセプト点検の研修会等への参加をする。</p> <p>県制度を利用し、レセプトの整理及び単月点検を行うため臨時職員を雇用、専門業者には複数月のレセプトの内容及び固定点数、縦計横計の点検、疾病に関する診療行為の適否についての意見、点検調査後のレセプト過誤調整理由の表示、点検調査結果集計を委託、また原審どおりとなるレセプトの内容及び、審査機関からの事例を業者に報告し、事業の効率化を指導する。</p> <p>国保連合会より供される名簿等により頻回受診者の抽出を行い、健康相談・指導等の実施に努める。</p>																																							
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,618</td> <td>899</td> <td></td> <td>4,517</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	3,618	899		4,517	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>1,710</td> <td>439</td> <td></td> <td>2,149</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,908</td> <td>460</td> <td></td> <td>2,368</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>					22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	1,710	439		2,149	一般財源	1,908	460		2,368	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																			
事業費	3,618	899		4,517																																			
内 訳																																							
	22年度	23年度	24年度	合計																																			
国・県支出金	1,710	439		2,149																																			
一般財源	1,908	460		2,368																																			
その他																																							

事業名	事業の目的	成果目標																																		
保健対策事業 (住民課)  事業年度 > 22 23 24 >	<p>生活習慣病の有病者や予備群は年々増加しており、いまや国民医療費の約3割を生活習慣病が占めている。健康寿命を延ばすためには、日頃から健康状態をチェックし、運動習慣やバランスの取れた食生活、禁煙を心がける等、一人ひとりの生活習慣病予防の努力と積極的な対策が不可欠である。</p>	<p>このような状況に対応するため、医療費抑制の方策の一つとして、メタボリックシンドロームの概念が導入され、生活習慣病を中心とした疫病予防を重視することとし、医療保険者に対し糖尿病等の生活習慣病に関する健康診査及び健康診査の結果により、健康の保持に努める必要がある者に対する保健指導を実施することが義務づけられた。健診受診者にとって、生活習慣と健診結果、疾病発症との関係が理解しやすく、生活習慣の改善に向けての明確な動機づけができるようにとの考え方である。</p>																																		
<b>事業の概要</b>																																				
<p>高齢者の医療の確保に関する法律の規定により、平成19年度に策定された「特定健康診査等実施計画」に基づき、平成20年度より5年を1期として糖尿病等の生活習慣病の発症や重症化を予防することを目的とし、有病者・予備群を減少させるための特定保健指導を必要とする者を抽出するために健診を行う。</p> <p>特定健診・特定保健指導について、国が示す参酌標準(目標値)が達成できなかった場合は、平成25年度より後期高齢者医療支援金の加算減算が保険者に課されるため、有効的な実施方法の検討や体制づくりに努める。</p>																																				
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: right;">15,511</td> <td style="text-align: right;">17,191</td> <td style="text-align: right;">23,070</td> <td style="text-align: right;">55,772</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	15,511	17,191	23,070	55,772	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td style="text-align: right;">2,786</td> <td style="text-align: right;">3,498</td> <td style="text-align: right;">5,990</td> <td style="text-align: right;">12,274</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: right;">12,725</td> <td style="text-align: right;">13,693</td> <td style="text-align: right;">17,080</td> <td style="text-align: right;">43,498</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	2,786	3,498	5,990	12,274	一般財源	12,725	13,693	17,080	43,498	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費	15,511	17,191	23,070	55,772																																
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金	2,786	3,498	5,990	12,274																																
一般財源	12,725	13,693	17,080	43,498																																
その他																																				

公営住宅

事業名	事業の目的	成果目標																			
S45 前地改良住宅建替事業 (建設課)	S45 前地改良住宅は、更新時期（耐用年数の 1/2 経過）を迎え老朽化が著しく、維持修繕費用が年々嵩んできている。 また、高齢化社会を迎え、高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給していく必要があるため、建替計画を策定する。	住宅建替を推進するためには、まず入居者の同意を要し、平成 22 年度より建替協力の同意を得られるよう協議し、平成 23 年度より同意を得られた棟より建替に着手。 平成 24 年度末までに全 20 戸の内、8 戸を建替。最終的に全戸建替。																			
	事業の概要																				
	老朽化が著しく、また高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給するため住宅の建替を計画する。 平成 22 年度 現入居者と協議開始、地域住宅計画及び長寿命化計画策定 平成 23 年度 建築設計 平成 24 年度 8 戸建設 平成 25 年度以降 12 戸建築、20 戸解体撤去																				
	事業費概算（千円）																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>5,000</td> <td>120,000</td> <td>125,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td>建築設計費</td> <td>建築工事費</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費		5,000	120,000	125,000	内 訳		建築設計費	建築工事費					
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費		5,000	120,000	125,000																	
内 訳		建築設計費	建築工事費																		
財源見込（千円）																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td>3,300</td> <td>80,000</td> <td>83,300</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>公営住宅建設事業債 1,700</td> <td>公営住宅建設事業債 40,000</td> <td>公営住宅建設事業債 41,700</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金		3,300	80,000	83,300	一般財源					その他		公営住宅建設事業債 1,700	公営住宅建設事業債 40,000	公営住宅建設事業債 41,700
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金		3,300	80,000	83,300																	
一般財源																					
その他		公営住宅建設事業債 1,700	公営住宅建設事業債 40,000	公営住宅建設事業債 41,700																	

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
S47 前地改良住宅建替事業 (建設課)	S47 前地改良住宅は、更新時期(耐用年数の1/2経過)を迎え老朽化が著しく、維持修繕費用が年々嵩んできている。 また、高齢化社会を迎え、高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給していく必要があるため、建替計画を策定する。	住宅建替を推進するためには、まず入居者の同意を要し、平成22年度より建替協力の同意を得られるよう協議し、平成23年度より同意を得られた棟より建替に着手。 平成24年度末までに全26戸の内、10戸を建替。最終的に全戸建替。																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	老朽化が著しく、また高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給するため住宅の建替を計画する。 平成22年度 現入居者と協議開始、地域住宅計画及び長寿命化計画策定 平成23年度 建築設計 平成24年度 10戸建設 平成25年度以降 16戸建築、26戸解体撤去																																				
	<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>6,250</td> <td>150,000</td> <td>156,250</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td>建築設計費</td> <td>建築工事費</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費		6,250	150,000	156,250	内 訳		建築設計費	建築工事費		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td>4,166</td> <td>100,000</td> <td>104,166</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td>84</td> <td></td> <td>84</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>公営住宅建設事業債 2,000</td> <td>公営住宅建設事業債 50,000</td> <td>公営住宅建設事業債 52,000</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金		4,166	100,000	104,166	一般財源		84		84	その他		公営住宅建設事業債 2,000	公営住宅建設事業債 50,000
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費		6,250	150,000	156,250																																	
内 訳		建築設計費	建築工事費																																		
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金		4,166	100,000	104,166																																	
一般財源		84		84																																	
その他		公営住宅建設事業債 2,000	公営住宅建設事業債 50,000	公営住宅建設事業債 52,000																																	

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
S48 前地改良住宅建替事業 (建設課)	S48 前地改良住宅は、更新時期(耐用年数の1/2経過)を迎え老朽化が著しく、維持修繕費用が年々嵩んできている。 また、高齢化社会を迎え、高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給していく必要があるため、建替計画を策定する。	住宅建替を推進するためには、まず入居者の同意を要し、平成22年度より建替協力の同意を得られるよう協議し、平成23年度より同意を得られた棟より建替に着手。 平成24年度末までに全15戸の内、7戸を建替。最終的に全戸建替。																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	老朽化が著しく、また高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給するため住宅の建替を計画する。 平成22年度 現入居者と協議開始、地域住宅計画及び長寿命化計画策定 平成23年度 建築設計 平成24年度 7戸建設 平成25年度以降 8戸建築、15戸解体撤去																																				
	<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>4,375</td> <td>105,000</td> <td>109,375</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td>建築設計費</td> <td>建築工事費</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費		4,375	105,000	109,375	内 訳		建築設計費	建築工事費		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td>1,750</td> <td>42,000</td> <td>43,750</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td>25</td> <td></td> <td>25</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td>公営住宅建設事業債 2,600</td> <td>公営住宅建設事業債 63,000</td> <td>公営住宅建設事業債 65,600</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金		1,750	42,000	43,750	一般財源		25		25	その他		公営住宅建設事業債 2,600	公営住宅建設事業債 63,000
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費		4,375	105,000	109,375																																	
内 訳		建築設計費	建築工事費																																		
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金		1,750	42,000	43,750																																	
一般財源		25		25																																	
その他		公営住宅建設事業債 2,600	公営住宅建設事業債 63,000	公営住宅建設事業債 65,600																																	

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																		
津荷町営住宅建替事業 (建設課)  事業年度 》 22 23 24 》	核家族化の進展により、住宅の需要も増加傾向にある中、過疎化の進展防止と町の活性化を推進すると共に、高齢化社会を迎え、高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給していく必要があるため、津荷地区へ5戸の新築計画を策定する。	平成22年度より平成24年度において、建設用地の確保をする。																																		
	<b>事業の概要</b>																																			
	核家族化の進展により、住宅の需要も増加傾向にある中、過疎化の進展防止と町の活性化を推進すると共に、高齢化社会を迎え、高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給していく必要があるため住宅の新築を計画する。																																			
	平成22年度～平成24年度 建設用地確保 平成25年度以降 5戸新築																																			
	<b>事業費概算(千円)</b>	<b>財源見込(千円)</b>																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費																																				
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金																																				
一般財源																																				
その他																																				
事業費未定																																				

事業名	事業の目的	成果目標																																		
田原町営住宅建替事業 (建設課)  事業年度 》 22 23 24 》	核家族化の進展により、住宅の需要も増加傾向にある中、過疎化の進展防止と町の活性化を推進すると共に、高齢化社会を迎え、高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給していく必要があるため、田原地区へ15戸の新築計画を策定する。	平成22年度より平成24年度において、建設用地の確保をする。																																		
	<b>事業の概要</b>																																			
	核家族化の進展により、住宅の需要も増加傾向にある中、過疎化の進展防止と町の活性化を推進すると共に、高齢化社会を迎え、高齢者や身体障害者に配慮した住宅を供給していく必要があるため住宅の新築を計画する。																																			
	平成22年度～平成24年度 建設用地確保 平成25年度以降 15戸新築																																			
	<b>事業費概算(千円)</b>	<b>財源見込(千円)</b>																																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費																																				
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金																																				
一般財源																																				
その他																																				
事業費未定																																				

公共交通

事業名	事業の目的	成果目標																						
<p>総合交通計画策定事業 (企画財政課)</p> <p>事業年度</p> <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="background-color: #ffc107;">》</td> <td style="background-color: #ffc107;">22</td> <td style="background-color: #ffc107;">23</td> <td style="background-color: #ffc107;">24</td> <td style="background-color: #ffc107;">》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<p>町内の路線バスはいずれの路線も赤字路線で、国庫補助路線の潮岬線以外は欠損額を町が補助しており、その額は年々増加の一途をたどっている。また潮岬線についても、平成 18 年度の高額補助金交付路線に選定され、事業者と町による収支改善計画の策定とその実施が求められている。</p> <p>このような現状から、地域の実情に応じた公共交通体制の再構築が必要不可欠となっており、事業者や住民代表、道路管理者等で構成される地域公共交通会議を立ち上げ、今後の公共交通のあり方や、誰もが円滑に移動できる環境づくりなどについて検討を行い、総合的な交通計画を策定する。</p>	<p>最大の課題である路線バスの問題について、現行の欠損金補助を継続するのか、コミュニティバス運行などの新たな公共交通体制を構築するのか、23 年秋に新病院の開院を控えており、22 年度中に方向性を確立させる必要がある。</p> <p>また、バス路線の運行ルートについても、新病院を中心にしたルートの構築など地域のニーズに合わせた路線変更を検討し、素案を完成させる。</p> <p>その他、駅からもバス路線からも遠い地域（公共交通空白地域）に対する施策（貸切タクシーなど）の今後の展開についても併せて計画に盛り込む。</p>																	
	》	22	23	24	》																			
	事業の概要																							
	<p>今後の公共交通のあり方を検討するため、バス・タクシー事業者、バス・タクシー協会、住民代表、近畿運輸局長、道路管理者、県警察、学識経験者などを構成員とする地域公共交通会議を立ち上げ、総合的な交通計画を策定する。</p> <p>平成 22 年度 庁内検討委員会にて公共交通体系の方向性を検討 地域公共交通会議を設置、公共交通体系の方向性を決定 平成 23 年度 総合交通計画を策定</p>																							
	事業費概算（千円）																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 20%;">22 年度</th> <th style="width: 20%;">23 年度</th> <th style="width: 20%;">24 年度</th> <th style="width: 30%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">600</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">600</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>地域公共交通会議 委員報酬・費用弁償 600</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p>23 年度事業費は未定</p>						22 年度	23 年度	24 年度	合計	事業費	600			600	内 訳	地域公共交通会議 委員報酬・費用弁償 600							
		22 年度	23 年度	24 年度	合計																			
	事業費	600			600																			
	内 訳	地域公共交通会議 委員報酬・費用弁償 600																						
	財源見込（千円）																							
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 20%;">22 年度</th> <th style="width: 20%;">23 年度</th> <th style="width: 20%;">24 年度</th> <th style="width: 30%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般 財 源</td> <td style="text-align: center;">600</td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: center;">600</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						22 年度	23 年度	24 年度	合計	国・県 支出金					一般 財 源	600			600	その他				
	22 年度	23 年度	24 年度	合計																				
国・県 支出金																								
一般 財 源	600			600																				
その他																								

交通安全・防犯

事業名	事業の目的	成果目標																																								
交通安全運動啓発事業 (総務課防災対策室)	交通事故件数、死傷者数等を減少させるために、必要な啓発活動を行う。	交通安全・防犯事業の成果・数値目標は難しいものであるが、交通事故の件数については、対前年数値の減少を目標にして事業を展開していく。																																								
	事業の概要																																									
	交通安全運動啓発 春・秋等の交通安全啓発活動																																									
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																								
事業年度 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>108</td> <td>108</td> <td>108</td> <td>324</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	108	108	108	324	内 訳					<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>108</td> <td>108</td> <td>108</td> <td>324</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	108	108	108	324	その他				
》	22	23	24	》																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
事業費	108	108	108	324																																						
内 訳																																										
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
国・県 支出金																																										
一 般 財 源	108	108	108	324																																						
その他																																										

事業名	事業の目的	成果目標																																								
チャイルドシート 購入補助事業 (総務課防災対策室)	次代を担う乳幼児の交通安全対策及び子育て支援対策として、チャイルドシートの購入費の一部を補助する。	交通安全・防犯事業の成果・数値目標は難しいものであるが、交通事故の件数については、対前年数値の減少を目標にして事業を展開していく。																																								
	事業の概要																																									
	チャイルドシート購入費補助 チャイルドシート購入費の半額補助(補助金上限額 1万円)																																									
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																								
事業年度 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	300	300	300	900	内 訳					<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	300	300	300	900	その他				
》	22	23	24	》																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
事業費	300	300	300	900																																						
内 訳																																										
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
国・県 支出金																																										
一 般 財 源	300	300	300	900																																						
その他																																										

事業名	事業の目的	成果目標																			
防犯灯設置、修繕補助及び町内各区街灯電気代補助事業 (総務課防災対策室)	犯罪の発生防止に役立つ防犯灯の新規設置・修繕・電気代に対し補助を行う。	交通安全・防犯事業の成果・数値目標は難しいものであるが、犯罪率についても同様に、対前年数値の減少を目標にして事業を展開していく。																			
	事業の概要																				
	各区の防犯灯設置、修繕費の半額補助 各区の街灯電気代の半額補助																				
	事業費概算(千円)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>4,700</td> <td>4,700</td> <td>4,700</td> <td>14,100</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800</td> <td>設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800</td> <td>設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800</td> <td>設置・修繕補助 2,700 電気代補助 11,400</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	4,700	4,700	4,700	14,100	内 訳	設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800	設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800	設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800	設置・修繕補助 2,700 電気代補助 11,400				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費	4,700	4,700	4,700	14,100																	
内 訳	設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800	設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800	設置・修繕補助 900 電気代補助 3,800	設置・修繕補助 2,700 電気代補助 11,400																	
財源見込(千円)																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>4,700</td> <td>4,700</td> <td>4,700</td> <td>14,100</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	4,700	4,700	4,700	14,100	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金																					
一般財源	4,700	4,700	4,700	14,100																	
その他																					
事業年度 》 22 23 24 》																					

事業名	事業の目的	成果目標																			
交通安全対策2種整備事業 (建設課)	町内の危険な箇所へのカーブミラー新設や、古いカーブミラーの修繕を行い通行の安全を図る。 また、転落の危険のある場所について、順次ガードレール等の整備を行う。	安全対策について 未普及率の改善 平成21年度末 未普及率 50.00%																			
	事業の概要																				
	防護柵 L = 949m カーブミラー 37箇所 白線 L = 8,817m 標識 1箇所																				
	事業費概算(千円)																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>工事費</td> <td>工事費</td> <td>工事費</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	3,000	3,000	3,000	9,000	内 訳	工事費	工事費	工事費					
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費	3,000	3,000	3,000	9,000																	
内 訳	工事費	工事費	工事費																		
財源見込(千円)																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	3,000	3,000	3,000	9,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金																					
一般財源	3,000	3,000	3,000	9,000																	
その他																					
事業年度 》 22 23 24 》																					

・人を育てる町づくり

学校教育

事業名	事業の目的	成果目標																																							
小中学校統廃合の 検討推進事業 (学校教育課)	子どもたちにとってよりよい教育環境を 考える中で、適正規模の学校づくりを推進 し、複式学級の解消に取り組み、多様な教 育活動の可能性が広がる学校教育環境の整 備を目指す。	養春小・西向小学校は平成 23 年度を目途 に統合を進める。 田原中・西向中学校は平成 23 年度を目途 に統合を進める。 錦富・串本・出雲・橋杭小学校は 24 年度 を目途に統合を進める。 田原・古座小学校は平成 24 年度を目途に 統合を進める。 串本・大島中学校は平成 24 年を目途に統 合を進める。																																							
	事業の概要																																								
	教育環境整備審議会から、適正規模の学校づくりの具体的な答申を出している。(平成 18 年度) 統廃合が予定されている学区の保護者及び就学前児童の保護者より、統廃合に関するア ンケートをとり、また各地区で説明会を開催し、地域住民の理解と同意を得ながら、学校 統廃合を慎重に推進する。																																								
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																							
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">事業費未定</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					事業費未定					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源					その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																					
事業費																																									
内 訳																																									
事業費未定																																									
	22年度	23年度	24年度	合計																																					
国・県 支出金																																									
一 般 財 源																																									
その他																																									

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																			
学校給食実施事業 (学校教育課)	教育の一環として、昼の食事をとるとい うだけでなく、栄養知識や食事のマナーを 身につけ、偏食を直し、さらに集団で食事 をすることを通じて、豊かで明るい社交性 を身につけるなど、生徒の心身の健全な育 成を目的としている。	平成 26 年を目途に、給食センターを建設 し、旧串本地区でセンター方式の給食を実施 する。																			
	事業の概要																				
	平成 18 年度、串本町学校給食検討委員会より、全ての旧串本町地区内小学校へ給食を供 給する給食センターを設置する旨の報告が出された。これに基づき、給食センター設置の ための用地選定・設計・建設を 25 年度末までに終える。																				
	事業費概算(千円)																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳								
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費																					
内 訳																					
財源見込(千円)																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県 支出金																					
一 般 財 源																					
その他																					
事業費未定																					

事業名	事業の目的	成果目標																			
情報化教育推進事 業 (学校教育課)	社会の変化に対応した ICT(インフォメ ーション・コミュニケーション・テクノロ ジー)教育を推進するために、児童・生徒 にコンピュータで学習できる教育環境を維 持するとともにコンピュータの授業活用を 促進し、情報化社会に生きる子ども達の情 報活用能力を養う。	I C Tを活用した教育に主体的に対応でき る資質や能力の育成を図る上から、学校の実 態に応じ、パソコン等の設置場所や活用方法 を工夫するなど、児童生徒が日常的に活用で ける環境整備に努める。  教職員一人ひとりの I C T活用能力や I C T活用指導力を高める為計画的な研修の充実 に努める。																			
	事業の概要																				
	I C T推進支援事業として、町内の幼稚園、小学校、中学校を巡回訪問しながら I C T を活用した授業の補助、現場教員を対象とした「ICT 活用研修」の講師など、ICT 関係の 業務を支援する I C T推進支援員を配置する。																				
	事業費概算(千円)																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,030</td> <td>3,030</td> <td></td> <td>6,060</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	3,030	3,030		6,060	内 訳								
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費	3,030	3,030		6,060																	
内 訳																					
財源見込(千円)																					
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>3,030</td> <td>3,030</td> <td></td> <td>6,060</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	3,030	3,030		6,060	一 般 財 源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県 支出金	3,030	3,030		6,060																	
一 般 財 源																					
その他																					
22・23年度に緊急雇用創出補助金を活用。																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
幼児教育環境整備事業 (学校教育課)	園児数が減少傾向にある中、幼児期から「生きる力」の基礎を育成するため地域社会や家庭の多様な要望に対応しつつ、就学前の幼児がその段階に応じた教育を適切に受けられるようにするため、保育所及び幼稚園、小学校との連携を進めるなど就学前教育の充実に努める。	平成 26 年度を目途に旧串本町地区でセンター方式の給食を開始する。 保育所からの 3 歳到達による異動の奨励による幼児教育の振興とともに、幼・保一元化にむけて、就学前の幼児のいる家庭への意識アンケート等を実施し、町民の要望に適した就学前児童施設の形態を決定する。 福祉関係部署との連絡を密にするとともに、核家族化の進む現在の若い家庭の子育てに伴う様々な悩みに対応する「子育て相談係」を各幼稚園に設定し、「子育て相談係」と教育委員会、福祉関係部署が一体となって子育てを支援できる体制を整備する。																																			
事業年度 > 22 23 24 >	<b>事業の概要</b> 幼・保一元化を含めた家庭のニーズを把握するため、就学前児童のいる家庭全てに対してアンケート調査を実施する。 アンケート集計後、町民の要望する就学前児童施設の形態について教育委員会及び保健福祉課、西向保育所、串本保育所及び幼稚園の間で連携を深め、幼・保一元化を含めた協議を深める。																																				
	<b>事業費概算 (千円)</b>	<b>財源見込 (千円)</b>																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源																																					
その他																																					
	事業費未定																																				

事業名	事業の目的	成果目標																																		
幼稚園預かり保育事業 (学校教育課)  事業年度 》 22 23 24 》	少子化や地域社会の変化に伴い、核家族や共働き家庭が増加する中で、育児の不安や悩みを持っている保護者の負担を軽減する為、子育て支援の立場から、「預かり保育」を実施する。	近年、少子化、核家族化等の社会状況の変化により、保護者の子育てへの不安や孤立感の高まりなどの様々な状況が指摘されている。幼稚園では、幼児の家庭や地域での生活を含めた生活全体を豊かにし、健やかな成長を確保していくことを目指し、地域の実態や保護者及び地域の人々の要請などを踏まえ、地域における幼児期の教育のセンターとしてその施設や機能を解放し、子育ての支援に努めていくことが大切であると考え。その為に幼稚園では、教育課程に係る教育時間の前後や休業日などに、地域の実態や保護者の要請に応じて、当該幼稚園の園児のうち希望者を対象に預かり保育を行う。																																		
<b>事業の概要</b>																																				
幼稚園に求められている子育て支援の一環として、町内3園(串本幼・潮岬幼・出雲幼)で地域の実態に応じて預かり保育を実施する。 社会的に大きな問題となっている、保護者の仕事と育児の両立を支援する。  (事業内容) ・保育時間 平常保育 8:00～15:00 預かり保育 7:50～17:30 ・担当 正規職員1名と臨時職員1名 (3園で実施するため臨時保育士3名を雇用)																																				
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 20%;">22年度</th> <th style="width: 20%;">23年度</th> <th style="width: 20%;">24年度</th> <th style="width: 30%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">7,500</td> <td style="text-align: center;">7,500</td> <td></td> <td style="text-align: center;">15,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	7,500	7,500		15,000	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 20%;">22年度</th> <th style="width: 20%;">23年度</th> <th style="width: 20%;">24年度</th> <th style="width: 30%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td style="text-align: center;">7,500</td> <td style="text-align: center;">7,500</td> <td></td> <td style="text-align: center;">15,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center; margin-top: 5px;">平成22・23年度にふるさと雇用補助金を活用。</p>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	7,500	7,500		15,000	一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費	7,500	7,500		15,000																																
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金	7,500	7,500		15,000																																
一般財源																																				
その他																																				

生涯教育

事業名	事業の目的	成果目標																																			
平和学習推進事業 (生涯学習課)	第五福竜丸被曝や戦争の歴史・核兵器廃絶や平和の尊さ及び命の大切さへの啓発、学習活動に取り組む。	戦争資料と平和(第五福竜丸含)展(仮称)の開催及び戦争・福竜丸関係の資料の収集及び平和学習の教材造り。																																			
	事業の概要																																				
	文化センター若しくは、体育館を利用し、戦争資料の展示、第五福竜丸関係資料の展示を行う。また、その資料を基に平和学習資料の作成に着手する。なお、原則として特別な予算は編成しないで、現行予算で対処する。																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源																																					
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
保護者学級開設事業 (生涯学習課)	小学校に在籍する児童の保護者を対象とした多岐にわたる人権問題について学習を実施し、問題に対する理解と認識を深める。	学級、PTA等との連携を図り学校地域の実情に即した効果的な運営を図る。																																			
	事業の概要																																				
	人権問題に対する理解を深め、人権意識の向上、啓発を図るため、講演会、講座、学級を開催する。																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>330</td> <td>330</td> <td>330</td> <td>990</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	330	330	330	990	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>165</td> <td>165</td> <td>165</td> <td>495</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>165</td> <td>165</td> <td>165</td> <td>495</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	165	165	165	495	一般財源	165	165	165	495	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	330	330	330	990																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	165	165	165	495																																	
一般財源	165	165	165	495																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
成人教育講座開設事業 (生涯学習課)	成人を対象に学習機会を提供し、現代社会や地域的な課題に対応した学習を推進する。	現代社会における問題や地域教育に関すること、人間の尊厳や基本的人権に係る学習の推進を図る。																																			
	事業の概要																																				
	公民館活動の一環として、成人教育講座を3回(6時間)以上開設する。学習内容は支館毎に計画し実施する。人権に対する講座は2時間以上開設する。																																				
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>240</td> <td>210</td> <td>240</td> <td>690</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	240	210	240	690	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>240</td> <td>210</td> <td>240</td> <td>690</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	240	210	240	690	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	240	210	240	690																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	240	210	240	690																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
子ども会健全育成事業 (生涯学習課)	地域(原則小学校区)で活動している子ども会活動を支援し子どもの健全育成を図る。	地域子ども会活動を通じて地域の教育力向上及び活性化を図るとともに子ども達の安全を守るため、地域住民と協力して諸活動を実施する。																																			
	事業の概要																																				
	地域の各種団体(P T A、公民館支館、区、老人クラブ、婦人会、青年会等)と連絡を深め地域子ども会活動を推進する。																																				
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,307</td> <td>3,307</td> <td>3,307</td> <td>9,921</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	3,307	3,307	3,307	9,921	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>200</td> <td>600</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>3,107</td> <td>3,107</td> <td>3,107</td> <td>9,321</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	200	200	200	600	一般財源	3,107	3,107	3,107	9,321	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	3,307	3,307	3,307	9,921																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	200	200	200	600																																	
一般財源	3,107	3,107	3,107	9,321																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																				
放課後子ども教室 推進事業 (生涯学習課)	児童の総合的な放課後活動支援対策として、地域住民の参画を得て、子ども達と共に勉強やスポーツ、文化、世代間交流、地域住民活動等の推進を図る。	放課後等における地域の子どもの安全、安心な活動拠点(居場所)を確保し、地域の様々な活動、世代間交流活動の機会を提供し、子ども達の様々な学習意欲の向上を図る。																																				
	事業の概要																																					
	放課後に「安全管理員」「学習アドバイザー」を配置すると共に、地域ボランティア等の協力を得てスポーツ・文化・地域活動・世代間交流・学習活動を実施する。																																					
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,328</td> <td>2,328</td> <td>2,328</td> <td>6,984</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,328	2,328	2,328	6,984	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>1,552</td> <td>1,552</td> <td>1,552</td> <td>4,656</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>776</td> <td>776</td> <td>776</td> <td>2,328</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	1,552	1,552	1,552	4,656	一 般 財 源	776	776	776	2,328	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
事業費	2,328	2,328	2,328	6,984																																		
内 訳																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
国・県 支出金	1,552	1,552	1,552	4,656																																		
一 般 財 源	776	776	776	2,328																																		
その他																																						

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																				
文化自主事業公演 事業 (生涯学習課)	芸術・文化の観賞は、人々に感動を与え、豊かな感性を持った人間性を高めるものであるということを基本として、住民が直接芸術文化に接する機会を提供する。	町民が日頃触れる機会が少ない質の高い芸術に親しむ機会を提供し、地域芸術文化の向上に寄与する。																																				
	事業の概要																																					
	串本町文化センターを有効活用し、音楽、演劇、ミュージカル、伝統芸能(舞踊、能楽、落語、漫才等)の公演を行う。																																					
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td>2,000</td> <td></td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費		2,000		2,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td>2,000</td> <td></td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源		2,000		2,000	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
事業費		2,000		2,000																																		
内 訳																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
国・県 支出金																																						
一 般 財 源		2,000		2,000																																		
その他																																						

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
町民大運動会事業 (生涯学習課)	町民が一同に会し、運動会を通じて地域間相互の親睦と交流を行い、スポーツ・レクリエーションに親しみ楽しい一日を過ごす目的ことを目的とする。	全町民を対象とした運動会に参加することによって、スポーツ、レクリエーションに親しみ、相互の親睦と交流を図るとともに、健康保持、体力の増進を目的とする。																																			
	事業の概要																																				
	事業費概算(千円)																																				
	財源見込(千円)																																				
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,150</td> <td>1,150</td> <td>1,150</td> <td>3,450</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,150	1,150	1,150	3,450	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>1,150</td> <td>1,150</td> <td>1,150</td> <td>3,450</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	1,150	1,150	1,150	3,450	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	1,150	1,150	1,150	3,450																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	1,150	1,150	1,150	3,450																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
本州最南端グラウンド・ゴルフ交歓大会事業 (生涯学習課)	スポーツを通じての人材育成と町づくり事業として、グラウンド・ゴルフ大会を実施し町グラウンド・ゴルフの競技者(運営者)と他町村競技者との交流、親睦を図ることにより、より良い人づくり・町づくりに寄与することを目的とする。	グラウンド・ゴルフ大会を通じてお互いの親睦と交流を深め、楽しむスポーツの普及振興に努める。																																			
	事業の概要																																				
	サン・ナンタンランド(串本町総合運動公園) イベント広場、野球場、多目的グラウンド利用し、グラウンド・ゴルフ大会を実施する。																																				
	事業費概算(千円)																																				
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,140</td> <td>1,140</td> <td>1,140</td> <td>3,420</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,140	1,140	1,140	3,420	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>1,140</td> <td>1,140</td> <td>1,140</td> <td>3,420</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	1,140	1,140	1,140	3,420	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	1,140	1,140	1,140	3,420																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	1,140	1,140	1,140	3,420																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
本州最南端寿野球 大会事業 (生涯学習課)	串本町の自然の豊かさと温暖さを体感して頂き、他町村住民との交流及び中・高齢者の健康増進を目的とする。	県内外より野球を愛する中高年者の参加を得て、野球を通じ本州最南端の町を体感して頂き、串本町の良さをアピールする。																																			
	事業の概要																																				
	県内外 16 チームの参加を得て、4 会場に分かれ、野球大会を実施する。																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	300	300	300	900	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>300</td> <td>900</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	300	300	300	900	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	300	300	300	900																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	300	300	300	900																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
本州最南端串本黒 潮学童野球大会事 業 (生涯学習課)	学童野球普及推進に貢献し、スポーツ少年団の目指す青少年の健全育成に大きく寄与することを目的とする。	県下軟式野球連盟 8 支部より 16 チームの参加を得て野球大会を通じ、学童野球の普及推進を図る。																																			
	事業の概要																																				
	県内外 16 チームの参加を得て、4 会場に分かれ、学童野球大会を実施する。																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>450</td> <td>450</td> <td>450</td> <td>1,350</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	450	450	450	1,350	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>450</td> <td>450</td> <td>450</td> <td>1,350</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	450	450	450	1,350	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	450	450	450	1,350																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	450	450	450	1,350																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																								
総合型地域スポーツクラブ事業 (生涯学習課)	設立された総合型地域スポーツクラブ連携をとり誰もがスポーツ・レクリエーション・文化に親しむことができるような条件づくりを目的とする。	総合型地域スポーツクラブ活動の場の提供及び確保。																																								
	事業の概要																																									
	総合型地域スポーツクラブと連携をとったスポーツ・レクリエーション事業の推進。																																									
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																								
事業年度 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
》	22	23	24	》																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
事業費																																										
内 訳																																										
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
国・県支出金																																										
一般財源																																										
その他																																										

事業名	事業の目的	成果目標																																								
読み聞かせ会事業 (生涯学習課)	読み聞かせ会を通じ、子ども達が本に親しみ豊かな心を育む機会の提供を目的とする。	読み聞かせ会を行うことで一人でも多くの子ども達が本に親しみ豊かな心を育む活動を行う。																																								
	事業の概要																																									
	書館において毎月1回「読み聞かせ会」を行い、子ども達が本に親しみ豊かな心を育む手助けを行う。																																									
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																								
事業年度 <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>118</td> <td>118</td> <td>118</td> <td>354</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	118	118	118	354	内 訳					<table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>118</td> <td>118</td> <td>118</td> <td>354</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	118	118	118	354	その他				
》	22	23	24	》																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
事業費	118	118	118	354																																						
内 訳																																										
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
国・県支出金																																										
一般財源	118	118	118	354																																						
その他																																										

事業名	事業の目的	成果目標																																			
町文化財等・文化活性化保存継承推進事業 (生涯学習課)	町内に残る文化財等の貴重な資料の保存継承を図り、町文化の活性化を図ることを目的とする。	文化財等の保存継承のため基礎資料を作成し、町民等への学習教材に活用しできることを目的とする。																																			
	事業の概要																																				
	文化財(古文書・熊野古道・街並含)等の基礎資料調査、資料作成、教材づくりへの着手。																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源					その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源																																					
その他																																					
事業費未定																																					
事業年度	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px;">》</td> <td style="width: 20px;">22</td> <td style="width: 20px;">23</td> <td style="width: 20px;">24</td> <td style="width: 20px;">》</td> </tr> </table>				》	22	23	24	》																												
》	22	23	24	》																																	

事業名	事業の目的	成果目標																																			
総合運動公園改修事業 (企画財政課)	平成27年度に開催されるわかやま国体で、サッカー(成人女子) ラグビー(成人男子) 高等学校野球(軟式)の競技会場となる串本町総合運動公園について、利用者はもとより観覧者にとっても、より魅力のある施設となるよう計画的な改修に取り組む。	26年度にプレ行事が開催されるため、25年度中にはグラウンドの芝生を始めとする運動公園内の各施設について、国体を開催できる良好な状態に維持しておく必要がある。 施設を良好な状態に保つことは、利用者へのサービス向上に繋がり、スポーツキャンプの誘致や各種大会の開催など、利用者の増加にも資することが見込まれる。																																			
	事業の概要																																				
	野球場や多目的グラウンドのスタンド改修・スコアボード設置などの改修工事については、21年度事業(22年度へ繰越)として実施。 22年度以降はグラウンドの芝生の管理について、専門業者へ委託。既存の夏芝に加えて新たに冬芝の種をまき、一年中緑のグラウンドを維持していく。																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>27,000</td> <td>27,000</td> <td>27,000</td> <td>81,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	27,000	27,000	27,000	81,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>27,000</td> <td>27,000</td> <td>27,000</td> <td>81,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	27,000	27,000	27,000	81,000	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	27,000	27,000	27,000	81,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	27,000	27,000	27,000	81,000																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

国際交流

事業名	事業の目的	成果目標																						
<p>国際交流事業 (総務課)</p> <p>事業年度</p> <table border="1" data-bbox="226 645 485 694"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<p>当町の国際交流は、トルコ共和国、米国姉妹都市との交流を中心に多岐に渡っているが、住民の意識は全般的に低い。この最大の要因は、住民が国際交流事業に直接関与する度合いが低く、国際交流に対する意識の高まりを阻害していることであると考えられる。</p> <p>こういった実態を是正するためには、従来の姉妹都市及び各関係機関との交流事業の実施、連絡調整業務に並行し、内へ向かう施策の展開が必要となる。</p>	<p>外向き内向きの多様かつ柔軟な事業展開を実施する。</p> <p>交流・交流実務の不継続性を回避させるため、複数人によるシステムとしての業務を確立させる。</p> <p>住民の生活の中に国際交流を根付かせ、参加意欲を高め、我が町の歴史特性である海外との交流についての認識を深化させる。</p>																	
	》	22	23	24	》																			
	<b>事業の概要</b>																							
	<p>オープン参加形式の事業形態の研究・実施 管内義務教育諸学校での啓発活動 観光資源としての活用 経済・産業面での交流の研究、相談業務(グローバル) 海外留学窓口 在日外国人の支援及び地域との交流環境の整備 串本町ホームページ、観光資料等の多言語化 資料の収集、整理 交流事業を活用した職員研修制度の創設 町内関係諸団体と海外都市との仲介</p>																							
	<b>事業費概算(千円)</b>																							
	<table border="1" data-bbox="507 1339 1479 1485"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳								
		22年度	23年度	24年度	合計																			
	事業費																							
	内 訳																							
	<b>財源見込(千円)</b>																							
<table border="1" data-bbox="507 1608 1479 1839"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>						22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一般 財 源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																				
国・県 支出金																								
一般 財 源																								
その他																								
事業費未定																								

・働く喜びのある町づくり

農業

事業名	事業の目的	成果目標																																			
Uターン・Iターン者の定住促進事業 (産業振興課)	和歌山県下 30 市町村のうち 8 市町で田舎暮らしを推進する協議会が立ち上がっている。当町でも 8 月に県下 9 番目となる田舎暮らし希望者の相談、定住後の相談、地域情報の発信を目的に「串本町移住・交流推進協議会」が 5 団体・1 個人で立ち上がった。  人口が減少するなか地域に溶け込める人、地域の担い手となる方を串本町に定住させるべく、推進協議会の構成団体が中心となり取り組んでいく。	平成 20 年度実績 1 世帯 2 名 潮岬地区 トマトを栽培  平成 21 年度実績 1 名 吐生地区 20 代  3 世帯 / 年を目標に取り組んでいく。  平成 22 年度は町内の農家で就農体験を行う。 (県こだわり農産物の推進による新規就農者確保事業を利用)																																			
事業年度 》 22 23 24 》	事業の概要																																				
	就農希望者は古座川町直見「和歌山県ふるさと定住センター」の農業体験・研修を受講してもらい、農業に対する取組み度を推察し、本人の希望を調整しながら農地の紹介を行う。  就漁希望者は希望する漁法により漁業者の了解を得て体験を行う。  空き家紹介は行わない。  平成 21 年度に行う農地利用に関するアンケート調査で地区を絞り、農地バンクや農地の面的集約に取り組む。																																				
	事業費概算 (千円)	財源見込 (千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>1,500</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	500	500	500	1,500	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>250</td> <td>750</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	250	250	250	750	一般財源	250	250	250	750	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	500	500	500	1,500																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	250	250	250	750																																	
一般財源	250	250	250	750																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
農道・灌漑排水整備事業 (産業振興課)	農業の担い手の減少や高齢化の進行と、遊休・耕作放棄地の増加を防止するため、農業経営・生活基盤となる農業用施設の整備を促進し、農業の担い手の確保と農業の活性化を図る。	町内農道及び農業用施設の整備																																			
	事業の概要																																				
	H22～ 町内農道及び農業用施設の整備																																				
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> <td>10,000</td> <td>30,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	10,000	10,000	10,000	30,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>400</td> <td>400</td> <td>400</td> <td>1,200</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>合併特別債 6,600</td> <td>合併特別債 6,600</td> <td>合併特別債 6,600</td> <td>合併特別債 19,800</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	3,000	3,000	3,000	9,000	一般財源	400	400	400	1,200	その他	合併特別債 6,600	合併特別債 6,600	合併特別債 6,600	合併特別債 19,800
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	10,000	10,000	10,000	30,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	3,000	3,000	3,000	9,000																																	
一般財源	400	400	400	1,200																																	
その他	合併特別債 6,600	合併特別債 6,600	合併特別債 6,600	合併特別債 19,800																																	

事業名	事業の目的	成果目標																																			
遊休農地活用支援事業 (産業振興課)	平成19年度調査で耕作放棄率が70%を超えている現状では、極小規模農家が大半の当町の農業は衰退していく。この時期に面的集約に取り組めるよう「串本町移住・交流推進協議会」が行うアンケート等を参考に地域を絞り、「JA紀南・JAみくま」と協力して耕作放棄地解消に取り組んでいく。	18年度から20年度の3ヶ年実績が、田22,249㎡、畑5,252㎡で27,501㎡。 毎年1ヘクタールの耕作放棄地の解消を目指す。																																			
	事業の概要																																				
	平成22年1月より農地を購入できる下限面積が10アールに引き下げられるので農地を購入する人が増える予想する。また耕作者の高齢化により離作した農地を地元で意欲を持って農業に取り組んでいる人たちが、利用権設定または購入により面的集約を行うことも予想される。こういう方達にこの支援事業を利用してもらい、遊休農地を減らしていきたい。																																				
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,000	1,000	1,000	3,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	1,000	1,000	1,000	3,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	1,000	1,000	1,000	3,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	1,000	1,000	1,000	3,000																																	
その他																																					

林道

事業名	事業の目的	成果目標																														
<b>林道整備関係事業</b> (産業振興課)	当地域では、山村地域の道路網の整備や特用林産物の集出荷施設などの基盤整備や間伐材の利用促進などで活性化を図ってきたが、木材産業の低迷とともに山村地域の活力が低下している。また、不在村森林所有者の増加、林業経営意欲の減退、更には少子高齢化・過疎化が進行し、農林業の担い手不足は森林の荒廃や耕作放棄地の増加等山村地域の環境変化が大きな課題となっている。林道関係の整備による森林施業の効率化の向上は自然環境の保全が図られ、林業の担い手の確保と活性化が図られる。	林道を計画的に整備することにより、森林施業が円滑になり荒廃森林の改善と林業の活性化を推進し、森林・林道の持つ公益的機能の強化を図る。																														
事業年度 》 22 23 24 》	<b>事業の概要</b>																															
	林道上野山佐部線舗装事業 林道姫川線舗装事業																															
	<b>事業費概算(千円)</b>																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td><b>事業費</b></td> <td style="text-align: center;">14,800</td> <td style="text-align: center;">14,800</td> <td style="text-align: center;">14,800</td> <td style="text-align: center;">44,400</td> </tr> <tr> <td rowspan="3" style="text-align: center;"><b>内 訳</b></td> <td>上野山佐部線舗装事業</td> <td>上野山佐部線舗装事業</td> <td>上野山佐部線舗装事業</td> <td>上野山佐部線舗装事業</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">10,000</td> <td style="text-align: center;">10,000</td> <td style="text-align: center;">10,000</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> </tr> <tr> <td>姫川線舗装事業</td> <td>姫川線舗装事業</td> <td>姫川線舗装事業</td> <td>姫川線舗装事業</td> </tr> <tr> <td></td> <td style="text-align: center;">4,800</td> <td style="text-align: center;">4,800</td> <td style="text-align: center;">4,800</td> <td style="text-align: center;">14,400</td> </tr> </tbody> </table>					22年度	23年度	24年度	合計	<b>事業費</b>	14,800	14,800	14,800	44,400	<b>内 訳</b>	上野山佐部線舗装事業	上野山佐部線舗装事業	上野山佐部線舗装事業	上野山佐部線舗装事業	10,000	10,000	10,000	30,000	姫川線舗装事業	姫川線舗装事業	姫川線舗装事業	姫川線舗装事業		4,800	4,800	4,800	14,400
	22年度	23年度	24年度	合計																												
<b>事業費</b>	14,800	14,800	14,800	44,400																												
<b>内 訳</b>	上野山佐部線舗装事業	上野山佐部線舗装事業	上野山佐部線舗装事業	上野山佐部線舗装事業																												
	10,000	10,000	10,000	30,000																												
	姫川線舗装事業	姫川線舗装事業	姫川線舗装事業	姫川線舗装事業																												
	4,800	4,800	4,800	14,400																												
	<b>財源見込(千円)</b>																															
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;"><b>国・県 支出金</b></td> <td style="text-align: center;">4,933</td> <td style="text-align: center;">4,933</td> <td style="text-align: center;">4,933</td> <td style="text-align: center;">14,799</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;">(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)</td> <td style="text-align: center;">(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)</td> <td style="text-align: center;">(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)</td> <td style="text-align: center;">(上野山佐部 9,999) (姫川 4,800)</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><b>一 般 財 源</b></td> <td style="text-align: center;">67</td> <td style="text-align: center;">67</td> <td style="text-align: center;">67</td> <td style="text-align: center;">201</td> </tr> <tr> <td rowspan="2" style="text-align: center;"><b>その他</b></td> <td>辺地債 6,600</td> <td>辺地債 6,600</td> <td>辺地債 6,600</td> <td>辺地債 19,800</td> </tr> <tr> <td>過疎債 3,200</td> <td>過疎債 3,200</td> <td>過疎債 3,200</td> <td>過疎債 9,600</td> </tr> </tbody> </table>					22年度	23年度	24年度	合計	<b>国・県 支出金</b>	4,933	4,933	4,933	14,799	(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)	(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)	(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)	(上野山佐部 9,999) (姫川 4,800)	<b>一 般 財 源</b>	67	67	67	201	<b>その他</b>	辺地債 6,600	辺地債 6,600	辺地債 6,600	辺地債 19,800	過疎債 3,200	過疎債 3,200	過疎債 3,200	過疎債 9,600
	22年度	23年度	24年度	合計																												
<b>国・県 支出金</b>	4,933	4,933	4,933	14,799																												
	(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)	(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)	(上野山佐部 3,333) (姫川 1,600)	(上野山佐部 9,999) (姫川 4,800)																												
<b>一 般 財 源</b>	67	67	67	201																												
<b>その他</b>	辺地債 6,600	辺地債 6,600	辺地債 6,600	辺地債 19,800																												
	過疎債 3,200	過疎債 3,200	過疎債 3,200	過疎債 9,600																												

水産業

事業名	事業の目的	成果目標																																		
古座地区（動鳴気漁港）地域水産物供給基盤整備事業（産業振興課）  事業年度 》 22 23 24 》	動鳴気漁港は以前より外郭施設を主として整備が行われてきたものの係留施設及び漁港施設用地が漁船の大型化をはじめとする近代化に対応していないため、荒天時における他港への避難、係留施設不足による港内の混雑、大型漁船の既存船揚場利用における上架作業水域の確保や小型船の係留場所および出入港時間の調整等、漁業活動に支障をきたしている。  本事業の実施による漁港施設整備により、水域の静穏度を改善し、不足している係船岸の充足を向上させ、施設用地を確保することにより、漁業活動の効率化を図る。	漁港施設整備により係船岸・漁港施設用地充足率が向上し、安全で効率的な漁業活動が行えるようにする。																																		
<b>事業の概要</b>																																				
【外郭施設】取付護岸 【水域施設】 - 3.0m 泊地 【係留施設】 - 3.0m 岸壁、船揚場 【輸送施設】 道路 【漁港施設用地】 埋立																																				
<b>事業費概算（千円）</b>		<b>財源見込（千円）</b>																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">60,000</td> <td style="text-align: center;">60,000</td> <td></td> <td style="text-align: center;">120,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	60,000	60,000		120,000	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> <td style="text-align: center;">30,000</td> <td></td> <td style="text-align: center;">60,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td style="text-align: center;">3,000</td> <td></td> <td style="text-align: center;">6,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td style="text-align: center;">一般公共 事業債 27,000</td> <td style="text-align: center;">一般公共 事業債 27,000</td> <td></td> <td style="text-align: center;">一般公共 事業債 54,000</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	30,000	30,000		60,000	一般財源	3,000	3,000		6,000	その他	一般公共 事業債 27,000	一般公共 事業債 27,000		一般公共 事業債 54,000
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費	60,000	60,000		120,000																																
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金	30,000	30,000		60,000																																
一般財源	3,000	3,000		6,000																																
その他	一般公共 事業債 27,000	一般公共 事業債 27,000		一般公共 事業債 54,000																																

事業名	事業の目的	成果目標																																					
船瀬地区（船瀬漁港）漁村再生交付金事業 （産業振興課）	<p>船瀬漁港は荒天時の港内静穏度が悪く、他港への避難回数が多い。また、係留施設についても水深が浅い上、充足率も不足している。</p> <p>本事業の実施による漁港施設整備により、漁業活動の安全性及び機能が向上し、水産業の進行を促進させる。</p> <p>また、漁港背後集落の環境整備により、当該漁業者を含めた地域住民の防災対策を図る。</p>	<p>漁港施設整備により係船岸・漁港施設用地充足率が向上し、安全で効率的な漁業活動が行えるようにする。</p> <p>将来予想される大地震に備えたライフラインの強化を図る。</p>																																					
事業年度	事業の概要																																						
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <tr> <td style="width: 20px;">》</td> <td style="width: 20px;">22</td> <td style="width: 20px;">23</td> <td style="width: 20px;">24</td> <td style="width: 20px;">》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<p>漁港施設整備</p> <p>【外郭施設】 西防波堤</p> <p>【係留施設】 - 2.5m 物揚場</p> <p>【輸送施設】 道路</p> <p>【漁港施設用地】 施設用地</p> <p>集落環境施設整備</p> <p>防火水槽、消火栓</p>																																	
》	22	23	24	》																																			
	事業費概算（千円）		財源見込（千円）																																				
<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>50,000</td> <td>80,000</td> <td></td> <td>130,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	50,000	80,000		130,000	内 訳							<table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>25,000</td> <td>40,000</td> <td></td> <td>65,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>過疎債 25,000</td> <td>過疎債 40,000</td> <td></td> <td>過疎債 65,000</td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	25,000	40,000		65,000	一般財源					その他	過疎債 25,000	過疎債 40,000		過疎債 65,000
	22年度	23年度	24年度	合計																																			
事業費	50,000	80,000		130,000																																			
内 訳																																							
	22年度	23年度	24年度	合計																																			
国・県支出金	25,000	40,000		65,000																																			
一般財源																																							
その他	過疎債 25,000	過疎債 40,000		過疎債 65,000																																			

事業名	事業の目的	成果目標			
串本漁港高度衛生荷捌き施設建設事業 (産業振興課)	串本漁港は、産地市場を有し周辺海域の漁獲物の集荷拠点であるが、水揚げされる漁獲物は老朽化した荷捌き施設で取り扱われているため、衛生面で近年の食品への安全性向上を求める消費者の意向に対応できていない。そのため、拠点漁港として、水揚げから流通までの一貫した品質・衛生管理システムを取り入れた高度衛生荷捌き施設を建設することにより、良質で安全かつ衛生的な水産物を供給することが可能となり、串本産水産物のイメージと品質向上及び高付加価値化による単価上昇を図り、基幹産業である漁業の持続的発展を目指すことを目的に建設する。	「串本漁港衛生管理マニュアル」を作成し、荷捌き施設に携わる関係者・利用者を対象に勉強会を重ね、衛生管理意識の向上を図り、消費者に、より安心して安全な水産物を供給できる体制を整えることにより、信頼される串本産魚介類の構築を図りたい。			
	<b>事業の概要</b>				
	平成 22 年度 基本計画・基本設計作成、県へ事業申請 平成 23 年度 既存荷捌き施設取り壊し 実施設計、工事監理業務、荷捌き施設一部着工 平成 24 年度 工事監理業務、荷捌き施設・海水処理施設完成				
	荷捌き施設本体 A=1,350 m <sup>2</sup> 庇 A=350 m <sup>2</sup> 清浄海水施設一式 220t/日                      備品一式				
	事業主体は串本漁協。事業費には事務費含まず。 地元負担分の 202,825 千円へ過疎債を充当し、補助金として串本漁協へ。過疎債は、交付税で元利償還金の 70%を 12 年間かけて算入してくれるので、残 30%を漁協から 12 年間で返還してもらう。(予定)				
<b>事業費概算(千円)</b>					
	22年度	23年度	24年度	合計	
事業費		106,800	704,500	811,300	
内 訳		荷捌き施設 86,000 実施設計 18,000 工事監理 2,800	荷捌き施設 394,000 実施設計 300,000 工事監理 10,500		
<b>財源見込(千円)</b>					
	22年度	23年度	24年度	合計	
国・県 支出金		80,100	528,375	608,475	
一 般 財 源			25	25	
その他		過疎債 26,700	過疎債 176,100	過疎債 202,800	

事業名	事業の目的	成果目標			
種苗放流事業 (産業振興課)	水産資源の維持増大を図り、漁獲量及び漁業者所得の安定と向上を目指し、串本町水産業の活性化を図る。 また、町主体の稚魚放流事業では、保育所及び幼稚園児にも放流してもらうことで、当該事業の周知を図るとともに、子どもたちが海や魚に親しむ機会を提供する。	漁獲量や漁業収入の安定化を図るとともに、放流事業の取り組みを周知し乱獲を防ぐ。			
	事業の概要				
	平成 22 年度 町主体稚魚放流 漁協主体稚魚・稚貝・イセエビ放流 平成 23 年度 町主体稚魚放流 漁協主体稚魚・稚貝・イセエビ放流 平成 24 年度 町主体稚魚放流 漁協主体稚魚・稚貝・イセエビ放流				
	事業費概算(千円)				
		22年度	23年度	24年度	合計
	事業費	5,800	5,800	5,800	17,400
	内 訳	町主体放流事業稚魚代 2,000 漁協主体稚魚・稚貝・イセエビ放流事業補助金 3,800	町主体放流事業稚魚代 2,000 漁協主体稚魚・稚貝・イセエビ放流事業補助金 3,800	町主体放流事業稚魚代 2,000 漁協主体稚魚・稚貝・イセエビ放流事業補助金 3,800	
	財源見込(千円)				
		22年度	23年度	24年度	合計
	国・県支出金				
一般財源					
その他	地域振興基金繰入金 5,800	地域振興基金繰入金 5,800	地域振興基金繰入金 5,800	地域振興基金繰入金 17,400	

事業年度

》 22 23 24 》

事業名	事業の目的	成果目標																																			
磯根漁場再生事業 (産業振興課)	磯焼け現象等により漁獲が減少しているアワビ・トコブシ類の資源回復や、ヒジキやテングサ等の有用海藻の増殖を図り、漁業収入の安定や後継者の確保を目指す。	藻場回復や磯根漁場の機能向上を図る磯掃除、トコブシ等を食害する有害生物の除去等を行い、アワビ・トコブシ類の資源回復を図るとともに、ヒジキやテングサ等の有用海藻の増殖を図る。																																			
	事業の概要																																				
	平成 22 年度 藻場回復・有害生物除去等(委託) 平成 23 年度 藻場回復・有害生物除去等(委託) 平成 24 年度 藻場回復・有害生物除去等(委託)																																				
	事業費概算(千円)																																				
事業年度 》 22 23 24 》	財源見込(千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>3,000</td> <td>9,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>委託料 3,000</td> <td>委託料 3,000</td> <td>委託料 3,000</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	3,000	3,000	3,000	9,000	内 訳	委託料 3,000	委託料 3,000	委託料 3,000		<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>1,000</td> <td>3,000</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	1,000	1,000	1,000	3,000	一 般 財 源	2,000	2,000	2,000	6,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	3,000	3,000	3,000	9,000																																	
内 訳	委託料 3,000	委託料 3,000	委託料 3,000																																		
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金	1,000	1,000	1,000	3,000																																	
一 般 財 源	2,000	2,000	2,000	6,000																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
クロマグロ養殖企 業誘致事業 (産業振興課)	株式会社マルハニチロ水産によるマグロ養殖事業を誘致し、雇用の創出を図る。当該事業を誘致することにより、漁協には漁場料や借地料が入り、漁業者にとっては餌料としての水産物の買い上げによる魚価の向上等につながるなど、水産業の活性化が図られる。 さらに、最近マグロ類は世界的に話題になっていることもあり、養殖場が計画(日本最大規模)どおり実現すれば注目度は高く、新聞等で取り上げられるとともに、視察や大手量販店のバイヤーの訪問など来町する人が増えることで、他の産業への波及効果もあり、串本町の活性化が図られる。	養殖開始(雇用創出・漁協経営の安定化・町の活性化)  マルハニチロ水産の事業計画(案)では、80m×48mの生簀を1年目に6張、2年目に5張、3年目に5張設置し、計16張の生簀を設置したい考えである。																																			
	事業の概要																																				
	平成 22 年度 養殖開始																																				
	事業費概算(千円)																																				
事業年度 》 22 23 24 》	財源見込(千円)																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源																																					
その他																																					

商工業

事業名	事業の目的	成果目標																																			
小売店舗等消費拡大事務 プレミアム券 (産業振興課)	商店街の維持・活性化を目的とする。	当面、事業を実施するものの、合わせて効果測定を行い、効果が見られない場合は段階的な縮小、または、別事業への切り替えも考えていく。商工会では「小売店の下降速度に歯止めをかけることが最大の目標」との考えであるので、「何%アップが目標」と設定しがたいものがある。目下の目標としては「各店舗の前年度の売上の維持」としていきたい。																																			
	事業の概要																																				
	商工会に町補助金を出し、その額の約10倍程度のプレミアム券をお盆と年末の消費をターゲットにして発行する。各商店には、プレミアム券を媒体として、さらに消費を媒体として、さらに消費を促す工夫を望みたい。																																				
	事業費概算(千円)																																				
	財源見込(千円)																																				
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	5,000	5,000	5,000	15,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>5,000</td> <td>15,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	5,000	5,000	5,000	15,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	5,000	5,000	5,000	15,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	5,000	5,000	5,000	15,000																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
小企業利子補給事業 (産業振興課)	町内小企業者の経営の安定と発展。	主たる事業内容が小企業者の経営の安定の為、具体的目標数値設定は困難である。当面の目標としては各店舗の収支決算の改善としておきたい。																																			
	事業の概要																																				
	町内小企業者の経営の安定と発展の為、融資を受けた場合において、当該融資にかかる利子の一部を補給する。																																				
	事業費概算(千円)																																				
	財源見込(千円)																																				
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,000	2,000	2,000	6,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,000	2,000	2,000	6,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	2,000	2,000	2,000	6,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	2,000	2,000	2,000	6,000																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
地元産品活用事業 (産業振興課)	現在、地域活性化のため、地元産品の開発・販売を計画しているが、産品について注文を受けたり発送したりといった取りまとめや販路の拡大を行う者がいなかった。このため、上記の事業を取り仕切る人員を雇用し、地場産業の活性化を図る。	地元産品の開発(発掘) 販売促進を図り、地場産業の活性化を目指す。																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	22～23年度において、県のふるさと雇用補助金を活用し、地元産品の開発、物産の注文受付・発送、販路拡大などの事業を取り仕切る人員1名を雇用する。																																				
事業年度 》 22 23 24 》	<b>事業費概算(千円)</b>	<b>財源見込(千円)</b>																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>4,000</td> <td>3,500</td> <td></td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	4,000	3,500		7,500	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>4,000</td> <td>3,500</td> <td></td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	4,000	3,500		7,500	一 般 財 源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	4,000	3,500		7,500																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金	4,000	3,500		7,500																																	
一 般 財 源																																					
その他																																					
	平成 22～23年度にふるさと雇用補助金を活用。																																				

観光

事業名	事業の目的	成果目標																			
<b>体験型観光推進事業</b> (産業振興課)	体験型観光を産業として確立し、受け入れ態勢を整え、新たな観光客誘致を行う。	体験型観光を目玉とした観光客誘致。 ダイビング・シュノーケリング・カヌー・各種漁業体験・無人島探検ツアー、レンタルサイクル事業等の体験事業者の所得向上と新たな雇用拡大。また、観光施設や周辺市町村との連携による相乗効果。																			
	<b>事業の概要</b>																				
	体験型観光を産業として確立 体験型観光の新メニューの開発 体験事業者のネットワーク化 体験事業者のスキルアップ 体験事業者と観光関係施設との連携によるイベント開催 町域を超えた協力体制の維持・発展																				
	<b>事業費概算(千円)</b>																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>2,500</td> <td>7,500</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,500	2,500	2,500	7,500	内 訳								
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費	2,500	2,500	2,500	7,500																	
内 訳																					
<b>財源見込(千円)</b>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td></td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>500</td> <td>500</td> <td>2,500</td> <td>3,500</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	2,000	2,000		4,000	一般財源	500	500	2,500	3,500	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金	2,000	2,000		4,000																	
一般財源	500	500	2,500	3,500																	
その他																					
事業年度 》 22 23 24 》	平成 21～23 年度にふるさと雇用補助金を活用。																				

事業名	事業の目的	成果目標																			
<b>観光施設整備事業</b> (産業振興課)	平成 19 年度に調査した町内施設のうち、老朽化しているものや利便性の悪いものについて、段階的に整備していく。	整備の完了																			
	<b>事業の概要</b>																				
	重畳山管理水道設備修繕 橋杭海水浴場休憩所の修繕及びバリアフリー化 日米修交記念館前公衆トイレのバリアフリー化 檜野埼灯台旧官舎整備 その他観光施設の現状調査																				
	<b>事業費概算(千円)</b>																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,000	2,000	2,000	6,000	内 訳								
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費	2,000	2,000	2,000	6,000																	
内 訳																					
<b>財源見込(千円)</b>																					
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,000	2,000	2,000	6,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金																					
一般財源	2,000	2,000	2,000	6,000																	
その他																					
事業年度 》 22 23 24 》																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
教育旅行における 民泊事業 (産業振興課)	経済的効果(コミュニティビジネスへの道) <ul style="list-style-type: none"> <li>・民泊受入家庭の所得向上</li> <li>・宿泊関連施設への波及効果</li> <li>・物産の売上向上</li> <li>・体験業者への波及効果による雇用拡大</li> <li>・第一産業との複合ビジネス創出</li> </ul> 心理的効果 <ul style="list-style-type: none"> <li>・地域住民の絆の再構築</li> <li>・子ども達との交流による心の甦り</li> <li>・自立・自立力の確立</li> </ul>	受入学校数についてはこれ以上の急激な増加は見込めないため、年間 20 校としたい。																																			
事業年度 》 22 23 24 》	事業の概要																																				
	受け入れ姿勢 <ul style="list-style-type: none"> <li>・民泊事業説明会の開催</li> <li>・受入民泊民家による研修会の開催</li> <li>・先進地視察によるスキルアップ</li> </ul> 誘致活動 <ul style="list-style-type: none"> <li>・各エージェントの教育旅行支店を積極的に訪問</li> <li>・埼玉県・広島県等ターゲットを絞り込んだ PR 活動</li> <li>・大学のサークル誘致活動</li> </ul> その他 <ul style="list-style-type: none"> <li>・パンフレットの作成</li> <li>・地元のコーディネート組織の設立</li> <li>・受け入れ民家の拡大</li> </ul>																																				
	事業費概算(千円)	財源見込(千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td>6,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,000	2,000	2,000	6,000	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> <td></td> <td>4,000</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td></td> <td></td> <td>2,000</td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	2,000	2,000		4,000	一 般 財 源			2,000	2,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	2,000	2,000	2,000	6,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金	2,000	2,000		4,000																																	
一 般 財 源			2,000	2,000																																	
その他																																					
	平成 21～23 年度にふるさと雇用補助金を活用。																																				

事業名	事業の目的	成果目標																																			
誘客広報活動事業 (産業振興課)	各旅行会社によるツアー企画は勿論のこと、ファミリーやグループによる個人客数の増加を目指す。そのために各メディアとのネットワークを強固なものとし、串本町の魅力を効果的に情報発信する。 また、ターゲット(修学旅行・サークル合宿・アウトドア等)を絞り込んだピンポイント的誘客活動を行う。	観光客数は近年順調に回復傾向であるが、昨今の社会情勢から急激な観光客増加は見込めないため、当面の目標を「総観光客数 135万人以上」としたい。																																			
	事業の概要																																				
	各メディアとのネットワーク化と旬の情報提供 各旅行会社への積極的な訪問 P R 各学校への積極的な訪問 P R 効果的なキャンペーンイベントへの積極的な参加 県との連携によるプレスツアーの実施																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>1,100</td> <td>1,100</td> <td>1,100</td> <td>3,300</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,100	1,100	1,100	3,300	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>1,100</td> <td>1,100</td> <td>1,100</td> <td>3,300</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	1,100	1,100	1,100	3,300	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	1,100	1,100	1,100	3,300																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	1,100	1,100	1,100	3,300																																	
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																			
観光資源の再認識 (産業振興課)	事業に対する地域の自主的な参加・運営による取り組みの拡大のサポート	現在は事業計画の素材作りの段階の為、成果目標は地域主導型事業の推進、体制づくりとしたい。																																			
	事業の概要																																				
	串本町商工会が進めている串本町まるごとテーマパーク「くしもとランド」構想の実現																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源																																					
その他																																					

事業名	事業の目的	成果目標																																		
ラムサール条約登録湿地（串本沿岸海域）保護活動事業（産業振興課）  事業年度 》 22 23 24 》	平成 22 年度にラムサール条約登録 5 周年を迎えるにあたり、ハンドリングを行う人員を雇用し、串本沿岸海域の情報発信シュノーケリングや観察会といったエコツアーの実施及び営業活動、ラムサール条約関係学習交流会等への参加、当地域の代表的な生物であるサンゴの保護等の活動を実施する。	オニヒトデなどのサンゴを食害する動物からサンゴ群落を保全しつつ、エコツアー等の事業を通じ、当地域の自然環境や生態系の保護・保全活動を内外に広くアピールする。																																		
	事業の概要																																			
	本事業により、サンゴに詳しい学芸員を雇用し、下記の事業を実施する。																																			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・観察会の開催</li> <li>・エコツアー実施及び営業活動</li> <li>・学習交流会等の参加</li> <li>・サンゴを食害する動物駆除</li> </ul>																																			
	事業費概算（千円）	財源見込（千円）																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td></td> <td style="text-align: center;">5,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	2,500	2,500		5,000	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td style="text-align: center;">2,500</td> <td></td> <td style="text-align: center;">5,000</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table> <p style="text-align: center;">平成 22～23 年度にふるさと雇用補助金を活用。</p>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	2,500	2,500		5,000	一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費	2,500	2,500		5,000																																
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金	2,500	2,500		5,000																																
一般財源																																				
その他																																				

企業誘致

事業名	事業の目的	成果目標																																				
企業誘致活動推進事業 (産業振興課)	基礎データの情報収集を行い、その資料を基に企業誘致を図る。	基礎データ(立地条件など)の収集、整理を行い、企業に当町の特性を紹介するための基礎資料を作成する。																																				
	事業の概要																																					
	基礎データの情報収集を行い、その資料を基に企業誘致を図る。																																					
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																			
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
事業費																																						
内 訳																																						
	22年度	23年度	24年度	合計																																		
国・県支出金																																						
一般財源																																						
その他																																						

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

・自然と共生する町づくり

ごみ・し尿処理

事業名	事業の目的	成果目標																																			
旧古座町ごみ処理 施設解体事業 (環境衛生課)	宝島クリーンセンター建設に係る地元区 との「ごみ処理施設建設に関する協定書」 により、焼却施設運転停止後 10 年以内に 撤去することとしている(平成 24 年 11 月 末が撤去期限となっている)	平成 22 年度 年度月上旬に田原区とビニール・廃プラの再 分別業務の継続を承諾してもらい、解体設計 書作成に当たり仕様書内容を確定する。その 後解体設計書作成業務発注。  平成 23 年度 解体工事及び解体工事監理業務発注。																																			
	事業の概要																																				
	平成 22 年度 解体設計書作成 平成 23 年度 解体工事及び工事監理業務発注																																				
	事業費概算(千円)																																				
	財源見込(千円)																																				
事業年度 》 22 23 24 》	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>6,800</td> <td>80,000</td> <td></td> <td>86,800</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>設計書 作成業 務委託</td> <td>解体工 事</td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	6,800	80,000		86,800	内 訳	設計書 作成業 務委託	解体工 事			<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>6,800</td> <td>80,000</td> <td></td> <td>86,800</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	6,800	80,000		86,800	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	6,800	80,000		86,800																																	
内 訳	設計書 作成業 務委託	解体工 事																																			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	6,800	80,000		86,800																																	
その他																																					



事業名	事業の目的	成果目標																			
中間処理施設建設事業 (環境衛生課)	現在運営されている最終処分場を含めたごみ処理施設の閉鎖に伴い、新たに中間処理施設が不可欠のものとなる。現在の分散された施設を統合することにより判りやすい廃棄物の流通を示し住民サービスに寄与する。そして施設建設により、一層の3Rを推進し循環型社会の構築を目指す。	平成22年度 建設用地選定及び地元協議 平成23年度 用地決定と用地確保 平成24年度 測量調査及び実施設計  平成25年度 建設工事発注及び完成(現在の運営業務移転)																			
	事業の概要																				
	平成26年度末、現在串本町が運営している最終処分場を含めた廃棄物処理施設が閉鎖となるに当たり、平成25年度末までに中間処理施設を完成させ、再分別作業やストックヤード等の準備を完了させる。																				
	平成22年度 建設用地選定及び地元協議 平成23年度 用地決定と用地確保 平成24年度 測量調査及び実施設計  平成25年度 建設工事発注及び完成(現在の運営業務移転)																				
	事業費概算(千円)																				
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td>施設測量設計委託費</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費			20,000	20,000	内 訳			施設測量設計委託費		財源見込(千円)				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
事業費			20,000	20,000																	
内 訳			施設測量設計委託費																		
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td>20,000</td> <td>20,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源			20,000	20,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																	
国・県支出金																					
一般財源			20,000	20,000																	
その他																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

火葬場

事業名	事業の目的	成果目標																																			
火葬場建設事業 (環境衛生課)	現有施設の老朽化に伴い、新しい火葬場建設の検討を行う時期に来ている。 今後の本町における適正な火葬を行うため、周辺環境の調和と環境汚染の防止に配慮した施設を建設する。	火葬場建設検討委員の設置 用地選定 火葬炉業者選定 建設予定地区への説明(交渉) 都市計画区域の場合は都市計画として位置決定																																			
	事業の概要																																				
	環境との調和を図りながら、新たな火葬場を建設する。 平成22年度・23年度・24年度・25年度以降 古座川町との協議 建設事業の取組 <ul style="list-style-type: none"> <li>・建設予定地の選定</li> <li>・選定地区への説明(交渉)</li> <li>・火葬炉の選定(業者)</li> <li>・建設事業に係る調査</li> <li>・設計</li> <li>・建設</li> </ul> 古座川町の受入体制が整うのであれば計画はなくなり、火葬料について補助金を交付し対応する事も視野に入れて臨む。																																				
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 5%;">事業年度</th> <th style="width: 15%;">22</th> <th style="width: 15%;">23</th> <th style="width: 15%;">24</th> <th style="width: 55%;"></th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td style="text-align: center;">》</td> <td style="text-align: center;">22</td> <td style="text-align: center;">23</td> <td style="text-align: center;">24</td> <td style="text-align: center;">》</td> </tr> </tbody> </table>		事業年度	22	23	24		》	22	23	24	》																									
事業年度	22	23	24																																		
》	22	23	24	》																																	
事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">300,000</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費				300,000	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td style="text-align: right;">300,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源				300,000	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費				300,000																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源				300,000																																	
その他																																					

環境保全

事業名	事業の目的	成果目標																																			
不法投棄の防止に係る事業 (環境衛生課)	串本町美化推進を図るために、町内各地域において、不法投棄の撲滅を目指した啓発と不法投棄物の適正処理を行い、環境保全の推進を図る。	不法投棄の未然防止及び撲滅と清潔の保持。																																			
	事業の概要																																				
	不法投棄の未然防止を図るため、美化推進協議会とタイアップした啓発看板の設置や、パトロールや通行人からの通報により、不法投棄現場の調査や緊急対応が必要な箇所については、廃棄物の回収等を行い早期是正に努めている。																																				
	事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>745</td> <td>745</td> <td>745</td> <td>2,235</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	745	745	745	2,235	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>745</td> <td>745</td> <td>745</td> <td>2,235</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	745	745	745	2,235	その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	745	745	745	2,235																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源	745	745	745	2,235																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

水道事業

事業名	事業の目的	成果目標																																		
<p>取水口移転事業 (水道課)</p> <p>事業年度  <table border="1" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td style="width: 15px; text-align: center;">》</td> <td style="width: 20px; text-align: center;">22</td> <td style="width: 20px; text-align: center;">23</td> <td style="width: 20px; text-align: center;">24</td> <td style="width: 15px; text-align: center;">》</td> </tr> </table> </p>	》	22	23	24	》	<p>現取水口は、製材所と畜産の牛舎に挟まれ、原水へのクリプトスポリジウム混入の危険性が心配されてきたこと、また古座川の河床の変化や温暖化による潮位の上昇が原因と考えられる、原水への塩水混入も過去に経験している。</p> <p>クリプトスポリジウムに対する対策は、新古田浄水場の完成による膜ろ過方式の浄水で完全に除去できることとなった。</p> <p>残る塩水混入に対する対策としては、取水口の上流移転しか方法はなく、移転事業を行うものである。</p>	<p>平成 21 年度において、塩水遡上調査及び候補地の条件等の調査を実施している。</p> <p>平成 22 年度には、この成果をふまえ、候補地の決定及び用地の確保を行うこととなる。</p> <p>平成 23 年度には、取水口移転に伴う事業認可変更、実施設計を行っていく。</p> <p>平成 24 年度には、取水口移転事業の実施を行う。</p>																													
》	22	23	24	》																																
<b>事業の概要</b>																																				
<p>取水口の移転を行う目的から、候補地の選定を行い、議会に諮りながら事業実施を図る。</p> <p>平成 21 年度 候補地予備調査            平成 22 年度 候補地決定            平成 23 年度 認可変更、設計委託            平成 24 年度 事業実施</p>																																				
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費																																				
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金																																				
一般財源																																				
その他																																				
事業費未定																																				

下水道事業

事業名		事業の目的				成果目標					
特定環境保全公共 下水道事業 (建設課)		新病院建設に伴う未普及下水道の解消の促進				普及促進について 平成 21 年度末 未普及率 92.86%					
		事業の概要									
		開削工法 200 L = 216 m マンホール 8 箇所									
		事業費概算(千円)					財源見込(千円)				
事業年度											
》 22 23 24 》			22年度	23年度	24年度	合計		22年度	23年度	24年度	合計
		事業費	16,000			16,000	国・県 支出金	8,000			8,000
		内 訳	工事費				一 般 財 源				
							その他	下水道 事業債 8,000			下水道 事業債 8,000

事業名	事業の目的	成果目標																																			
浄化槽設置整備事業 (環境衛生課)	生活雑排水による公共用水域の水質汚濁を防止するため、小型合併浄化槽の整備を促進し、設置に際して串本町が補助する。	小型合併浄化槽の普及促進																																			
	事業の概要																																				
	補助金額 5人槽・・・332,000円 6・7人槽・・・414,000円 8～10人槽・・・548,000円																																				
	補助対象者 (1) 専ら自らの居住の用に供する建物に50人槽以下の浄化槽を設置しようとする者 (2) 延べ床面積のおおむね2分の1以上を自らの居住の用に供する建物に処理能力人数が50人以下の浄化槽を設置しようとする者																																				
	財源内訳として国・県・町が約1/3ずつ負担しているが県の新行財政改革推進プランにも公表されているとおり制度見直しを行う補助事業となっており、その動向次第では、町としても事業の再検討が必要と思われる。																																				
事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>42,150</td> <td>42,150</td> <td>42,150</td> <td>126,450</td> </tr> <tr> <td>内訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	42,150	42,150	42,150	126,450	内訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td>28,100</td> <td>28,100</td> <td>28,100</td> <td>84,300</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>14,050</td> <td>14,050</td> <td>14,050</td> <td>42,150</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	28,100	28,100	28,100	84,300	一般財源	14,050	14,050	14,050	42,150	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	42,150	42,150	42,150	126,450																																	
内訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金	28,100	28,100	28,100	84,300																																	
一般財源	14,050	14,050	14,050	42,150																																	
その他																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

地籍調査

事業名	事業の目的	成果目標																																											
<p>地籍調査事業 (建設課)</p> <p>事業年度</p> <table border="1" data-bbox="229 741 488 790"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<p>現在、土地に関する記録として利用されている公図は、明治時代に作成された字切図を基にしており、土地の形状や面積などが現地の実態と異なっている。</p> <p>地籍調査は、これらの不備欠陥を補正し、国土の実態を総合的に調査することを目的とする。</p>	<p>鬮野川・伊串の各地区において、字単位を基本として調査地区を選定し、調査を推進しながら全体計画の進捗を図る。</p> <p>ただし、予算確保と担当者数の状況により、各年度の事業量についての変更を視野に入れることも検討する。</p> <p>計画期間中は、宅地及び山林・農耕地の調査を予定しているが、土地所有者の高齢化が進むに伴い、境界の位置を正確に把握している人が減少している傾向にある事や、調査対象地の所有者調査に時間を要する事も想定されることから効率的な調査方法を探求する。</p> <p>現在の進捗率（平成 20 年度末現在）</p> <table border="1" data-bbox="999 936 1394 1055"> <tr> <td>国</td> <td>48%</td> </tr> <tr> <td>和歌山県</td> <td>24%</td> </tr> <tr> <td>串本町</td> <td>6%</td> </tr> </table>	国	48%	和歌山県	24%	串本町	6%																																
》	22	23	24	》																																									
国	48%																																												
和歌山県	24%																																												
串本町	6%																																												
<b>事業の概要</b>																																													
<p>現在着手している鬮野川地区、及び伊串地区を継続して調査を実施する。</p> <p>調査予定面積・筆数</p> <table border="1" data-bbox="504 1267 1385 1503"> <tr> <td>平成 22 年度</td> <td>鬮野川の一部（0.03k m<sup>2</sup>・227 筆）字 ノフ嶋駈出シ・道免谷 伊 串の一部（0.13k m<sup>2</sup>・164 筆）字 山ノ神・タイラノ</td> </tr> <tr> <td>平成 23 年度</td> <td>鬮野川の一部（0.04k m<sup>2</sup>・220 筆）字 狭間谷・久兵衛谷 伊 串の一部（0.25k m<sup>2</sup>・162 筆）字 小谷・向地</td> </tr> <tr> <td>平成 24 年度</td> <td>鬮野川の一部（0.09k m<sup>2</sup>・280 筆）字 高畑・タタナリ・馬目山 伊 串の一部（0.23k m<sup>2</sup>・163 筆）字 上地</td> </tr> </table>			平成 22 年度	鬮野川の一部（0.03k m <sup>2</sup> ・227 筆）字 ノフ嶋駈出シ・道免谷 伊 串の一部（0.13k m <sup>2</sup> ・164 筆）字 山ノ神・タイラノ	平成 23 年度	鬮野川の一部（0.04k m <sup>2</sup> ・220 筆）字 狭間谷・久兵衛谷 伊 串の一部（0.25k m <sup>2</sup> ・162 筆）字 小谷・向地	平成 24 年度	鬮野川の一部（0.09k m <sup>2</sup> ・280 筆）字 高畑・タタナリ・馬目山 伊 串の一部（0.23k m <sup>2</sup> ・163 筆）字 上地																																					
平成 22 年度	鬮野川の一部（0.03k m <sup>2</sup> ・227 筆）字 ノフ嶋駈出シ・道免谷 伊 串の一部（0.13k m <sup>2</sup> ・164 筆）字 山ノ神・タイラノ																																												
平成 23 年度	鬮野川の一部（0.04k m <sup>2</sup> ・220 筆）字 狭間谷・久兵衛谷 伊 串の一部（0.25k m <sup>2</sup> ・162 筆）字 小谷・向地																																												
平成 24 年度	鬮野川の一部（0.09k m <sup>2</sup> ・280 筆）字 高畑・タタナリ・馬目山 伊 串の一部（0.23k m <sup>2</sup> ・163 筆）字 上地																																												
<b>事業費概算（千円）</b>		<b>財源見込（千円）</b>																																											
<table border="1" data-bbox="504 1659 970 1944"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>13,680</td> <td>15,500</td> <td>17,000</td> <td>46,180</td> </tr> <tr> <td rowspan="4">内 訳</td> <td>報償費 1,046</td> <td>報償費 1,200</td> <td>報償費 1,300</td> <td></td> </tr> <tr> <td>委託料 11,170</td> <td>委託料 12,500</td> <td>委託料 13,800</td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他 1,464</td> <td>その他 1,800</td> <td>その他 1,900</td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	13,680	15,500	17,000	46,180	内 訳	報償費 1,046	報償費 1,200	報償費 1,300		委託料 11,170	委託料 12,500	委託料 13,800		その他 1,464	その他 1,800	その他 1,900		<table border="1" data-bbox="999 1659 1490 1883"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td>7,402</td> <td>8,300</td> <td>9,000</td> <td>24,702</td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>6,278</td> <td>7,200</td> <td>8,000</td> <td>21,478</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金	7,402	8,300	9,000	24,702	一 般 財 源	6,278	7,200	8,000	21,478	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																									
事業費	13,680	15,500	17,000	46,180																																									
内 訳	報償費 1,046	報償費 1,200	報償費 1,300																																										
	委託料 11,170	委託料 12,500	委託料 13,800																																										
	その他 1,464	その他 1,800	その他 1,900																																										
		22年度	23年度	24年度	合計																																								
国・県 支出金	7,402	8,300	9,000	24,702																																									
一 般 財 源	6,278	7,200	8,000	21,478																																									
その他																																													

・協働の町づくり

情報通信体系

事業名	事業の目的	成果目標																																			
庁内情報化事業 (総合業務課)	多様化・複雑化する住民のニーズに対し、情報システムを効果的に活用することによる行財政改革を一層推し進め、高度で充実した行政サービスを実現させる。	個人情報保護を徹底するため庁内情報システムについて厳格な安全対策を講じるとともに、研修等を通じて職員全体のスキルを向上させる。																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	職員一人に1台のパソコンを整備し、回覧文書の電子化や電子決済等の整備、従来の紙文書の電子化(紙・印刷コストの削減)等に向けたシステム整備を検討する。インクやトナーを安価で一括購入できるメリットを勧告し、プリンタの統一についても検討する必要がある。																																				
	情報セキュリティ面については、現在のパソコンではUSBメモリ等の外部媒体やメールでの送信など様々な方法で情報が持ち出せる環境にあり、それらを制限するためのシンクライアント(ユーザーが使うクライアント端末に必要最小限の処理をさせ、ほとんどの処理をサーバ側に集中させたシステム)やログ(コンピュータの利用状況やデータ通信の記録)収集に関するシステムの整備が課題となる。																																				
	また毎年実施している庁内情報セキュリティ研修について職員に積極的な参加を促し、情報セキュリティについて正しい知識を習得させるとともに、職員全体のスキルアップ・意識改革に取り組む。																																				
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																			
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源																																					
その他																																					
事業費未定																																					

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

広報公聴

事業名	事業の目的	成果目標																																			
<p>広報公聴事業 (企画財政課)</p> <p>事業年度</p> <table border="1" data-bbox="226 741 488 790"> <tr> <td>》</td> <td>22</td> <td>23</td> <td>24</td> <td>》</td> </tr> </table>	》	22	23	24	》	<p>町行政を町民に正しく理解してもらうことは行政の円滑な運営に当たって非常に重要であり、従来から実施している広報紙の配布、あるいは町民の意見を行政に反映させる方法について、なお一層の配慮、工夫を入れて推進し、住民参加型の行政運営を進める。</p>	<p>町民に親しまれる広報紙作りを目指し、町民にとって関心の高い情報を掲載する一方、町民が登場する機会を増やすなど、住民参加型の紙面づくりを推進する。また広報への広告掲載については継続的に広報紙面等で周知を行い、また積極的に利用していただける方策を検討する。</p> <p>ホームページの充実については、多くの職員が更新作業を行うことができるような体制作りについて改めて検討する。更に各課から幅広く情報を収集し、掲載内容の充実を図る。また、閲覧者の経験・知識によって誤解が生じたり理解不能になることの無いよう、わかりやすい情報掲載を行う他、様々な人々が活用しやすいページづくりに努める。</p> <p>公聴体制の充実については、懇談会等の実施により、町民と行政の意見交換の機会を充実させる。</p>																														
》	22	23	24	》																																	
<b>事業の概要</b>																																					
<p>毎月の広報くしもとの作成。また同時に広報編集会議も定期的を開催し、よりよい紙面づくりについて検討を行っていく。</p> <p>ホームページの定期的な更新。未完成のコンテンツ作成。</p>																																					
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																			
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,465</td> <td>3,465</td> <td>3,465</td> <td>10,395</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	3,465	3,465	3,465	10,395	内 訳					<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県 支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一 般 財 源</td> <td>3,465</td> <td>3,465</td> <td>3,465</td> <td>10,395</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	国・県 支出金					一 般 財 源	3,465	3,465	3,465	10,395	その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費	3,465	3,465	3,465	10,395																																	
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県 支出金																																					
一 般 財 源	3,465	3,465	3,465	10,395																																	
その他																																					

行財政運営

事業名	事業の目的	成果目標																																		
徴収率向上対策 ( 税務課 )  事業年度 》 22 23 24 》	社会及び経済情勢の変化やそれに伴う町民の生活状況の変化は、徴収率に大きく影響するが、地方自治の財源でもある税収の確保は最優先に取り組む必要があり、税の減収は他の行政業務にも影響を及ぼすものであることから、滞納者の実態把握に努めながら滞納整理の推進と滞納の解消を図る。	全ての納税者に対し納税に対する義務と理解を求め、納期内納税をお願いする。納税に応じない滞納者や、納税意識の希薄な滞納者については、地方税法に基づく法的措置を行うとともに、和歌山地方税回収機構への移管を行い、納税の公平性を期する。 また、滞納整理を組織的に推進するため、滞納整理委員会を随時開催し、滞納整理の状況や執行について検討を行う。																																		
事業の概要																																				
<p>徴収担当は4名体制であるが、滞納処分の実行手続き、債権管理等を進めるうえで現体制では厳しい状況にあるのが実態である。電話催告、夜間の臨戸徴収等は、税務課職員全員で行うとともに、安定した税収の確保を図るため口座振替を推進し、平成20年11月から導入したコンビニ収納についてアピールを行い納税の推進に努める。</p> <p>滞納者で納税相談に応じない者等については、実態・財産等調査の上、納税催告書兼差押通知書を送付する。それでも納税相談に応じない場合は、預金・給与・不動産等の差押を行う。また、状況によっては、和歌山地方税回収機構への移管予告通知を送付し、機構への移管を執行する。</p> <p>22～23年度においては、県の緊急雇用創出補助金を活用し、賦課徴収等の補助に係る非常勤職員を雇用して、税業務の強化と税収入の一層の確保を図る。</p>																																				
事業費概算(千円)		財源見込(千円)																																		
<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td style="text-align: center;">1,642</td> <td style="text-align: center;">1,642</td> <td></td> <td style="text-align: center;">3,284</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	事業費	1,642	1,642		3,284	内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td style="text-align: center;">1,642</td> <td style="text-align: center;">1,642</td> <td></td> <td style="text-align: center;">3,284</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金	1,642	1,642		3,284	一般財源					その他				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
事業費	1,642	1,642		3,284																																
内 訳																																				
	22年度	23年度	24年度	合計																																
国・県支出金	1,642	1,642		3,284																																
一般財源																																				
その他																																				
22・23年度に緊急雇用創出補助金を活用。																																				

事業名	事業の目的	成果目標																																								
映画「エルトゥールル」(仮題)製作事業 (企画財政課)	2010年は、トルコ軍艦エルトゥールル号の遭難事故から120年の節目を迎える。このことを契機にエルトゥールル号を題材にした映画作りの製作に町全体で取り組むことによって、現在へと続く日本とトルコ国の友好の歴史を町内外に周知するとともに、町全体がひとつとなって、地域の活性化・振興に取り組む雰囲気を醸成する。	企業・テレビ会社・映画会社による映画製作委員会の設立に向けてサポートを行うため、町内有志による映画製作準備委員会の組織体制の充実を図る。																																								
	<b>事業の概要</b>																																									
	平成21年度より映画監督田中光敏氏の協力を得て、映画製作事業に着手。脚本家の小松江里子氏に脚本制作を依頼し、企業・テレビ局・映画会社による本格的な映画製作委員会の設立を目指して活動を行う。																																									
	串本町では、和歌山県、外務省、トルコ大使館等各方面へ映画製作に係る理解・協力を呼びかけるとともに、地元商工会・観光協会・役場有志による映画製作準備委員会を設立し、住民主体で町の活性化・串本町のPRに取り組む。																																									
	平成22年2月7日、町内有志による『映画「エルトゥールル」(仮題)製作準備委員会』が設立された。映画製作のPR活動に取り組むとともに、エルトゥールル号遭難事件に係る、日本トルコ友好の歴史の啓発活動を開始している。																																									
<b>事業費概算(千円)</b>		<b>財源見込(千円)</b>																																								
<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td>3,220</td> <td></td> <td></td> <td>3,220</td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td>脚本製作委託</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td></td> <td>映画製作準備委員会助成金</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費	3,220			3,220	内 訳	脚本製作委託					映画製作準備委員会助成金				<table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>22年度</th> <th>23年度</th> <th>24年度</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>2,000</td> <td></td> <td></td> <td>2,000</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>ふるさとの町づくり応援基金繰入金 1,220</td> <td></td> <td></td> <td>ふるさとの町づくり応援基金繰入金 1,220</td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源	2,000			2,000	その他	ふるさとの町づくり応援基金繰入金 1,220			ふるさとの町づくり応援基金繰入金 1,220
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
事業費	3,220			3,220																																						
内 訳	脚本製作委託																																									
	映画製作準備委員会助成金																																									
	22年度	23年度	24年度	合計																																						
国・県支出金																																										
一般財源	2,000			2,000																																						
その他	ふるさとの町づくり応援基金繰入金 1,220			ふるさとの町づくり応援基金繰入金 1,220																																						

事業年度

》	22	23	24	》
---	----	----	----	---

事業名	事業の目的	成果目標																																			
行財政効率化・合理化推進事業 (企画財政課)	<p>少子高齢化に伴う保健、福祉、医療や、地震対策、環境問題など住民の多様なニーズに対応できる組織機構の構築や、行政運営の効率化を図る。</p> <p>行政組織単体ではなく、住民や民間企業等も含めた協働体制を確立させ効率的な住民サービスの実施に努める。</p>	<p>平成 21 年度に実施した、行政診断の結果を受けて、事務事業の見直し、行政運営の効率化や大規模な組織機構の見直しを行う。</p> <p>組織機構の見直しについては、職員の退職数に応じて段階を踏んで継続して取り組む。</p>																																			
	<b>事業の概要</b>																																				
	<b>組織機構の見直し</b> 平成 22 年度 商工観光課、農林水産課の 2 課を産業振興課の 1 課に統合する。 平成 23 年度 総合業務課を廃止する。分庁舎に窓口業務を残す。 平成 24 年度 職員数の大幅な減員に対応できるよう、事務事業の見直しを行い、住民や民間企業を含めた効率的な協働体制を確立する。																																				
	<b>事業費概算 (千円)</b>		<b>財源見込 (千円)</b>																																		
	<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>事業費</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>内 訳</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>			22年度	23年度	24年度	合計	事業費					内 訳					<table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse;"> <thead> <tr> <th style="width: 10%;"></th> <th style="width: 15%;">22年度</th> <th style="width: 15%;">23年度</th> <th style="width: 15%;">24年度</th> <th style="width: 15%;">合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>国・県支出金</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> </tbody> </table>		22年度	23年度	24年度	合計	国・県支出金					一般財源					その他			
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
事業費																																					
内 訳																																					
	22年度	23年度	24年度	合計																																	
国・県支出金																																					
一般財源																																					
その他																																					